

## 会 議 録

会議の名称		令和3年度第1回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和3年(2021年)6月18日 開会15:30 閉会16:30		
開催場所		つくば市役所 2階 会議室203		
事務局(担当課)		市民部スポーツ振興課		
出席者	委員	会長 阿江通良 酒井利信(オンライン)、木村修寿、石黒澄子、 齋藤まゆみ(オンライン)、橘香織(オンライン)、 加藤賢(オンライン)、高橋靖彦		
	その他	つくば市スポーツ推進計画進行管理票作成部署職員		
	事務局	スポーツ担当理事 萩原武久 【市民部】部長 横田修一、次長 稲葉清隆 【スポーツ振興課】課長 伊藤智治、課長補佐 宮下武、 係長 竹前亘、係長 中山真由美、主任 吉崎文耶、 主事 井上未来 【スポーツ施設整備室】室長 武笠健一、係長 瓜阪卓郎		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について (進行管理調査票の内容が適正かなどについて審議)		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日	
会	1 開会			
議	2 会長あいさつ			
次	3 議事 令和2年度スポーツ推進計画進行管理について			

第	4 その他
	5 閉会
<p data-bbox="236 383 427 421">&lt;審議内容&gt;</p> <p data-bbox="225 450 368 488"><b>1 開会</b></p> <p data-bbox="220 521 347 560">○事務局</p> <p data-bbox="220 591 1362 696">大変お待たせいたしました。お二方、まだお見えになっておりませんが、定刻を過ぎましたので、始めさせていただきます。</p> <p data-bbox="220 728 1362 969">本日はお忙しい中、スポーツ推進審議会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。ただいまから令和3年度第1回つくば市スポーツ推進審議会を開会いたします。申し遅れましたが、本日司会進行を務めさせていただきます、スポーツ振興課の伊藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p data-bbox="220 1001 1362 1106">さて、本日の会議は、ご覧のように、オンラインでも委員の方にご出席いただけるよう準備をさせていただきました。</p> <p data-bbox="220 1137 1362 1379">新型コロナウイルス感染症防止のため、効率よく、円滑に会議の方を進行して参りたいと思いますので、ご出席の皆様におかれましては、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。また、リモート以外こちらの会議中におきましては、恐れ入りますがマスクの着用をよろしくお願いいたします。</p> <p data-bbox="220 1411 1362 1516">それでは開会にあたりまして、スポーツ推進審議会阿江会長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p data-bbox="225 1615 523 1653"><b>2 会長あいさつ</b></p> <p data-bbox="220 1684 316 1722">○会長</p> <p data-bbox="220 1753 395 1792">こんにちは。</p> <p data-bbox="236 1823 395 1861">(自己紹介)</p> <p data-bbox="220 1892 1362 1930">去年からコロナの影響で市も大変でしょうが、大学もずたずたになっておりま</p>	

して、大分正常にはなってきたのですが、リモートで会議とか、今日、授業もやるんですね。ただ体育の場合は、実技をリモートという訳にいかないの、そこで悩みながら、人数を半分にするなどいろいろして、何とかやっている次第です。

その中で今回、令和2年度にいろいろ事業をやっていただきまして、ざっと拝見したところ、この非常な状態にしてはですね、非常に努力してやっておられるということがよく分かりました。

とはいえ、審議会でありますので多少苦言とか、なるべく建設的なことを言わないといけないということで、今日はいろんな委員から事前に説明を求める項目をいただいたので、それについて回答いただいて、時間を短縮したいと思っております。

どうぞよろしく申し上げます。

#### ○事務局

会長ありがとうございました。

本来であればここで出席者の皆様をご紹介したいところでございますけれども、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、時間短縮のため、割愛をさせていただきます。

(新委員のみ紹介)

なお、委員名簿及び、本日、出席者名簿を机上に配付しておりますので、ご確認いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

それでは、本日の会議でございますが、委員数10名のところを、現在、6名のご出席をいただいております。

(5分程度遅れて2名オンラインでの出席。合計8名)

つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第3項の規定により、出席人数が半数以上に達しておりますので、当会議が成立することをご報告いたします。

(オンラインでの出席委員含む)

また議事に入ります前に、お知らせをいたします。本日の審議会は、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例第3条に基づきまして、公開にすることになっております。傍聴人が見えられた場合は、こちらに入室させていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは早速、議事に移りたいと思います。

なお発言をされる方は恐れ入りますが、まず会議室の方はマイクを必ずお使いいただきたいと思います。なお、マイクを見ていただくと、今、脇が赤いランプがついているかと思えます。発言するときは、お尻の方にボタンがついていますので、そこを1回ポチッと押すと緑色のランプがつき、このように声を通るようになります。発言が終わりましたら、恐れ入りますがもう一度ボタンを押して、ランプを赤くしておいていただければと思います。よろしくお願いいたします。

それとオンラインでご参加の委員の皆様につきましては、ご発言される場合には申し訳ございませんが、挙手をしていただければありがたいと思います。そうしますと会長の方から、挙手された方をご指名させていただきたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それではこれからの議事進行につきましては、スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づきまして、阿江会長に議長をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 議事 令和2年度スポーツ推進計画進行管理について

○会長

はい。

それでは次第に基づいて、議題を進めていきたいと思いますが、今日の大きな議題は先ほど言いました、令和2年度につくば市のスポーツ推進計画進行管理

調査票に基づいていろいろ意見をいただくというのが主なところであります。その他で若干あるようですが、これを中心に進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それではこの2番の議題についてまず事務局の方から説明をお願いいたします。

#### ○事務局

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理票についてご説明させていただきます。

令和2年度は、多くの事業で、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。

そのような中、残念ながら開催できなかった事業等もありましたが、各部署、開催に向けて対策を検討したり、感染対策を講じた上で、規模を最小限にして開催したりするなど、苦慮しながら各種スポーツ事業等を進めて参りました。

令和2年度原課評価につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した評価となっております。まず、事業が実施できず、次年度に向けて対策等の検討をしていない場合には、評価ができない。事業は実施できませんでしたが、次年度の実施に向けて、対策等の検討をした場合や、対策を行いながら事業を実施した場合などは、指標の目標値に実績が達しなかった場合でも、A評価としております。

また、本日の資料の中に、進行管理票訂正箇所というものを入れさせていただいております。委員の皆様には事前に資料をお送りさせていただいておりますが、その後、各部署から訂正の依頼のあったものを一覧にしておりますので、資料1と合わせてご覧ください。

それでは資料1のつくば市スポーツ推進計画進行管理調査票をご覧ください。その中の2ページ、施策別の原課評価結果まとめについて、全体といたしまして、S評価が18事業で、18.2%、A評価が60事業で60.6%、B評価が5事業

で 5.1%、C評価が 2 事業で 2 %、評価することができなかった事業が、12 事業で 12.1%、事業が終了した施策が 2 事業で 2%となっております。評価することができなかった事業は、事業の性質上評価できないものもありますが、やはり新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったものが多くありました。このような中、令和 2 年度は、順調又は概ね順調合わせまして、約 8 割、78.8%となりまして、つくば市スポーツ推進計画に基づく多くの事業は、概ね順調に行われたという結果となりました。

(原課評価について、審議会を受け修正があり、A評価が 61 事業で 61.6%、B評価が 4 事業で 4 %となった。A評価、B評価合わせて 79.8%となった。)

この後、阿江先生進行のもと、これらの評価が適正かどうかにつきまして、ご審議いただきたいと思っております。

審議会委員の皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

○会長

はい。よろしいでしょうか。

今、事務局からざっとサマリーをいただきましたけども、これからは個々の進行票について委員から 10 ほどの質問があつて、それを事務局に事前にお知らせして、担当の課からいろいろ回答いただいたものが資料 2 ですね、これについて順番に進めていきたいと思っております。

資料 2 をご覧ください。

その 1 ページの方です。

まず、何も番号がない方で、今ご説明の中心となった事業の評価についてはこういう状況で、これは金谷委員から、評価できないとすべきではないかということでしたけども、今、対策を行いながら何とかできた事業については A という評価をしましてとお話があったと思っております。

それでは 12 番ですかね。

ナンバーの 12、これは 2 つ出ております。これについて、中学校の運動部の活

動、運動部活動の指導員の配置について云々というのと、それから私から同様の質問をさせていただきました。

これについては、学び推進課から、お願いいたします。

○学び推進課

よろしく申し上げます。

部活動指導員についてですけれども、昨年度は 25 人の目標値に対して、18 人の確保という結果でした。

25 という数字が部活動指導員の枠として、最大数 25 人までという枠があります。それを最大限生かすことができるように目標値として設定をしております。しかし、昨年度は 18 人の確保ということでこういう評価になっておりますが、まずその原因の一つとして、部活動指導員は部活動の時間帯で、顧問の代わりに指導していただくものですので、働いている方で平日の 15 時 16 時の時間帯に来て、なかなか時間がつくれる方というのは、そんなにおられるものではないということがまず一つ。

確保している方の多くはというか、大部分を占めているのは大学院生だとか、そういう方が割と多くいらっしゃいます。なので、大学院生・筑波大生とかに周知しながら、確保していきたいと思っております。あとは、令和 5 年度から文科省からの部活動改革ということで、部活動の地域スポーツ団体、活用による地域移行を段階的に進めるということがもう示されていますので、市としても、それに向けて、部活動改革の地域移行を進めていこうということで考えています。それと合わせて、部活動指導員の確保も一体的に、これからしていこうという話になっています。

今年度は、中学校、義務教育学校の学校長を集めて研修会・検討会を開いて、その地域移行に関する研修会を行って、共に部活動指導員の周知、それから募集などを呼びかけていく。

それから、その地域移行に関しては、企業だとか、それから、大学との連携が

必要になってきます。となると、事務局が必要になってくるので、そういうところを市としては探しながら、それを開拓しながら、かつ部活動指導員の確保というものを考えていきたいと思っているところです。

よろしくをお願いします。

○会長

ありがとうございました。

あと指導に係る人件費の補助などを明記してはどうかと書いてあります。これは事務局で検討いただくということでよろしいですかね。

先生よろしいでしょうか。

○委員

ご検討いただけるということで、ありがとうございます。

○会長

いろいろ聞くところによると、どこでも部活動の指導員の確保に全国的に困っておられるようで、大学院生か、大学院生が駄目なところは、僕も含めてお年寄りの方が部活動指導員として活動しており、バリバリ働いている方はとてもじゃないけどできないということですよ。

あと、謝礼も恐ろしく低いですよ。

だから、ここら辺が問題かなと思うのですが、ここでいろいろ言ってもしょうがないですけど、こういうことはしょっちゅう言っといた方がいいと思います。この間スポーツ庁行ったらいろいろ考えているとか言っていましたけど、なかなか苦しいみたいです。

ありがとうございました。これは今後の大きな課題で、いろいろ工夫されていると思います。つくばの場合は、この辺りは大学院生がおり、それほど潤沢というわけではないですけど、そこら辺を活用するのが一つかなと思いますね。

はいありがとうございました。

それではですね、どんどんいきます。

14 番ですね、児童生徒の体力向上ということで、9 校に減少したのはなぜでしょうか。

これは多分コロナ禍の影響かなと思うのですが、ここはどうでしょう。

#### ○学び推進課

これはスポーツチャレンジという、県で行われている事業ですけれども、それに参加したのが減ってしまったという現状があったということですが、まさにコロナ禍の影響で、実施種目で接触が多い種目は削除されました。

なので、スポーツチャレンジの種目数が限定的になったということがまず一つ大きいです。

学校としても参加しにくいというか、実施する気運がなかなか高まらなかったっていうのが実際のところじゃないかなと思います。

#### ○会長

ありがとうございました。

状況は察しますので、ご苦労さまでしたと言うしか言いようがないかなと思います。

委員の方も、何かあったら途中でおっしゃってください。

それでは 16 番の放課後子ども教室の推進ということで、一応数字を見たところ、この状況で順調に進んでいるようですけれども、予想以上に子どもの参加が多いというところで目標値をもうちょっと上げたらどうですかっていうご質問したのですが、こども育成課の方、いかがでしょうか。

はいどうぞ。

#### ○こども育成課

放課後子ども教室につきましては、児童のお子様にも、大変な多くのご参加をいただいております、事業実施についても、各小学校でも好評を得ているところでございます。

主にスポーツ等のイベントについては学校の体育館等、貸していただいて、開

催をさせていただいているところですが、各校共に、年間、数回から10数回程度、貸していただくところもあるのですが、なかなか借りづらい状況もございますので、目標値については、ご指摘のとおり、ずっと年間200回とさせていただいたところではございます。担当課といたしましては、学校様や教育局と協議しながら、場所を貸していただけるように進めまして、スポーツのイベントの回数を増やしていきたいと思っておりますので、今の目標値からどんどん上げるような数値設定をさせていただきたいと考えております。

以上です。

○会長

ありがとうございます。

いろいろ回答を見てもらった他の、これにこの範疇に入らないのも、結構できているということですか。

○こども育成課

新しく開校しました学校につきましては、子ども教室の新しい試みとして、定期開催ということで週に3日から、秀峰の場合ですと5日間程度実施をしているのですが、こういった回数もちちらに含まれております。

○会長

ありがとうございます。

先ほど借りるのが結構大変だって言われましたが、そこはどのような原因で、しょうか。

○こども育成課

この子ども教室の実施に当たりましては、学校の先生方と協議をしながら、開催を進めさせていただいておりますので、学校の方でちょっと、この日は難しいというようなお声をいただいて、なかなか開催ができない状況でございます。

○会長

ありがとうございます。

施設問題はいつも課題として上がりますが、いろいろご苦勞されていると思います。

続きまして、21番の高齡者いきいき健康アップ事業ですね、運動の習慣化が達成できたという資料とか証拠などはどうでしょうか、ということをお聞きしたのですが、これはいかがでしょうか。

○高齡福祉課

よろしくお願いいいたします。

運動の習慣化が達成できたという指標や根拠ということで、参考資料として、「過去5年間の歩数結果等について」という資料を送付させていただきました。で、こちらの方をご覧いただければと思いますが、全体的に見て、概ね5年間で、歩数結果と中強度時間、そして体力測定の結果もやや概ね右肩上がりで結果が出たかなというふうに判断いたしましたので、当初の目的を達成したということで、令和2年度で事業の方は終了とさせていただきます。

○会長

ありがとうございます。

多分この運動の習慣化という言葉の、これをどう捉えるかによると思うのですが、報告いただいた資料から、体力の向上ということですよ、それを示しているという。

習慣化だと、例えば週に何回運動するようになったとか、定期的にそれが増えたとかという事だと思いますが、そういう意味ではないわけでしょうか。運動習慣化。普通の意味はそうなのですが。体力が向上したとかそういうことであれば、この回答でいいと思うのですが、週に何かやっておられる方が増えたとかそこら辺はどうでしょうか。

○高齡福祉課

そうですね。ご指摘のとおりですけれども、週に、どれぐらい増えたなど、詳細のデータまではちょっとご用意ができておりませんので、今後の課題とさせ

ていただきます。

○会長

歩く歩数が増えたとか、それから、体力が向上したというのはその一つの指標にはなるとは思いますが。

わかりました。ありがとうございます。

特に、高齢者の方が結構増えているという印象は受けますけども、これも非常に重要ですので、今後、もしよかったらそういうのもちょっと調べて、次年度にさせていただくといいかなと思います。

○高齢福祉課

ありがとうございます。

○会長

他によろしいでしょうか。この点については、今お答えしていただいたようなのでいいかなと思います。

次はですね、33ですけども。令和2年度の実施の値が非常に低いですけども、これはどういうことでしょうかという。それで、もうちょっと担当の方もちょっと目標値を下げようかという話を書いてありましたけども、ここら辺はいかがでしょうかという質問であります。

これは文化芸術課の方、お願いします。

○文化芸術課

令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響下、緊急事態宣言発令等を受け、地域交流センターを一時期休館いたしました。

前期講座・後期講座ということで年間2回講座を行っているのですが、前期講座について中止したために、講座の実施数や参加者数も例年に比較し減少いたしました。

現在も新型コロナウイルス感染症が収束しておらず、活動機運の回復も早急には見込まれないことから、評価理由に目標値の下方修正も必要であると記載し

てございます。

しかし、事務局と協議いたしました結果、今後の動向を見ながら、現目標達成に向け、事業を進めていくことといたしました。

以上でございます。

○会長

ありがとうございます。その回答を期待しておりましたので、多分、コロナも徐々に収束するでしょうから、是非この目標向かってやっていただきたいと思っております。

ありがとうございました。

どんどんいきますが、続きまして48、83で、陸上競技場の整備検討ということで、記録会の使用頻度とか費用対効果、維持管理費、それが見込める収入についてどうでしょうか、という質問ですけども。

施設整備室をお願いします。

○スポーツ施設整備室

昨年までスポーツ振興課の方で、陸上競技場の方の整備は推進係の方が行っていました。今年度、組織が変わりまして、スポーツ施設整備室の方で担当させていただきます。

まず陸上競技場の使用頻度ということですが、今まで市で筑波大学の施設等を借りていた大会等を記載させていただいています。

市の小学校陸上記録会が3回です。北部陸上記録会、南部陸上記録会、市の陸上記録会、現在は学園ごとで開催されているようです。

あと、市の中学校陸上記録会が2回、中体連、中体連の新人戦となっています。

その他につくば市陸上競技選手権大会が1回行われています。

費用対効果ですけども、現在基本構想ということで、そこまで数字を持ち合わせていません。今後、大規模事業評価ですとか、基本計画策定の中で検討していく予定となっています。

維持管理費につきましては、今回策定した基本構想では、受付等の管理運営、トラックやインフィールドのメンテナンスや、施設清掃等の日常的な管理、機器類等の保守点検の概算で年間 8,000 万円程度を見込んでいます。

最後に見込める収入ですけれども、こちら申し訳ありません、今後の検討の中で、施設利用料や貸し出し方法、また管理方法によっても変わってくるかなと思っていきますので、今後検討し、算出していく予定です。

以上です。

○会長

ありがとうございます。

委員、何か一言をお願いします。

○委員

すみません。もう、やるということできっと進んでいるものなのだろうなと思いつつも、その最後の方の見込める収入っていうところで、やはりこれって、ただ、市民だけがやればいいだけではなくて、やはり維持管理費っていうのはとても大きな問題と思っております、そうするともっとも本当は大きなものを逆に作った方が、収入っていうか、他からそこを貸して欲しいということで、集客も見込めるような、そういうイベント等をやることによって、税金の節約っていうか、そういうことを見込めるのかなと思ったので、ちょっと中途半端な大きさかなと。

あとは駐車場に関しても、私ちょっと近くに住んでいるものですから、イベントなんかやるとしても、どこに駐車場を設けるのかなとか、そういうのを考えると、いかがなものかなっていうのを、ごめんなさい、もう始めようとしているのにどうしようと思ったのですが、まだ始まっていないので、やはりちゃんとそういうところは確認していくことが一市民として大事なのかなと思ったものから、一応質問させていただきました。

ありがとうございます。

○会長

どうぞ。

○事務局

スポーツ振興課の方で簡単に補足させていただきます。

先程、今現在やっている大会について説明させていただいたのですけれども、施設ができることによって、例えば中学校の部活動の対抗戦ですとか、マスターズの大会、また障害者スポーツの大会なども開催できるかな、というのを想定しています。

見込める収入ですけれども、今後、この施設については算出していくこととなりますが、一応参考として、石岡市、こちら第3種公認ですけれども、令和元年度で大体79万円の収入です。龍ヶ崎市の第3種公認のたつのこフィールドにつきましても、220万円。これが平成30年度になりますね。あと古河市の第2種の公認の施設につきましても、240万円の収入がございました。

大体この辺が参考になるのかなと考えております。

あと駐車場ですけれども、場所につきまして、今、上郷高校の跡地を予定してまして、駐車場足りなくなった場合、隣に上郷小学校等ございますので、その辺なんかも学校と調整しながら、駐車場確保していけたらなと考えております。以上になります。

○会長

はい、ありがとうございます。そんな感じだそうです。

あまり東京ドームみたいな感じでバカスカが入るものでもないのですが、というと、東京だったら逆に駐車場を貸してですね、それで収益にしたり、大学でもそれで儲けたりしているところもあるのですけれども、ここはそれほど人口が多くないのでそういう点は大変かなと思っています。

あと、もっと開放することはできるのですか。例えば、そこら辺の中学校は毎日来られないけれど、例えば土日だけ来て練習するとか。

#### ○スポーツ施設整備室

もちろん開放はできます。大丈夫です。

やはり先ほどスポーツ振興課が言ったように、例えば管理を指定管理にして、教室等を午後から夕方行っていただくとか、そういうこともできるかなと思っています。

#### ○会長

午後とか夕方開放するとか、それから先ほど言ったように、土日で試合がないときは、例えば中学からバスで練習に来るとか、これいろんな地方でやっているのですね。結構いろんなところでやっていて、とある市町村なんかはもう使いすぎてトラックが擦り切れるぐらいであれば、もう十分元が取れるとかですね、そういうことをおっしゃっているところもありますから。

だからなるべく開放をして、もういつも誰かがいるというふうにすれば、年間8,000万ぐらいは安いかなと。8,000人使えば、1人1万円だから、そんなに高くはないと思いますけれども。

というようなところで、是非たくさん使ってもらうように検討してください。

よろしく願います。ありがとうございました。

続きまして、ちょっと飛びますけども、自転車のまちづくりの推進ということで、委員会でいろいろ意見がまとまらなかったという、その理由を聞かしてくださいということですけども、総合交通政策課の方お願いします。

#### ○サイクルコミュニティ推進室

先程のスポーツ施設整備室でもありましたとおり、私どもも今年度4月から、総合交通政策課内によりつくば市の自転車利用を推進していくということで、サイクルコミュニティ推進室という組織ができました。

今後は、私どもの室が基本的に出席させていただくことになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ご質問いただいた点についてですが、まず委員会というものが持っている計画

がつくば市自転車安全利用促進計画というものを持っておりまして、こちら平成 27 年に策定をしております。

こちら、名前のとおりですね、委員会も非常に自転車の安全利用を重視する、そういった団体等の関係者の方で構成されているものでございます。

その後、平成 28 年に国で自転車活用推進法が策定されて、その中で地方自治体へ策定の努力義務を課している地方版、自転車活用推進計画というものがございます。

つくば市としましても、今の自転車に関する国全体での考え方に沿った、こちらは安全利用をもちろん前提としつつですね、推進しつつ自転車の活用も意識したものになっていまして、両方で進めていこうという考え方で委員会等に諮らせていただいているのですけれども、非常に安全第一という、委員会の意見としては大勢な部分でございまして、そういった部分の考え方で少し意見がまとまっていないという理由になっております。

まとめる方策についてということで、今後につきましては、自転車の安全利用を踏まえつつ、先程、話したような自転車活用というのを進めていくために、この委員会自体も 10 年程度ほぼ同じ団体の方で担っていただいている、若干、硬直化というのでしょうか、そういった部分も見られますので、そういった部分も踏まえて、仮称となっておりますが、つくば市自転車活用推進計画の策定を、策定体制も含めて考えていきたいという考えでございます。

以上です。

○会長

ありがとうございました。

まとまる可能性は、あるかないか。

○サイクルコミュニティ推進室

新しく検討していく計画においては、まとめていきたいと考えております。

どうやってまとめるっていうところまでは、まだこれから委員会をどうするっ

ていうところからなので、具体的な話というのが出てこないのですが。

○会長

ありがとうございました。是非よろしくお願いします。

続きまして、学校体育コーディネートということでこれは齊藤委員からのご質問ですけれども。

県事業の活用ということだけど、つくば市として何を実施したのか、明確に分かるような形で示してくださいということですが、学び推進課の方からはいかがでしょうか。

○学び推進課

県の事業ではあるのですが、市としては、県の事業でアドバイザー派遣がありますよということを学校に通知をしまして、募集をかけ手を挙げてくれた学校とつないでいくという、まずは役割があります。

そのあと、市として、そのアドバイザーが派遣されている学校で、アドバイザーが授業をしたり、指導法を市内の教員に対して、研修したりして位置づけることができるようになっていますが、昨年度は残念ながらコロナの影響で、実現ができなかったということで、市としては研修会の場の設定の方が、どちらかという役割としては大きいのかなというふうに思います。

今年度も、コロナの状況を見ながら、その辺を検討していきたいなと思っています。

以上でございます。

○会長

ありがとうございました。

これがなかったら、5つぐらいは言っただろうと。

○学び推進課

そこは学校の判断になるので、どこまでそれが、手を挙げてくれるかっていうのがちょっと分からないのですけれども。

○会長

これによると松代小と竹園西小では、手を挙げていただいたということですが、この辺で何かおっしゃっていましたか。

○学び推進課

アドバイザーが派遣された学校に関しては、専門的なアドバイスももらいながら、体育事業として大変役に立ったというお話は聞いております。

○会長

そこら辺をうまく宣伝すると、多分皆さん悩んでいる方が多いはずですから、いろいろ手が挙がるかもしれません。

○学び推進課

ありがとうございます。

○会長

先生いかがですか。

○委員

はい、今のご説明だと、間に入って研修とか取り次ぎをしたというのが分かるのですが、この評価票からだと読み取れなかったもので、その辺を書いていただけると良いのかなと思います。

○会長

もうちょっと詳しく、今おっしゃったようなことを書けばいいということだと思います。

○学び推進課

はい、ありがとうございます。

○会長

ありがとうございます。

続きまして 89 と 90、ちょっと飛ぶのですが、これスポーツ施設のユニバーサル化、ユニバーサルデザインのことで、同じような事業なのに、片や

S、片やCの評価ということで、その理由は何ですかというお話、質問をしました。それで施設、スポーツ施設の整備室とそれから公園・施設課の、ちょっと見解の違いがあったということですが、ここについてはどうでしょうか。

○スポーツ施設整備室

まず私達の体育施設の方、ユニバーサル化といいましても、施設がすべて30年40年経っている施設がほとんどでございます。

すべてをユニバーサルというのもなかなか難しいので、まずはトイレを改修しようということで、順次進めてきていました。

その中で令和2年度は桜の体育館のトイレの改修をしようということで、最初に目標を立てていた部分が、そこと大穂の体育館の手すり、階段のところの手すりがなかったものですから、手すりを設置しようということを、当初のころ予定を立てていました。

評価の基準を単年度としましたので、最初の目標を達成したということで、S評価とさせていただきます。

○会長

施設課の方はどうでしょう。

○公園・施設課

公園・施設課でも、当課も都市公園のトイレを想定してまして、大きいトイレ小さいトイレ、全部合わせて45か所あり、それをユニバーサルデザインに全部変えるっていう話になると、ユニット等に変えたとしても一基あたり、工事含めないで1,000万円ぐらいかかるため、当課としましては大きい工事や大規模な工事をやった時にやっているような形で。令和2年度につきましては、1か所と、小さいトイレの修繕の2か所やったので、45分の2という形で、数が少なくなっています。

○会長

理由はよくわかりましたが、これ市としては、どういうに進めていくわけですか

か。

この場合でいくと、あと 20 年かかる。

そこはどうですか。どなたが答えるかちょっと分からないですけど。

○スポーツ施設整備室

スポーツ施設整備室の方では昨年度、個別施設計画というものを策定させていただきました。

既存の建物、体育館ですとか、ウェルネスパークなんかも含むのですけども、その施設を大体 80 年ぐらい使おうというようなイメージを持ちまして、コンクリートの耐久性ですとかその辺を調べました。その中で各施設、何年後に大規模改修をすれば、その後、健全に使えるという予定を策定させていただいています。

今後はその大規模改修とか、そこに合わせまして、工事をどのように割り振れば、より効率的にできるかな、ということを考えながら、進めていこうかなと考えています。

○会長

ありがとうございます。

お金もかかることですから、いろいろ大変だと思うのですけども、なるべく早いうちにやっていただくように、いろいろ続いていただければいいかなと思います。よろしくお願いします。

委員の方からいろいろ提出いただいたご質問とか疑問点、意見とかは以上ですけども、委員の方でちょっと言い忘れていたとか、今見て気づいたとかいう特段のことがあれば、是非これだけは言って聞いてみたいというのがあったら、お願いします。

一方か二方。

○委員

今、ユニバーサルデザインへの対応で修繕があったとか、89、90 もなんですけ

ども、あと 93、94 でも、こう、工事したとかありますが、予算に何も計上されて  
いないというのは、これは、別の課で予算が立てられていたからここには書  
かれていないとかそういうことですか。

ちょっと疑問に思ったので、お聞きしました。

○会長

どうでしょうか。

94 とか 5 ですか。94、特に何番ですか。

お願いします。

○教育施設課

今、お話いただいたのは、ユニバーサルデザインの話でございませうか。

予算の話ですか。

○委員

そうですね。その部分も含めて、例えば今修理をしたということでしたけども、  
予算とか決算にお金の記載がなかったもので、これは何でかなと思って聞きました。

○教育施設課

こちらにつきましては、すみません、記載の方が漏れているような状況かなと  
思われます。令和 2 年度の活動実績としまして、大穂中学校の武道場の非構造  
部材の耐震改修工事について実施しておりますので、こちらについては予算の方  
を計上して実施しておりますので、こちらについてちょっと記入が漏れている  
のかなと思われます。

○事務局

よろしいでしょうか。

今回、予算が横線になっていますのは、この事業のためだけにといいうか、専用  
の予算がない場合には横線になっております。そういった中でその 93 でしたり  
とか 94 もそうかと思えますけれども、予算がないということではなく、この事

業に対する専用の予算がないということで、横線になっている状況です。

○教育施設課

そうですね。

すみません。あくまで事業概要に対応する予算ではないので、記載していない。

○会長

いろいろ分散して、そこからとって使っているということですよ。実質はこうできているという解釈でいいかなと思います。

○教育施設課

実績としては実施しております。

○会長

ありがとう。

他にいいでしょうか。

それでは全体として一言意見が出ております。

コロナで様々な活動が制限される中、つくば市は積極的にできる形で検討されて実行していることを評価するという、全体としての評価をいただいています。今、最初に言いましたように、どこの市もやりたいこともやれないということで、よくやっておられるという評価をしたいと思います。

全体としてはこれについては、こんなところですけど、よろしいでしょうかね。

あの、オンラインの先生あたりはいかがでしょうか。

○委員

陸上競技場のことは、後から郵送でまた資料を頂けるのでしょうか。

○事務局

はい。これからお送りさせていただきます。

○酒井委員

よろしく申し上げます。

○会長

一応ご質問とそれからその回答をいただき、ちょっと時間は超過したのですが順調に進んできたかなと思います。追加の意見もいただきましたし、特に意見がないようでしたら、この進行管理についての議題はこれで閉じたいと思いますがよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。

続いて、その他で資料があると思いますが、陸上競技場について市の事務局からご説明があるということです。事務局の方よろしくお願いします。

#### 4 その他

##### ○事務局

その他のところで2点ほどですね、ご報告をさせていただきたいと思います。

1点目は先ほど、ご指摘いただきました陸上競技場の整備検討状況についてでございます。

先般、(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想を策定させていただきました。こちら会場におられる委員の方にはお配りしていますが、オンラインの委員の方に後程また送らせていただきますが、本日は時間の都合で内容の説明は割愛させていただきますけれども、後程、構想をご一読いただきまして、何かお気づきの点があれば、また事務局の方にご連絡ください。

なお、今後の陸上競技場整備事業の主な予定としましては、本年度、外部の有識者で構成する大規模事業評価委員会の事業評価を受けまして、その後市の対応方針を決定していく予定でございます。

また、次年度はより具体的な内容を検討するため、基本計画の策定を予定しております。その際には、本審議会からも、ご意見等を賜りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

続いて2点目、よろしいでしょうか。

こちらの審議会の根拠となっている、スポーツ推進審議会条例の一部改正につ

いて、ご報告をさせていただきます。

条例改正の概要ですけれども、現在、市では、様々な手法により、市民の方が、直接的に市政に参加する機会を増やすことで、各事業に市民の意見を反映するよう、指針を定めて推進しているところでございます。

その一環としまして審議会や、懇談会等におきましても、市民から直接の意見聴取や、評価などをいただくために、可能な限り市民委員を選任することとしております。

このことを踏まえまして、本審議会におきましても、現在の構成員に加え、市民を選任できるよう、現在、開会している、市議会の6月定例会で条例改正のご審議をいただいているところです。

なお、市民委員の選任の時期につきましては、条例改正が議会で可決された後に、市民公募の手続きを経まして、現在の委員の任期でございます令和3年9月30日後から、選任させていただきたいと考えております。

以上、事務局からの報告とさせていただきます。

○会長

ありがとうございました。

いろんな意見を聞くのはいいことかなと思いますけど、是非ガス抜きにならないように、実際、意見をいただいて、それをどうやってやるかということには是非留意いただければと思います。

最後になりますが一言、いかがでしょうか。

(委員を指名)

○委員

皆さんどうもご苦労さまでございます。

初めての審議会ですが、皆様のご意見等いただきまして、議会としても、また、陸上競技場の構想等もありますので、円満に市民の皆さんのスポーツの振興のために頑張っていきたいと思っております。

よろしくどうぞお願いします。

○会長

はい、ありがとうございます。是非期待しておりますのでよろしくお願いします。

事務局もよろしいですかね。特に追加等なければ、これでこの会議は終了したいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは委員の皆様には、おそらくもっと言いたいこともあったと思うのですが、いろいろご協力いただきまして、目標の1時間以内で終わるということができそうであります。

オンラインの方で何かありましたら、最後に意見をいただければと思いますけど、いかがでしょうか。

ないようですので、これで打ち切りたいと思います。

事務局へバトンタッチいたします。よろしくお願いします。

## 5 閉会

○事務局

阿江会長、どうもありがとうございました。

また、委員の皆様におかれましては慎重なるご審議をいただき、ありがとうございました。

様々助言や意見等を伺いまして、進行管理票に修正等が入るものもあったかと思いますが、修正後に、また改めて委員の皆さんにはお示しさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして令和3年度第1回つくば市スポーツ推進審議会を閉会させていただきます。

どうも、ありがとうございました。

## 令和3年度第1回つくば市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和3年6月18日（金）15時30分から

場所：つくば市役所 2階 203会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について

4 そ の 他

5 閉 会

---

〈配付資料一覧〉

○つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

○つくば市スポーツ推進審議会出席者名簿

○〔資料1〕令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

○〔資料2〕スポーツ推進計画進行管理調査票に係るご意見等に対する回答一覧

○〔参考資料〕（仮称）つくば市陸上競技場整備基本構想

令和 2 年度

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

令和 3 年（2021 年）6 月

つくば市市民部スポーツ振興課

## つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票について

### 1 計画の進行管理

つくば市スポーツ推進計画に掲げた施策及び事業・取組に目標を設定して事業を実施し、実施状況の把握、課題の抽出等の評価を行い、解決策の検討及び次の施策展開への反映など、つくば市スポーツ推進計画の実施に向けた政策の効果的な実施に資するための取組であり、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Action)というマネジメントサイクルに基づいて、政策の推進を図り、計画を実現することを目的として行うものである。

### 2 計画の構成

本計画の基本的な考え方は、①基本理念、②基本方針、③基本目標、④数値目標及び⑤基本戦略から構成されている。

また、本計画は基本理念及び基本方針を実現するために、①基本目標、②基本戦略、③施策及び④事業・取組の四層の体系から構成されている。

そして、最後に本計画を策定したのち5年の間に、①施策の推進のために取り組む事項と②連携体制の強化について定めている。

### 3 評価の対象

評価の対象は、つくば市スポーツ推進計画に掲げた全ての事業・取組を対象とする。

### 4 評価の方法

各事業・取組の担当課が、事業の成果や有効性及び効率性を踏まえて、総合的に自己評価するものとする。

原 課 評 価	
S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)
A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね80%以上100%未満)
B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね60%以上80%未満)
C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね60%未満)
—	評価することができない事業である、終了、廃止

つくば市スポーツ推進計画 施策別原課評価結果まとめ

施策		事業数	令和2年度 施策別原課評価結果							
			評価 S (順調)	評価 A (概ね順調)	評価 B (やや遅れ)	評価 C (遅れ)	評価 -			取組なし
							評価できない	終了	廃止	
1	成人のスポーツ活動の促進	10	3	7	0	0	0	0	0	0
2	子どものスポーツ活動の促進	9	1	4	2	0	2	0	0	0
3	高齢者のスポーツ活動の促進	5	0	4	1	0	0	0	0	0
4	障害者のスポーツ活動の促進	7	1	4	0	0	2	0	0	0
5	スポーツを通じた交流の促進	6	0	5	0	0	1	0	0	0
6	スポーツをささえる組織基盤の強化	4	1	3	0	0	0	0	0	0
7	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	6	0	6	0	0	0	0	0	0
8	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	15	3	9	0	1	1	1	0	0
9	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	5	0	1	1	0	3	0	0	0
10	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	2	0	2	0	0	0	0	0	0
11	スポーツ活動における安全の確保	2	0	0	0	0	2	0	0	0
12	スポーツ団体との連携・協働	2	1	1	0	0	0	0	0	0
13	大学及び研究機関との連携・協働	3	1	2	0	0	0	0	0	0
14	行政部局間の連携促進	2	2	0	0	0	0	0	0	0
15	国、茨城県等との連携	4	0	3	0	0	1	0	0	0
施策の推進のために取り組む事項		17	5	10	0	1	0	1	0	0
合計		99	18	61	4	2	12	2	0	0
		%	18.2%	61.6%	4%	2%	12.1%	2%	0%	0%

## つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R2）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R2	R1	H30
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	A	A	4
2	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツの日の実施	A	A	3
3	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	A	4
4	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	A	
5	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	S	S	4
6	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	つくば健康マイレージ事業	A	A	
7	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	
8	成人のスポーツ活動の促進	公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	3
9	成人のスポーツ活動の促進	文化芸術課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	S	S	
10	成人のスポーツ活動の促進	教育施設課	学校体育施設の開放	S	S	4
11	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	A	A	4
12	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	B	A	
13	子どものスポーツ活動の促進	教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	A	S	3
14	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	児童・生徒の体力の向上	B	A	3
15	子どものスポーツ活動の促進	健康教育課	体力テストの実施	-	S	4
16	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後子ども教室の推進	S	S	3
17	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	A	S	3
18	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	体育授業への外部指導員等の派遣	-	A	3
19	子どものスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	A	A	4
20	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	A	A	4
21	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	高齢者いきいき健康アップ事業	B	A	3
22	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	A	A	3
23	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	4
24	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	A	A	3

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R2）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R2	R1	H30
25	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のスポーツイベントの実施	A	A	
26	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツ教室の実施	A	-	
27	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成支援	S	S	3
28	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	障害児スポーツ教室の開催	A	A	3
29	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	-	B	4
30	障害者のスポーツ活動の促進	つくば市社会福祉協議会	「みんなで DO! スポーツ」の開催	A	A	4
31	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	体験乗馬療法事業の開催	-	A	4
32	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	A	A	4
33	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	地域交流センターの活用	A	B	3
34	スポーツを通じた交流の促進	文化芸術課	ふれあいプラザの活用	A	B	3
35	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	スポーツ合宿の誘致	A	B	3
36	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	A	A	3
37	スポーツを通じた交流の促進	国際交流室	スポーツを通じた国際交流	-	A	2
38	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	A	A	4
39	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	S	A	3
40	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	3
41	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	3
42	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	A	A	4
43	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	A	S	4
44	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば学園ウオークラリー大会開催事業	A	S	4
45	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	A	S	3
46	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	観光推進課	フットバスコースの設定、PRの取組	A	-	-
47	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	A	S	3

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R2）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R2	R1	H30
48	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	A	A	
49	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設の改修及び維持管理	A	A	4
50	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	-	-	2
51	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	道路管理課	ベデストリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	A	A	-
52	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	総合交通政策課	自転車のまちづくりの推進	C	B	
53	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	防犯交通安全課	自転車のまちづくりの推進	A	A	
54	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	体育施設耐震化事業	S	S	4
55	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	つくばウェルネスパークの管理	A	A	3
56	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業	-	-	-
57	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	学校施設開放事業	S	S	4
58	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	S	S	4
59	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	A	A	3
60	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	健康増進課	いきいきプラザの活用	A	A	3
61	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	A	A	3
62	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	A	A	3
63	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	-	A	3
64	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	-	A	3
65	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	-	S	4
66	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校体育コーディネート事業	B	B	3
67	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	A	A	3
68	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	A	A	4
69	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	3
70	スポーツ活動における安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	-	A	3
71	スポーツ活動における安全の確保	学び推進課	中学校武道等指導推進	-	A	

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R2）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R2	R1	H30
72	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	S	A	4
73	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	A	A	3
74	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	A	S	4
75	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	A	A	
76	大学及び研究機関との連携・協働	オリンピック・パラリンピック推進室	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携	S	S	
77	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	S	A	4
78	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	S	A	4
79	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	A	A	3
80	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	A	A	3
81	国、茨城県等との連携	学び推進課	学校体育関連事業との連携	-	S	4
82	国、茨城県等との連携	総合交通政策課	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	A	A	3
83	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	陸上競技場の整備検討	A	A	
84	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築	S	S	3
85	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映	A	A	4
86	施策の推進のために取り組む事項	国体推進課	いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応		A	4
87	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整	A	A	3
88	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	つくば市SDGsの対応	A	A	
89	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	S	A	
90	施策の推進のために取り組む事項	公園・施設課	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応	C	C	
91	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	ランニングなどの普及啓発と環境の整備	S	A	
92	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	子どものスポーツを推進するための連携体制の検討	A	A	
93	施策の推進のために取り組む事項	スポーツ振興課	安心・安全なスポーツ環境の充実	S	A	

つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧（R2）

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				R2	R1	H30
94	施策の推進のため に取り組む事項	教育施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	S	S	
95	施策の推進のため に取り組む事項	公園施設課	安心・安全なスポーツ環境の充実	A	B	
96	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	本市のスポーツ関連部局による連携体制の強化	A	A	3
97	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立	A	A	3
98	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための連携促進	A	A	3
99	施策の推進のため に取り組む事項	スポーツ振興課	国及び茨城県の関連施策との連携の促進	A	A	3

※令和元年度より評価方法を変更

令和元年度・評価S→平成30年度までの評価4に相当

令和元年度・評価A→平成30年度までの評価3に相当

令和元年度・評価B→平成30年度までの評価2に相当

令和元年度・評価C→平成30年度までの評価1に相当

※平成30年度評価欄に斜線が引かれているものは、令和元年度、新たに設定された進行管理票となる。

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 1

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵						
施策	成人のスポーツ活動の促進									
事業・取組	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催									
1 事業概要	①事業概要	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進する。								
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや大会は開催できなかった。								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル 参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0				
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		つくば健康マラソン参加申込数	目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	
		指標種別	単位	実績値	1,930	0				
		活動結果指標	人							
3 予算額				4 決算額						
歳入額	1,555 千円	支出額	24,212 千円	歳入額	0 千円	支出額	10,527 千円			
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントや大会は開催できなかった。									
今後の取組 6 課題・	新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた大会やイベントの運営を計画していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	今年度はイベントや大会は実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討しているため。									
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	次年度に向けて、開催規模を縮小しての開催や参加者や関係者の体調チェック等を検討している。								

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 2

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツの日の実施										
1 事業概要	①事業概要		子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。								
	②令和2年度活動実績		11月30日の「つくば市民の日」に合わせ、テニスコートの無料開放とつくばウェルネスパークの入館割引を2日間実施し、また、市内ゴルフ場の協力による利用者サービスを8日間実施した。なお、市民がスポーツで交流する事業として例年開催しているスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル 参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値							
		活動結果指標	人		805	0					
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値							
		-	-		-	-					
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	2,368	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	スポーツの日としての活動ではないが、「つくば市民の日」に合わせ、施設の無料開放などを行うことで、市民がスポーツに親しむ機会を提供できた。 なお、スポーツフェスティバルは新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催中止となった。										
今後の取組 6 課題	スポーツの日の実施については、適切な時期やタイミングを見極める必要がある。また、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の対策を講じる必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	つくば市民の日に合わせて、施設の無料開放などを行い、ゴルフ場で36人、テニスコートで224人、ウェルネスパークで935人の利用があったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	体育施設においては、利用人数の制限等を行っている。また、スポーツフェスティバルは、次年度に向け、開催規模を縮小しての開催や、参加者及び関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 3

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。									
	②令和2年度活動実績	教室参加延べ人数 バドミントン 84名 ランニング 36名 体幹 105名									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数		目標値	6	6	6	6	6	6	
		指標種別	単位	実績値	7	3					
		活動結果指標	教室数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	748	225					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	465	千円	支出額	1,573	千円	歳入額	112	千円	支出額	529	千円
5 結果	当初7教室の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、4教室を中止とし、感染症拡大状況を勘案して3教室を開催した。										
今後の取組	6 課題・ 感染防止対策を講じながら、教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	規模を縮小するなど、感染防止対策を講じながらスポーツ教室を開催し、スポーツを始めるきっかけを提供することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	開催規模の縮小や体調チェック、手指の消毒等の対策を講じた。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No.

4

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健係長 鈴木 恭子							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要		健康増進施設いきいきプラザにおいて、40歳から64歳までの市民を対象とした、健康運動指導士等によるアクティブ運動教室を実施する。また随時、体力測定・運動講話・健康講話・栄養講話等の生活指導も取り入れていく。								
	②令和2年度活動実績		アクティブ運動教室 2コース 50回実施 参加実人数 37人 延べ人数 781人 集団指導 18回 285人 個別指導 51人 体力測定 2回 29人								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アクティブ運動教室参加実人数		目標値	60	70	80	80	80	80	
		指標種別	単位	実績値	65	37					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	600	千円	支出額	952	千円	歳入額	251	千円	支出額	463	千円
5 結果	感染症予防対策のため事業が4割ほど中止となり、また感染を懸念した退会者もあり実績がかなり減少した。										
今後の取組	6 課題・ 参加者が増加するよう事業の周知を継続する必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	対策を徹底し安全に教室を実施でき、感染者を出さずに終了できたため。（新型コロナウイルス感染症の影響があるため、A評価）										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	日々の環境整備、動線の整理、施設ガイドラインの作成、遵守等									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 5

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツ関連情報の提供										
1 事業概要	①事業概要	スポーツに関する情報を市報、Web サイト、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ポスターなどを利用して市民に提供し、スポーツ活動の促進を図る。									
	②令和2年度活動実績	市報、チラシ、市ホームページ、スポーツ振興課 Facebook を活用し、教室や講座等の開催など、スポーツに関する情報を市民に提供した。 また、毎月1回程度「障スポサポーターニュース」を配信し、障害者スポーツに参加する機会の紹介など、障害者スポーツに関する情報を提供した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		SNS 情報発信回数（イベント告知・報告）		目標値	8	10	12	15	15	15	
		指標種別	単位	実績値	11	17					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	997	千円	歳入額	-	千円	支出額	260	千円
5 結果	市報やチラシ等の紙媒体、つくば市ホームページ、及びスポーツ振興課の Facebook 等で、教室開催のお知らせなどのスポーツ関連情報を発信し、市民のスポーツ実施へつなげた。また、Facebook に講座の様子を掲載するなど、前年よりも多くの情報発信を行うことができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続きイベントや教室等の情報提供を行うほか、それらの様子を発信することで、市民のスポーツ活動の促進及び利便性の向上を図る。 また、より多くの人に周知できるよう、スポーツ振興課以外のつくば市が所有する他の SNS アカウントと連携を進める。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	様々な手段を活用し、市民へスポーツ関連情報の発信を行うことができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 6

担当課	健康増進課		作成者職氏名	主任 沼田 徳子							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	つくば健康マイレージ事業										
1 事業概要	①事業概要	本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を促進する。									
	②令和2年度活動実績	対象者を①小学生から64歳まで②65歳以上と対象年齢を分け2種類のマイレージ事業とした。特に65歳以上は前半と後半の2部制としてフレイル予防に力を入れた内容とした。協賛企業社数は31社になり、前年に比して3社増加した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		応募者数		目標値	1,300	1,500	1,800	2,000	2,200	2,400	
		指標種別	単位	実績値	1,236	1,030					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	4,717	千円	歳入額	-	千円	支出額	2,607	千円
5 結果	コロナウイルス感染症流行による運動不足を補う主旨もあり、シルバー世代の健康づくりに力を入れた。また、県のヘルスケアポイント事業の参加もマイレージポイントにして広報した。										
今後の取組	6 課題・ 参加者を増やすための広報・取り組みを継続していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	自粛期間等があったにもかかわらず、応募者数が目標値の68.6%に達し、多くの方が健康づくりに取り組んだ結果が見えた。（新型コロナウイルス感染症の影響があるため、A評価）										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	シルバー世代の参加促進のために、チラシを個人通知に同封したりDVD作成等のPRに力を入れた。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 7

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 山下 史華								
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。									
	②令和2年度活動実績	新たな体育施設備品の購入10件や、体育施設をインターネット予約するための情報ネット利用者登録カードの発行等を随時行い、施設の利用を促進した。 また、利用者の利便性及び安全性確保のため、トイレ改修等の工事（修繕工事5件、解体工事1件、小規模修繕65件）を実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋内体育施設利用者数		目標値	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
		指標種別	単位	実績値	283,752	179,543					
		成果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		屋外体育施設利用者数		目標値	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	
		指標種別	単位	実績値	154,695	59,918					
		成果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	19,706	千円	支出額	168,013	千円	歳入額	17,869	千円	支出額	156,991	千円
5 結果	工事の施工や新型コロナウイルス感染症に伴う施設閉鎖の影響により、施設利用者数が目標値に対し58%にとどまった。しかし、予約カードを発行することで利便性を確保し、トイレ改修等を行うことで施設環境を改善した。また、個別施設計画の策定を行った。										
今後の取組	6 課題・ 今後も利用者の要望を把握しながら施設の利便性及び安全性を確保し、施設環境を向上させるため、個別施設計画に基づき計画的に施設の修繕及び改修工事を行う。 また、みどりのプール建設に向け、設計等の準備を進める。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値に対して、屋内体育施設利用者数実績が56%、屋外体育施設利用者数実績が63%であったが、利用者数の減少には、緊急事態宣言等の発令に伴う休館や利用人数制限等が大きく影響していると考えられる。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	緊急事態宣言発令中は、休館等の対応を行うとともに、それ以外の期間についても利用人数制限等を行い、感染症対策に配慮して運営している。 また、新型コロナウイルス感染症対策の財源拠出のため、実施予定の工事4件（フットボールスタジアムつくば人工芝張替工事、谷田部総合体育館通路照明更新工事、谷田部総合体育館更衣室壁床修繕工事、東光台体育館駐車場舗装工事）の施工をR3年度以降に見送った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No.

8

担当課	公園・施設課	作成者職氏名	課長補佐 山口 嘉宏								
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。									
	②令和2年度活動実績	有料施設利用者数 221,609 人 修繕件数 10 件 修繕費 4,031,610 円									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		公園スポーツ施設利用人数	目標値	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000		
		指標種別	単位	実績値	264,790	221,609					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		スポーツ教室参加数	目標値	500	500	500	500	500	500		
		指標種別	単位	実績値	492	-					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	有料施設利用者数 221,609 人 修繕件数 10 件 修繕費 4,031,610 円										
今後の取組	6 課題・ 利用環境が向上するよう施設環境の維持・推進を実施する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症防止のため施設を閉鎖した期間（2箇月弱）があったにもかかわらず目標数の85%程度の利用者があったことからこのような評価となった。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	施設の閉鎖（2箇月弱）									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 9

担当課	文化芸術課	作成者職氏名	係長 山田 純一							
施策	成人のスポーツ活動の促進									
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進									
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。								
	②令和2年度活動実績	地域交流センタースポーツ関係サークル団体登録数：314								
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ関係サークル団体登録数（地域交流センター）	目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値						
		活動結果指標	団体		416	314				
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6	
		-	目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値						
		-	-		-	-				
3 予算額				4 決算額						
歳入額	6,000 千円	支出額	12,000 千円	歳入額	5,170 千円	支出額	4,043 千円			
5 結果	新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館と、個々の利用自粛の影響で、スポーツ関係の団体登録数と利用回数が減少したが、目標値は上回った。									
今後の取組 6 課題・	利用者層で高齢者の利用が増加しており、利用料減免額が増加している。利用者の年齢層の裾野を広げるために、若年層や青年層等の取り込みが課題となっている。									
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由	市民にスポーツの環境を提供することにより、スポーツ分野における生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができたため。									
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	利用者ガイドライン・内部対応マニュアル作成、除菌・換気・マスク着用の徹底を案内、会場の収容人数の制限を行った。								

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 10

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	成人のスポーツ活動の促進										
事業・取組	学校体育施設の開放										
1 事業概要	①事業概要	学校体育施設を市民に開放し、スポーツをする場と交流の機会を提供する。									
	②令和2年度活動実績	学校施設等を定期的・継続的に使用を希望する団体をHPを通して広く公募し、学校体育施設の一般開放をすべく使用者間の調整会議の場を設けるなどし、スポーツをする場の提供に寄与した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100					
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	令和2年度に登録した団体：280 団体のべ活動団体：490 団体										
今後の取組	6 課題・	小中学校の体育施設は、ほぼ満杯状態であるが、毎年新たに使用を希望する団体もいることから、いかに場の提供をしていくかが課題である。									
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	毎年4月に実施している調整会議を中止し、前年度の使用許可を延長する措置を行った。ガイドラインを作成し、利用者の健康管理や活動状況の記録徹底を呼びかけた。県の対応ステージの変動や緊急事態宣言の発出等、状況に応じて通知文を交付し、開放停止などの措置をとった。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 11

担当課	学務課		作成者職氏名	主事 津端 浩之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査										
1 事業概要	①事業概要	中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。									
	②令和2年度活動実績	学校の規模に応じた予算配当を行い、各学校で必要なボールやラインパウダーなどの購入を行った。また、新人戦参加のため、移動用のバス賃貸借を実施した。学校の要望に応じ実施する事業であり、目標値は設定しない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	32,119	千円	歳入額	-	千円	支出額	22,008	千円
5 結果	消耗品購入により、安全かつ円滑な部活動実施が可能となった。大会の中止もあり、PTA等の保護者負担による自動車賃借は少なかったが、移動を分散して実施したため、保護者送迎の負担が生じた。										
今後の取組	6 課題・ 生徒数が増加する中、保護者への負担を減らすため、物品購入や賃貸借を行う際、複数事業者の見積りを徹底して行い、単価の削減を目指す。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	消耗品購入により、安全かつ円滑な部活動実施が可能となった。また、バス賃借の支援について、大会の中止もあり、PTA等の保護者負担による自動車賃借は少なかったが、移動を分散して実施したため、保護者送迎の負担が生じた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	大会時の交通手段として、バス移動を分散して実施した。									

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査										
1 事業概要	①事業概要	中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。									
	②令和2年度活動実績	部活動指導員を5校、18名を配置。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		部活動指導員派遣事業		目標値	16	25	25	25	25	25	
		指標種別	単位	実績値	22	18					
		活動結果指標	人数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	6,405	千円	歳入額	-	千円	支出額	1,720	千円
5 結果	つくば市の運動部活動指導員の配置予定人数目標値は25名で、18名しか配置できなかったが、教員の働き方改革につながったと考えられる。										
今後の取組	6 課題・ 学校から運動部活動指導員を探すことが困難なため、人材を確保することが課題である。今後1校につき1名配置を目指す。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予定配置人数（目標値）を満たすことができなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 13

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主事 田崎 智也							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	全国大会・関東大会出場補助事業										
1 事業概要	①事業概要	全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。									
	②令和2年度活動実績	<p>本補助金は、児童生徒のスポーツ活動及び文化的活動の練習意欲の向上並びに児童等の保護者の費用負担の軽減を目的としたもので、対象大会は、次に掲げる大会のうち、学校長の管理の下に関東大会以上の大会に県内の予選等を経て参加する大会とする。</p> <p>(1) 公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する体育大会                  (2) 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、一般社団法人全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール                  (3) JOCジュニアオリンピックカップ                  (4) その他教育長が必要と認めた事業 ・補助件数 10件 ・補助額 264,641円</p>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		大会出場件数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	35	10					
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	3,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	265	千円
5 結果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響から補助対象となる大会のほとんどが中止となったものの、一部代替大会への補助も認めていくなどすることで、スポーツ活動の促進に寄与した。</p> <p>学校、児童及び生徒からの要請に応じ実施する事業のため、目標値は設定することができない。</p>										
今後の取組	6 課題・ 出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査し、補助対象などを吟味する必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響から補助対象となる大会のほとんどが中止となったものの、一部代替大会への補助も認めていくなどすることで、スポーツ活動の促進に寄与した。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<p>補助対象大会の実施の有無は、各大会主催者によるものなので、当課において対策を講ずることはできない。</p> <p>令和2年度は、陸上競技などで例年度補助対象となっている大会の代替大会として位置づけられた大会の実施があったため、それらに対して補助を認めるなどの対策を行った。</p>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 14

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
事業・取組	児童・生徒の体力の向上										
1 事業概要	①事業概要	各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。									
	②令和2年度活動実績	県の体力アップ関連事業であるスポーツチャレンジについて、市内の小学校、義務教育学校より9校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録しランキングした。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツチャレンジ参加校		目標値	3	15	15	15	15	15	
		指標種別	単位	実績値	10	9					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	市内各学校が希望制で取り組んでおり、9校で実施した。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。										
今後の取組	6 課題・ スポーツチャレンジ参加校を増やし、特に小学校での投力が弱いため「お手玉スロー」の参加率を向上させていきたい。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	興味のある種目に意欲的にチャレンジでき、運動への関心や体力の高まりが期待できる。 目標値に対し、実績が60%程度となったため、B評価とする。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 15

担当課	健康教育課		作成者職氏名	係長 軽部 弘								
施策	子どものスポーツ活動の促進											
事業・取組	体力テストの実施											
1 事業概要	①事業概要	小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。										
	②令和2年度活動実績	茨城県教育委員会からの通知により中止としたため活動実績なし。										
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		体力テスト参加人数		目標値	20,704	21,517	22,212	22,831	23,329	23,741		
		指標種別	単位	実績値	20,718	0						
		活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-						
		-	-									
3 予算額					4 決算額							
歳入額	0	千円	支出額	2,728	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	
5 結果	実績なし。											
今後の取組	6 課題・						各学校で策定している「体力アップ推進プラン」等で活用できるよう、体力・運動能力テストの集計結果を茨城県及び各学校に提供していく。					
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
			評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の感染状況から、中止としたため（茨城県教育委員会教育長からの通知により中止）											
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）						
	対策の内容	-										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 16

担当課	こども育成課		作成者職氏名	主事 福田 沙季							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
事業・取組	放課後子ども教室の推進										
1 事業概要	①事業概要	市内の小学生を対象に放課後子ども教室を実施し、スポーツ活動や文化活動などの体験活動や地域の住民との交流活動を行う。									
	②令和2年度活動実績	実施回数 359 回のうち参加児童は、延べ 10,769 人、地域ボランティア（地域コーディネーター・教育活動推進員・教育活動サポーター）1,407 人であり、本年度は新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、実施を希望する市内 13 か所の小学校及び義務教育学校、1 か所の児童館、こども育成課で企画運営する市内 3 か所の交流ひろばで放課後子供教室を開催した。そのうちスポーツに関するプログラムとしては、スポーツレクリエーション、速く走るコツ、縄跳び、新体操、ニチレクなどを実施。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	200	200	200	200	200	200	
		指標種別	単位	実績値	436	359					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	5,420	千円	支出額	7,535	千円	歳入額	2,906	千円	支出額	5,612	千円
5 結果	スポーツの分野で活躍する地域人材を指導者とし、また教育活動サポーターの見守りの下、適宜、手指消毒や換気、ソーシャルディスタンスを確保しながら活動できたため、子どもたちは安全に楽しくスポーツに取り組むことができた。										
今後の取組	6 課題	スポーツ関連のプログラム内容及びソーシャルディスタンスを確保して活動するには、実施にあたり、体育館等の広い活動場所の確保が必要になるため、学校との調整では実施が難しい場合もある。しかし、実施にあたっては教育活動サポーターを不足なく配置し、内容も指導者との打ち合わせをし、感染対策や安全面に充分配慮した活動をしている。									
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	例年どおり各小学校及び義務教育学校へ実施希望調査を行った上で実施したが、今年度においては市内の感染状況や緊急事態宣言発令の影響を受け、中止や実施希望のない学校が複数あった。実施希望のあった学校については、手指消毒や換気などを徹底し、ソーシャルディスタンスを確保できる活動プログラムを実施し、地域の方々の協力の下、子どもたちが安全・安心に楽しみながら、スポーツに親しみ、関心を持って活動することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	すべての活動プログラムにおいて、ソーシャルディスタンスを確保しながら実施できるよう講師である地域ボランティアと確認し、活動内容の改善を図った。また、「つくば市学校再開ガイドライン」に則り、マスクの着用や手洗い、手指消毒、換気などに注意し実施した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 17

担当課	こども育成課		作成者職氏名	主事 福田 沙季							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	放課後児童クラブの育成・支援										
1 事業概要	①事業概要	小学校や児童館の体育・スポーツ施設を利用して、放課後児童クラブの遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る。また、放課後児童クラブ施設を整備する。									
	②令和2年度活動実績	例年、桜総合体育館において、児童館を利用する児童(2年生～4年生)を対象とした、つくば市立児童館交流ドッジボール大会を開催していたが、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止となった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	300	300	300	300	300	300	
		指標種別	単位	実績値	308	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	55	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	例年、ドッジボール大会に向けて健康増進や仲間づくりを図るとともに、大会への参加によりスポーツを楽しみ、児童館交流の機会となっていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となってしまった。										
今後の取組	6 課題・	令和元年度までは、300名程度の児童が保護者の送迎によって桜総合体育館に集合し大会へ参加してきた。市内全児童館が参加するトーナメント方式の大会となることから、これまでの大会方式では無観客で開催することも難しく、密を避けながら開催できるような新しい大会方式を検討する必要がある。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	令和2年度の市内児童館交流ドッジボール大会は中止となってしまったが、次年度の開催に向け、令和3年3月19日(金)に児童館の担当職員による検討委員会を実施したため。現時点では令和3年11月20日(土)に実施を予定しており、桜総合体育館と豊里多目的広場の会場予約を済ませている。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	次年度の開催に向け、令和3年3月19日(金)に児童館の担当職員による検討委員会を実施した。現時点では、令和3年11月20日(土)の開催を予定しており、感染症対策をとった上で、例年どおり桜総合体育館でドッジボール大会を実施するか、競技内容を変更して豊里多目的広場で催し物を実施するか検討を進めている。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 18

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
事業・取組	体育授業への外部指導員等の派遣										
1 事業概要	①事業概要	体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。									
	②令和2年度活動実績	県事業の体育授業サポーター派遣事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		県体育授業サポーター派遣		目標値	4	4	4	4	4	4	
		指標種別	単位	実績値	4	0					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施せず。										
今後の取組	6 課題・	水泳授業等で専門的な技能を有する指導員を多く派遣し、より多くの生徒がサポートを受けられる体制を構築する。									
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県が事業を中止したことにより、実施しなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 19

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施										
1 事業概要	①事業概要	(市内に拠点を置くスポーツ選手やスポーツ指導者などの人材を学校や地域スポーツクラブ等に派遣し、体力向上や技術指導を行う。また、) 子どもを含めた多くの市民とトップスポーツ選手との交流を提供する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		参加者数			実績値	805	0				
		指標種別	単位								
	活動結果指標		人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位		実績値	-	-				
-		-									
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	2,368	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。										
今後の取組	6 課題・ 新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。 また、トップスポーツ選手との交流を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね 80%以上 100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね 60%以上 80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね 60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度はイベントは実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止		対策の有無	行った (検討した)				
	対策の内容	次年度に向けて、参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 20

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 金 由梨							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	いばらきねんりんスポーツつくば市大会の開催										
1 事業概要	①事業概要	茨城県健康福祉祭の一環として、いばらきねんりんスポーツつくば市大会を開催する。									
	②令和2年度活動実績	開催中止のため活動実績なし。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	615	630	600	605	610	615	
		指標種別	単位	実績値	593	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	開催中止のため、なし。										
今後の取組 6 課題・	新型コロナウイルス感染症の感染防止策を検討していきながら、開催については慎重に判断する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	事業が実施できなかったが、次年度の実施に向け対策等の検討をしたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行った（検討した）					
	対策の内容	次年度に向けて、時期をずらしての開催や、開会式の際に人との距離を十分とるように呼びかけを行うなどの検討をした。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 21

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主事 曾原 実子								
施策	高齢者のスポーツ活動の促進											
事業・取組	高齢者いきいき健康アップ事業											
1 事業概要	①事業概要	65歳以上の高齢者を対象に、活動量計を身につけて、ウォーキングなどの運動を行い、健康づくりと介護予防を図る。										
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度新規参加者数：11名</li> <li>・6月：新規参加者を対象とした事業説明会及び体力測定の実施</li> <li>・4月・6月・8月・10月・12月・2月・3月：歩数などの月間結果を参加者へ送付</li> </ul>										
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		参加者数		目標値	470	500	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	412	394						
		活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-						
		-	-									
3 予算額					4 決算額							
歳入額	100	千円	支出額	6,766	千円	歳入額	35	千円	支出額	4,940	千円	
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11名の新規参加申込を得られた。</li> <li>・歩数などの運動結果をフィードバックすることで、参加者の運動及び健康に対する意識を向上させることができた。</li> </ul>											
今後の取組	6 課題・	歩数の増加や体力の向上が見られ、運動の習慣化という当初の目的を達成したと判断したため、令和2年度で事業終了とする。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
			評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評価理由	指標の達成度が60%以上であり、参加者の運動意識の向上が図られているため。											
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	参加者全員を対象とする年度末の体力測定を中止した。										

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健係長 鈴木 恭子							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	健康増進施設いきいきプラザにおいて、前期高齢者・後期高齢者の市民を対象とした、健康運動指導士等によるいきいき運動教室及び元気はつらつ運動教室を実施する。また随時、体力測定・運動講話・健康講話・栄養講話等の生活指導も取り入れていく。									
	②令和2年度活動実績	いきいき、元気はつらつ運動教室 7コース 178回実施 参加実人数 185人 延べ人数 3616人 集団指導 56回 1134人 個別指導 368人 体力測定 7回 154人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		いきいき運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120	120	
		指標種別	単位	実績値	119	85					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		元気はつらつ運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120	120	
		指標種別	単位	実績値	124	100					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	2,520	千円	支出額	6,748	千円	歳入額	1,199	千円	支出額	5,458	千円
5 結果	感染症予防対策のため事業が4割ほど中止となり、また感染を懸念した退会者もあり実績がかなり減少した。										
今後の取組	6 課題・ より多くの方が参加できるよう、事業の周知を工夫（改善）する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	対策を徹底し安全に教室を実施でき、感染者を出さずに終了できたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	日々の環境整備、動線の整理、施設ガイドラインの作成、遵守等									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 23

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	出前体操教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	65歳以上のつくば市民で常時5人以上が参加できる団体に対し、出前健康教室として、65歳以上健康体操教室とシルバーリハビリ出前体操教室を実施する。メニューを組み合わせる65歳以上健康体操教室は1団体につき年間最大12回、シルバーリハビリ出前体操教室は年間最大24回実施する。また、65歳以上健康体操教室に対し、自主活動の支援を行う。									
	②令和2年度活動実績	・65歳以上健康体操教室 実施回数:311回 実参加者数：722人 延参加者数：2,830人 自主活動実施団体数：15団体 ・シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数：164回 実参加者数：993人 延参加者数：1,281人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		65歳以上健康体操教室実施回数		目標値	600	610	620	630	640	650	
		指標種別	単位	実績値	641	311					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数		目標値	3,050	3,050	3,100	3,100	3,150	3,150	
		指標種別	単位	実績値	2,950	164					
		活動結果指標	回								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	20,490	千円	歳入額	-	千円	支出額	11,371	千円
5 結果	65歳以上健康体操教室：コロナ禍による教室中止やキャンセルで実施回数は減少したが、2団体新規申込みがあった。No68と同様の支援を行った。 シルバーリハビリ出前体操教室：指導士、参加者共に高齢者の為、コロナの影響は大きい。参加団体からは、フレイル予防等の観点から教室の実施を望む声と実施が心配という声に分かれた。										
今後の取組	6 課題・ コロナ禍で参加者が減少したため、引き続き既存団体への支援を行う。出前体操教室を実施していない地区に働きかけることで、利用を促していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	コロナ禍で事業の中止やキャンセルはあったが、感染症拡大防止策を徹底し事業を継続することができた。（新型コロナウイルス感染症の影響があるため、A評価とする）										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒や換気を徹底した。人数制限や人との距離に留意し、運動に必要な物品の共有を中止した。自宅での検温を促し、体調チェックを徹底した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 24

担当課	高齢福祉課		作成者職氏名	主任 島田 歩美							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	シルバークラブでのスポーツ活動の促進										
1 事業概要	①事業概要	地域の高齢者の生きがいと健康づくりのためにシルバークラブでのスポーツ活動を促進させる。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねんりんスポーツ大会中止</li> <li>・おひさまサンサン生き生きまつり中止</li> <li>・シルバークラブ連合会及び単位シルバークラブに補助金を交付し、スポーツ活動を支援した。</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		単位クラブ数		目標値	144	148	140	141	142	143	
		指標種別	単位	実績値	137	136					
		活動結果指標	クラブ								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		会員数		目標値	7,000	7,200	6,600	6,630	6,660	6,690	
		指標種別	単位	実績値	6,575	6,533					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	12,305	千円	歳入額	-	千円	支出額	9,912	千円
5 結果	高齢者の健康づくり及び介護予防に資することができた。										
今後の取組	6 課題・	引き続き、シルバークラブの会員増加策について検討していく必要がある。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	指標の達成度が80%以上であり、高齢者のスポーツ活動を促進できたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	移動の際のバス利用を中止し、また少人数での開催となるよう午前と午後に分けるなどの対策をした。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 25

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	障害者のスポーツイベントの実施										
1 事業概要	①事業概要	障害者スポーツイベントを実施し、誰もが楽しめる障害者スポーツの活動を促進する。									
	②令和2年度活動実績	スポーツフェスティバルを2日間とし、2020年2月にカスミと共催したつくバラと合同で実施する予定とされていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		つくばスポーツフェスティバル 参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		
		指標種別	単位	実績値	805	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	2,368	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。										
今後の取組 6 課題・	新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じたイベントの運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度はイベントは実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行った（検討した）					
	対策の内容	次年度に向けて、参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 26

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	障害者のためのスポーツ教室の実施										
1 事業概要	①事業概要	障害者のためのスポーツ教室を実施し、誰もがスポーツを楽しむ機会を提供する。									
	②令和2年度活動実績	小学生を対象に車いすバスケ教室を開催した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツ教室参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	0	8					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	8	千円	支出額	139	千円	歳入額	3	千円	支出額	74	千円
5 結果	車いすバスケ教室を実施し、障害者スポーツを楽しむ機会を提供することができた。										
今後の取組 6 課題・	引き続き、車いすバスケをはじめとする障害者スポーツの教室を実施していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	障害者スポーツを楽しむ機会を提供することができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	体調チェック、手指の消毒等の対策を講じた。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 27

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援										
1 事業概要	①事業概要	障害者スポーツのサポーターやボランティアの育成の仕組みに取り組み、指導者へとステップアップできるような仕組みづくりと活躍の場を提供する。									
	②令和2年度活動実績	障害者スポーツを支援する人材の育成を目的とした「車いすバドミントン体験&障スポサポーター養成講座」を下記の日程で実施した。 Aコース：9月19日・26日、Bコース：10月4日・11日、Cコース：11月1日・8日									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		障害者スポーツサポーター養成講座受講者数	目標値	20	20	20	20	20	20		
		指標種別	単位	実績値							
		活動結果指標	人		21	20					
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値							
		-	-		-	-					
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	493	千円	歳入額	-	千円	支出額	388	千円
5 結果	「車いすバドミントン」を題材に、障害者スポーツに取り組む・携わる機会を市民に提供できた。受講者同士で会話をする、教え合うなど、スポーツを通じた交流を行うことができた。										
今後の取組 6 課題・	受講者や障害者スポーツに興味を持っている方のニーズを把握し、講座や体験会の向上につなげていく。また、他団体などの取組みを参考に、障害者スポーツを行う・支える体制を構築していく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	障害者スポーツの推進に向けて、具体的な取組を行えているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>受講者及びスタッフの検温（参加前2週間検温を実施した）</li> <li>受講者間で車いすやラケット等の貸し借りを行わない</li> <li>荷物置場の指定</li> <li>手指消毒の徹底</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 28

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	障害児スポーツ教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	障害児の社会参加を促進する事業として、専門の指導者による障害児を対象としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。									
	②令和2年度活動実績	令和2年7月1日から令和3年3月13日までに月に1回（緊急事態宣言発布中の12月から2月を除く）、計6回開催し、のべ128名の参加があった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	25	24					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		延べ人数		目標値	140	140	140	140	140	140	
		指標種別	単位	実績値	192	128					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	96	千円	支出額	366	千円	歳入額	96	千円	支出額	156	千円
5 結果	インストラクターの指導の下、児童が体を動かすことで心身の発達を促し、他の児童との関わりの中で交流を深めた。また自由に体育館内を走り回ることによりストレス発散の効果も得られた。										
今後の取組	6 課題・ 児童がSOSを出すのが苦手あるいはできない特性がある場合もあるため、児童の体調管理に細心の注意を払う必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。 また、感染症の影響により中止した回を除けば、全体の参加率は約9割であるため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	換気、検温、消毒、症状確認									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 29

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	おひさまサンサン生き生きまつりの開催										
1 事業概要	①事業概要	障害者（児）の社会参加を促進する事業として、「おひさまサンサン生き生きまつり」を開催し、市民の障害に対する理解及び障害者の社会参加の促進を図る。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
		指標種別	単位	実績値	1,225	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	1,408	千円	支出額	4,695	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。										
今後の取組 6 課題・	令和3年度については、感染症の拡大状況を見ながら実施に向けて検討していく。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	イベント事業が中止となったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 30

担当課	つくば市社会福祉協議会		作成者職氏名	主任 荻生 奈苗							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	「みんなで DO! スポーツ」の開催										
1 事業概要	①事業概要	障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催する。									
	②令和2年度活動実績	毎月第3日曜日大穂体育館において、知的障害者を対象としたスポーツイベントを実施した。R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせざるを得ない状況が続いたが、開催できた回については2部制にし人数制限を設けて開催するなど、感染症対策を徹底し実施した。(参加登録者24名、開催回数3回)									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目標値	11	11	11	11	11	11	
		指標種別	単位	実績値	9	3					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	250	250	250	250	250	250	
		指標種別	単位	実績値	203	61					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で従来の形での開催が難しい状況であったが、ボランティアと連絡を取り合い、お便りの作成など、できることを工夫して行った。また開催できた月は、2部制の導入等感染対策を徹底して実施できた。										
今後の取組	6 課題・ 今後も現在のような状況が続くと考えられるため、この状況下でもできることを考えていく。具体的にはオンラインでの活動の展開など。ボランティアや筑波大学との連携も今後強化していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で予定回数を大幅に下回ってしまったが、感染対策を徹底して実施することができた。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアルの作成</li> <li>1回あたりの参加人数を減らすため2部制で実施</li> <li>これまで事業内で行っていた食事交流会の中止</li> <li>ボランティアはマスク・フェイスシールドを借用し、参加者にもマスク着用徹底をお願い</li> <li>消毒の徹底</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 31

担当課	障害者地域支援室		作成者職氏名	主事 吉崎 文耶							
施策	障害者のスポーツ活動の促進										
事業・取組	体験乗馬療法事業の開催										
1 事業概要	①事業概要	障害児の社会参加を促進する事業として乗馬を通して、動物とふれあう心を養うとともに、障害児と健常児との交流を図る。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	418	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	153	千円	支出額	623	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。										
今後の取組	6 課題・ 令和3年度については、感染症の拡大状況を見ながら実施に向けて検討していく。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	イベント事業が中止となったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	-									

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援										
1 事業概要	①事業概要	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツを通じた交流を支援する。また、そのための近隣の公共施設等の利用について配慮する。									
	②令和2年度活動実績	(一社)つくば市スポーツ協会の構成団体であるスポーツ振興会6支部において、各支部が企画・運営するスポーツ・レクリエーション活動事業を、市民を対象に実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ振興会事業数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	49	11					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	各支部で事業を実施し、市民にスポーツを行う機会や、スポーツを通じた交流の場を提供することができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、(一社)つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値には達しなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、実施方法を検討するなどし、活動・事業を行ったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7~9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いばらきアマビエちゃんへの登録</li> <li>・手指消毒及び検温</li> <li>・施設利用ガイドラインを遵守する</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 33

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 山田 純一							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	地域交流センターの活用										
1 事業概要	①事業概要	各地域交流センターにおいて、スポーツ関連の講座を開講し、また付属する施設でスポーツをすることによって、住民の自発的な活動の促進を図り、地域の交流を促す。									
	②令和2年度活動実績	7 講座実施、延べ 114 人参加 ・女性のためのエクササイズ (30 人) ・パラスポーツを楽しもう！ポッチャ (18 人) ・ヨガ教室 (14 人) ほか									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自主講座数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	14	7					
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		講座参加延べ人数		目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
		指標種別	単位	実績値	922	114					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	46	千円	支出額	181	千円	歳入額	43	千円	支出額	181	千円
5 結果	地域交流センターを会場としたスポーツ分野の自主講座数及び延べ参加人数は、昨年度から減少し7講座及び114人となった。新型コロナウイルス感染症対策のため、スポーツ講座を縮小、定員を減らしたことが理由である。										
今後の取組	6 課題・利用者ニーズをアンケートにより把握しながら、スポーツ分野の講座数を増加させる。ただし、地域交流センターは、実施できるスポーツの種類に限られる。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる (達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる (達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある (達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある (達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	講座数、延べ参加人数ともに目標値を大幅に下回ったが、新型コロナウイルス感染対策のため、スポーツ講座を縮小、定員も減らしたことが理由である。 目標達成とはいかなかったものの、市の施設を生かし市民にスポーツの機会を提供できた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	講座開催ガイドライン・内部対応マニュアル作成、除菌・換気・マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等を行った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 34

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	係長 山田 純一							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	ふれあいプラザの活用										
1 事業概要	①事業概要	市民の自主的なスポーツ活動及び交流と生涯学習の機会を提供するために、ふれあいプラザのフィットネスプール、ホール、軽運動室を積極的に活用する。									
	②令和2年度活動実績	フィットネスプール利用者数 ・R2年間利用者数：9,468人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		フィットネスプール利用者数		目標値	16,500	17,000	17,500	18,000	18,500	19,000	
		指標種別	単位	実績値	15,164	9,468					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	8,257	千円	支出額	58,219	千円	歳入額	4,152	千円	支出額	58,219	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休館と、個々の利用自粛の影響で、フィットネスプール利用者数が減少したが、親子教室の実施により若年層の利用は増加した。										
今後の取組	6 課題 引き続き、感染症対策を講じて安全な利用環境を整える。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により利用者数は減少したが、親子教室の実施により若年層の利用が増加し、ニーズに答えることができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	利用者ガイドライン・内部対応マニュアル作成、除菌・換気・マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等を行った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 35

担当課	観光推進課	作成者職氏名	主任 笹山 史恵								
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツ合宿の誘致										
1 事業概要	①事業概要	スポーツツーリズム向上の一環として、スポーツ合宿の誘致の推進を図る。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生団体合宿の事前申請について、スポーツ振興課、公園・施設課、教育総務課と連携し、事前予約業務を行った。</li> <li>・筑波山観光旅館協同組合と覚書を締結し、新たに筑波山周辺の廃校となった小学校の体育館等をスポーツ合宿で利用できるようにした。</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
		指標種別	単位	実績値	5,597	210					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	既存の施設に加え、新たに筑波第一小学校をスポーツ合宿の受け入れ先として利用できるようにし、利用者の利便性の向上を図ることができた。										
今後の取組	<b>【課題】</b> ・新型コロナウイルス感染症の影響により利用団体数が減少している。 <b>【取組】</b> ・学生の団体客は大きな収入源であることから、周辺のホテル・旅館と連携しスポーツツーリズムの促進を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	スポーツ合宿が例年と比較して大幅に減少したが、新型コロナウイルスにより、受け入れを制限したことが影響しているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール消毒の徹底</li> <li>・利用者へのマスクの着用依頼</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 36

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築										
1 事業概要	①事業概要	筑波山梅林周辺の市有地に森林体験パークを整備し、新たな年代層をターゲットとした通年型観光拠点を構築し、スポーツツーリズムの促進を図る。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市民の日キャンペーン・梅まつり開催時のイベントの共催</li> <li>森林体験パークの樹木調査及び施設修繕</li> <li>PR チラシの作成</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
		指標種別	単位	実績値	13,279	10,337					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	11,968	千円	支出額	3,667	千円	歳入額	7,169	千円	支出額	1,442	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャンペーン・梅まつり時に特別イベントを開催するなど、筑波山観光産業の活性化に寄与した。</li> <li>前年度に子供向けコースを改修した効果があり、夏から秋にかけての来場者数が増加した</li> </ul>										
今後の取組	6 課題・	<b>【課題】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化が進んでいる。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により来場者数が減少している。</li> </ul> <b>【取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生の団体客は大きな収入源であることから、周辺のホテル・旅館と連携し、割引等を実施していく。</li> <li>計画的に施設修繕を行う。</li> </ul>									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	例年と比較して3割程度減少したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため来場者数の多い4-5月を休業したことが大きく影響しているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルコール消毒の徹底</li> <li>スタッフのマスク・軍手着用</li> <li>利用客へのマスク・軍手の着用依頼</li> <li>来場者数の制限</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 37

担当課	国際交流室		作成者職氏名	主査 藤田 希美							
施策	スポーツを通じた交流の促進										
事業・取組	スポーツを通じた国際交流										
1 事業概要	①事業概要	日本人・外国人を問わず、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントを開催し、スポーツを通じた国際交流を行うとともに、多文化共生の意識を啓発する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツイベント（つくばワールドフットサル2020）を中止。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		外国人選手の割合		目標値	20	20	25	25	30	30	
		指標種別	単位	実績値	19	0					
		活動結果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者の国籍数		目標値	25	26	27	28	29	30	
		指標種別	単位	実績値	23	-					
		活動結果指標	国								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	150	千円	支出額	-	千円	歳入額	0	千円	支出額	-	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響により、評価対象事業が中止となったため、目標値はいずれも未達成である。										
今後の取組	6 課題・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、事業の実施方法等を検討する。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、評価対象の事業が中止となったため、評価が困難である。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 38

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市体育協会との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	(一社) つくば市スポーツ協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツを目的とする事業に対して補助を行う。									
	②令和2年度活動実績	(一社) つくば市スポーツ協会へ補助金を交付し、団体が行うスポーツ大会や講習会等の事業を支援した。また、協会と連携し、市の事業であるスポーツ教室(バドミントン教室)を実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ協会専門部数		目標値	260	260	260	260	260	260	
		指標種別	単位	実績値	253	221					
		活動結果指標	団数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ協会スポーツ少年団数		目標値	95	95	95	95	95	95	
		指標種別	単位	実績値	96	89					
		活動結果指標	団数								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	市民へスポーツに親しむ機会やスポーツを行う機会を提供できた。 なお、バドミントン教室のほか、子どもの運動教室と親子でランニング体験会を協会と連携して実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となった。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、(一社)つくば市スポーツ協会と連携するとともに、補助金を交付し活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	(一社)つくば市スポーツ協会の組織基盤を強化し、また連携して事業を行うことで、地域のスポーツ活動を推進できたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7~9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いばらきアマビエちゃんへの登録</li> <li>・手指消毒及び検温</li> <li>・市内チームのみに規模縮小</li> <li>・発熱のあった選手及びチームは自粛</li> <li>・緊急事態宣言など活動制限期間中のものは延期にする</li> <li>・施設利用ガイドラインを遵守する</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 39

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	つくば市レクリエーション協会と連携し、本市のスポーツ・レクリエーションを推進する。また、同協会が行う事業に対して補助を行う。									
	②令和2年度活動実績	補助金額…¥30,000									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		会員数		目標値	25	25	30	30	35	35	
		指標種別	単位	実績値	31	31					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	30	千円	歳入額	-	千円	支出額	30	千円
5 結果	補助金を交付し、活動を支援することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動を促進させ、地域の交流に寄与できた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、つくば市レクリエーション協会の活動を支援する。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	団体の活動を支援することにより、組織基盤を強化し、地域のスポーツ・レクリエーション活動を促進できた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 40

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主任 谷沢 潤一郎							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	市内の小学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。									
	②令和2年度活動実績	児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。 ①陸上記録会の開催 16回（市内16学園ごとに開催したため）、補助額400,000円 ②指導者実技講習会の開催0回 補助額0円（参加役員旅費） ③審判講習会の開催0回 補助額0円（参加役員旅費）									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		陸上記録会出場校		目標値	33	33	33	33	33	33	
		指標種別	単位	実績値	33	33					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	700	千円	歳入額	-	千円	支出額	400	千円
5 結果	児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。										
今後の取組	より多くの児童に活躍の場を提供するため、今後も学園単位で開催する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を図ることができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	大会の開催に当たり、感染症対策として種目の変更や時間の短縮を行った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 41

担当課	教育総務課		作成者職氏名	主任 谷沢 潤一郎							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要	市内の中学生を対象につくば市中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。									
	②令和2年度活動実績	生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。 競技種目：野球・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・サッカー・バドミントン・ハンドボール・卓球・剣道・柔道・器械体操・陸上競技・水泳									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		市総合体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16	
		指標種別	単位	実績値	16	0(中止)					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		市新人体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	16	
		指標種別	単位	実績値	16	16					
		活動結果指標	校								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	2,087	千円	歳入額	-	千円	支出額	731	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で中止又は縮小開催となる大会があったが、生徒が生涯体育の意義を理解するとともに、生徒の身心の健全な発達・成長を図ることができた。また、中学校教諭の指導力向上を図ることができた。										
今後の取組	6 課題・ 市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	中学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに競技レベルの向上を図ることができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	国や県の指針に従い大会を開催した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 42

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業概要	①事業概要	地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、大会は開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	
		指標種別	単位	実績値	18,112	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ボランティア数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	1,018	0					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	11,058	千円	支出額	11,058	千円	歳入額	11,098	千円	支出額	9,837	千円
5 結果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により大会は開催できなかったが、日本陸連公認コースの更新や大会タイトルロゴの募集などを行った。</p> <p>当初負担金確定後、4月に大会中止を決定し実行委員会で予算を承認したため、負担金の予算額が実行委員会の予算額を上回っている。</p>										
今後の取組	6 課題・ 新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた大会の運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度は大会は実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	次年度に向けて、開催規模を縮小しての開催や参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 43

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくば健康マラソン大会開催事業										
1 事業概要	①事業概要	小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るために、つくば健康マラソン大会を開催する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、大会は開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	
		指標種別	単位	実績値	1,930	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	1,475	千円	支出額	5,135	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた大会の実施について検討した結果、大会の中止を判断した。										
今後の取組 6 課題・	参加対象を市内在住とし、定員を縮小するなど、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた大会の運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度は大会は実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	次年度に向けて、開催規模を縮小しての開催や参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 44

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	つくば学園ウォークラリー大会開催事業										
1 事業概要	①事業概要	いつでも気軽に市民がスポーツをすることができるプログラムとして、筑波研究学園都市におけるウォークラリー大会を開催する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、大会は開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	500	500	500	500	500	500	
		指標種別	単位	実績値	539	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	473	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	大会の開催に向けて準備を行ったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い大会を中止した。										
今後の取組 6 課題・	参加対象を市内在住とし、定員を縮小するなど、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた大会の運営を計画していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度は大会は実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	次年度に向けて、開催規模を縮小しての開催や参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 45

担当課	健康増進課		作成者職氏名	主任 地齊 麻未							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
事業・取組	「つくばウォークの日」運動普及事業										
1 事業概要	①事業概要	毎月第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、ウォーキングイベントを開催したり、ウォーキングコースを紹介するなど、市民が運動に親しむ機会を提供する。									
	②令和2年度活動実績	つくばウォークの日 イベントウォーク実施 2回/年（当初実施計画は6回） 地区ウォーク実施 2回/年※（当初実施計画は5回） ※第一日曜からそれに続く金曜までの日を「地区ウォーク週間」とし、ウォーキングを実施した月を1回としてカウント）									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	10	10	10	10	10	10	
		指標種別	単位	実績値	9	4					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加延べ人数		目標値	500	520	540	560	580	600	
		指標種別	単位	実績値	818	469					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	1,426	千円	歳入額	-	千円	支出額	484	千円
5 結果	市からの委嘱により活動していただいている運動普及推進員の協力により、安全に配慮して実施することができた。										
今後の取組	6 課題・ 令和2年度同様、感染症対策に配慮して事業を行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	外出自粛要請が出た時期には実施することができなかったが、実施できた時期には多くの参加があったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒の実施、距離の確保、物品の消毒の実施、注意事項を記載したチラシの配布									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 46

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主任 笹山 史恵							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	フットパスマップの設定、PRの取組										
1 事業概要	①事業概要	筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら歩くフットパスコースを設定し、PRを行う。									
	②令和2年度活動実績	<p>・既存のフットパスマップの記載内容を更新し増刷を行い、観光案内所等に設置した。</p> <p>・新たに、小貝川周辺地域の周遊観光の推進について検討するとともに、周遊観光コンテンツの造成について検討した。</p> <p>※平成29年度をもってフットパス表示看板設置事業が一旦終了となり、事業の成果を数値で測ることが不可能となったことから、指標はなしとする。</p>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	374	千円	歳入額	-	千円	支出額	184	千円
5 結果	新たに、小貝川周辺地域の周遊観光の促進及び周遊観光コンテンツの整備について検討することで、今後のフットパス事業拡充への道筋ができた。										
今後の取組	6 課題・	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フットパスの利用実績の効果検証ができていない。</li> <li>・周遊観光の推進において、地域との連携が不足している。</li> </ul> <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域として新たな地域を組込むとともに、地域との連携を図りながら周遊観光コンテンツを創出する。</li> </ul>									
		7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）						
A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）										
B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）										
C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）										
	評価することができない事業である、終了、廃止										
8 評価理由	フットパスマップの内容更新や新たな地域の周遊観光促進及び周遊観光コンテンツの整備について検討を行うなど、魅力度向上に向けた取組を進めているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い			対策の有無					
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 47

担当課	秘書課		作成者職氏名	係長 伊藤 宏一								
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供											
事業・取組	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認											
1 事業概要	①事業概要	各種団体が主催するスポーツイベント等に対して、申請に基づき、本市の後援名義の使用を承認する手続きを行う。										
	②令和2年度活動実績	市内スポーツイベント等のつくば市後援名義の使用について、取扱要項に基づき審査を行い、承認した。 申請数（全体）…67件 うちスポーツ関係の申請…10件（承認10件、不承認0件、取下0件）										
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		承認件数		目標値	35	35	35	35	35	35		
		指標種別	単位	実績値	40	10						
		活動結果指標	件									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-						
		-	-									
3 予算額					4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円	
5 結果	市内で開催されるスポーツイベント等に対し、後援名義の使用を承認することで、市民（団体等）による市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、スポーツのまちつくばにふさわしいスポーツの振興と、公共の福祉の向上に寄与できた。											
今後の取組	6 課題・	年度をまたぐ開催期間の事業の進捗管理に注意する。年度初めの4月等の申請が集中する時期には、処理の遅れや漏れが発生しないように、計画的に事務を遂行する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
			評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、イベント等が自粛となり後援名義申請数も減少したため指標には届かない数値ではあったものの、承認ガイドラインを作成して感染拡大防止対策を行いながら実施できたため。											
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	後援名義使用承認ガイドラインを作成し、承認のための感染防止対策の基準を示して、申請者が感染防止対策を行えるか事前に確認した。										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 48

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 飯村 賞賜							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	陸上競技場の整備検討										
1 事業概要	①事業概要	陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。									
	②令和2年度活動実績	つくば市の陸上競技場の在り方や機能・規模及び基本的な方向性を示す陸上競技場整備基本構想を策定した。 ※事業の方向性を含めて検討しているため、指標設定はできない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	11,709	千円	歳入額	-	千円	支出額	9,553	千円
5 結果	スケジュールどおり、陸上競技場整備基本構想を策定することができた。										
今後の取組	6 課題・ 令和3年度は、市民説明会や、大規模事業評価を経て、整備の方向性を決定して行く予定。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	策定検討会議を開催するとともにパブリックコメントを実施し、意見を取りまとめ、基本構想を策定することができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 49

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	体育施設の改修及び維持管理										
1 事業概要	①事業概要	市内の体育施設（グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館）の改修及び維持管理（施設修繕、施設管理）を行う。									
	②令和2年度活動実績	桜総合体育館トイレ改修工事やつくばウェルネスパーク園路投光器設置工事等の修繕工事5件、解体工事1件、小規模修繕65件、備品購入10件、工事設計3件を実施した。 また、既存施設の維持管理や更新方法の中長期的な方針を表す個別施設計画を策定した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	19,706	千円	支出額	168,013	千円	歳入額	17,869	千円	支出額	156,991	千円
5 結果	年度計画と、突発的に発生した設備不良等の優先度を考慮して修繕を行っていくことで、施設の適切な維持管理と、利用者の利便性及び安全性を確保することができた。 また、みどりのプールの建設に向け、協議を行った。										
今後の取組	6 課題・ 緊急性の高い工事に備えつつ、関係各課及び関係者と調整しながら年度計画に沿って工事を実施していく。 また、個別施設計画の中長期的な施設整備計画に基づき、施設の改修工事や改築を行っていく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予算の範囲内で施設の改修及び維持管理を行えているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	新型コロナウイルス感染症対策の財源拠出のため、実施予定の工事4件（フットボールスタジアムつくば人工芝張替工事、谷田部総合体育館通路照明更新工事、谷田部総合体育館更衣室壁床修繕工事、東光台体育館駐車場舗装工事）の施工をR3年度以降に見送った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 50

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	課長補佐 山口 嘉宏							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	公園の運動施設の改修及び管理										
1 事業概要	①事業概要	市内の公園の運動施設（プール、テニスコート、野球場、多目的広場など）を改修し、維持管理する。									
	②令和2年度活動実績	改修件数 10件 改修費 4,031,610円									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	48,013	千円	支出額	-	千円	歳入額	42,578	千円	支出額	-	千円
5 結果	改修件数 10件 改修費 4,031,610円 ※修繕・工事費の一部を維持管理費としているため、支出予算額の算出は難しい。										
今後の取組	6 課題・ 修繕が必要な部分について、予算の中で随時改修を実施する。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	維持管理（改修等）が必要となった場合に実施するため、原課評価なし。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 51

担当課	道路管理課		作成者職氏名	係長 木村 敏明							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	スポーツ活動における安全の確保										
事業・取組	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用										
1 事業概要	①事業概要	ペDESTリアンデッキの歩行空間・遊歩道の修繕等を行い、安全・安心な歩行空間を維持管理する。									
	②令和2年度活動実績	必要に応じて、ペDESTリアンデッキの路面の修繕や清掃、除草及び樹木剪定等の維持管理を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	8,117	千円	歳入額	-	千円	支出額	7,616	千円
5 結果	必要に応じて、ペDESTリアンデッキの維持管理を行った。なお、維持管理は事由の発生に応じて行うため、指標は設定しない。また、支出額については、街路樹維持管理業務委託と街路維持補修工事の総額を、市内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。										
今後の取組	6 課題・ 取組継続										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	ペDESTリアンデッキの維持管理を適正に行うことができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 52

担当課	総合交通政策課		作成者職氏名	係長 高橋 研太							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業概要	①事業概要	安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば（安全で快適なりんりんつくば）」を推進する。									
	②令和2年度活動実績	つくば市自転車安全利用促進計画アクションプランを、自転車安全活用推進法の方向性を色濃く反映した内容に改訂するべく、自転車のまちつくば推進委員会を開催したが、委員会で意見がまとまらず、再度内容を検討することとなった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自転車のまちつくば推進委員会開催回数		目標値	3	3	3	3	3	3	
		指標種別	単位	実績値							
		活動結果指標	回		2	1					
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合		目標値	57	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値							
		成果指標	%		51	-					
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	9,819	千円	歳入額	-	千円	支出額	6,245	千円
5 結果	自転車活用推進法に基づき策定された国や茨城県の自転車活用推進計画の方向性と、委員会で示された各種意見を踏まえた、つくば市ならではの計画策定の機運醸成が図られた。										
今後の取組	6 課題・ 5 結果を踏まえ、委員会で丁寧に説明を行いながら計画を策定し、計画策定後は計画に則った取組を推進する。 令和3年度、取組を推進するため、サイクルコミュニティ推進室を創設。										
7 原課評価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標回数3回に対して、1回のみの実施となり、指標の達成率が60%未満となったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い	-		対策の有無	-				
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 53

担当課	防犯交通安全課		作成者職氏名	係長 大野 裕之							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事業概要	①事業概要	安全・安心、環境、健康等に視点をおき、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば〈安全で快適なりんりんつくば〉」を推進する。									
	②令和2年度活動実績	交通安全教室（イベント含む）を212回開催し、5,469人が参加した。 なお、交通安全教室は学校などからの要請に対し実施するため、目標値は限定値とする。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		交通安全教室開催回数		目標値	400	400	400	400	400	400	
		指標種別	単位	実績値	334	212					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	252	千円	支出額	16,842	千円	歳入額	185	千円	支出額	14,868	千円
5 結果	各年齢層に即した交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図ることができた。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小中学校の一斉休校や交通安全イベントも中止したことなどから開催回数や参加人数とも大幅に減少した。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、地域の実情や要望に応じた交通安全教室を実施していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で交通安全イベント等が中止になる中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら交通安全教室を開催することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	不特定多数が集まるイベントは中止したが、交通安全教室は、密にならない工夫をして開催した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 54

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	体育施設耐震化事業										
1 事業概要	①事業概要	体育施設の耐震化を行い、体育施設の安全性を確保し、また体育館を災害時の予備避難所としての活用を図る。									
	②令和2年度活動実績	全ての体育施設（構造物）について耐震性が確保されていることが平成30年度に確認しているため、R2年度に耐震化は実施していない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		耐震改修率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100					
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	全ての体育施設（構造物）について、耐震性が確保されていることが平成30年度に確認している。										
今後の取組	6 課題・ 予備避難所としての環境整備のため、体育施設への空調機設置について、継続して検討していく。 また、安全性を高めるため、吊下げ式バスケットゴール等について、今後は、今年度に策定した個別施設計画に基づいて、非構造部材の耐震化を進めていく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	指標である耐震改修率が100%であるため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 55

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	つくばウェルネスパークの管理										
1 事業概要	①事業概要	市民の運動の場及び保養の場の提供、健康の保持増進のために、ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば（セキショウ・チャレンジスタジアム）、スポーツフィールドなどのスポーツ施設を管理・運営する。									
	②令和2年度活動実績	月次概況報告会を12回行う等、指定管理者と連絡及び協議を密に行った。その他、小規模修繕1件、修繕工事2件、工事設計1件行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ヘルスプラザ利用者数		目標値	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	
		指標種別	単位	実績値	149,974	97,598					
		成果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		FSつくば及びスポーツフィールド利用者数		目標値	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	
		指標種別	単位	実績値	53,398	35,900					
		成果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	2,500	千円	支出額	264,245	千円	歳入額	2,500	千円	支出額	83,173	千円
5 結果	問題の解決に向け、指定管理者と連絡及び協議を密に行い、また、注意及び指導を行うことで適切な維持管理及び運営を行った。										
今後の取組	6 課題	管理運営について定期的に協議を実施する等、行政と指定管理者との連携をさらに強化することで利用者の増加を図る。また、施設がオープンして10年が経過し、更新時期を迎える設備や不具合が見受けられる設備があることから、計画的に更新・改修を行い、安全で快適な施設環境の提供に努める。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値に対して、ヘルスプラザ利用者数実績が52%、FSつくば及びスポーツフィールド利用者数実績が53%であったが、利用者数の減少には、緊急事態宣言等の発令に伴う休館や利用人数制限、利用者の来館自粛が大きく影響していると考えられる。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	緊急事態宣言等の発令に伴い、4/3～5/31及び1/18～2/7の間、休館等の措置を取ったとともにそれ以外の期間についても利用制限等を行い、感染症対策に配慮して営業を行っている。									

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業										
1 事業概要	①事業概要	つくば市耐震改修促進計画により、平成27年度までに学校施設耐震化率100%にする。									
	②令和2年度活動実績	平成27年度で耐震改修事業は完了している。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		耐震改修率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100					
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	-										
今後の取組	6 課題・										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	平成27年度で耐震改修事業は完了している。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 57

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	学校施設開放事業										
1 事業概要	①事業概要	つくば市立の学校体育施設の地域への開放を推進する。									
	②令和2年度活動実績	学校体育施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請を提出していただき、学校と調整のうえ施設使用許可書を交付することで開放事業を推進した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	100					
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	令和2年度に登録した団体：280 団体のべ活動団体：490 団体										
今後の取組	6 課題・ 小中学校の体育施設は、ほぼ満杯状態であるが、使用希望団体数の増加に伴い、既登録団体と新規団体の希望する時間の重複を調整する場を設けるなど、いかに事業を進めていくかが課題である。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	毎年4月に実施している調整会議を中止し、前年度の使用許可を延長する措置を行った。ガイドラインを作成し、利用者の健康管理や活動状況の記録徹底を呼びかけた。県の対応ステージの変動や緊急事態宣言の発出等、状況に応じて通知文を交付し、開放停止などの措置をとった。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 58

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	国、茨城県等との連携										
事業・取組	県立高等学校体育施設開放事業										
1 事業概要	①事業概要	茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。									
	②令和2年度活動実績	荃崎高等学校のグラウンド（野球場）及び体育館を開放した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用団体数		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	2	2					
		活動結果指標	団体								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県立高等学校の体育施設を可能な限り開放することで、市民がスポーツを行う環境に寄与できた。また、現在利用している団体のほかに利用の希望があったため、荃崎高等学校と調整し、次年度から利用できるようにした。										
今後の取組	6 課題・ 市内県立高等学校の体育施設は、各校の部活動で使用されているため、開放できる施設が少ない。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	開放できる施設は限られているが、利用団体を増やすことができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	感染拡大状況に応じて施設の利用を制限した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 59

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	主査 大野 初美							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	つくばカピオ管理運営事業										
1 事業概要	①事業概要	つくばカピオを管理運営し、アリーナなどをスポーツ活動や市民の交流の場として提供する。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリーナ利用率：99%</li> <li>・リフレッシュルーム利用率：97%</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		アリーナ年間利用率		目標値	100	100	100	100	100	100	
		指標種別	単位	実績値	100	99					
		活動結果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	32,642	千円	支出額	131,188	千円	歳入額	13,610	千円	支出額	130,090	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で休館した期間もあり、また予防対策の影響で利用者が減少したが、スポーツを通じた交流の場として広く利用された。										
今後の取組	6 課題・ 経年劣化による雨漏り等が突発的に発生しているため、利用に差し支えないよう計画的な修繕が必要である。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	その時の状況に合わせて市のガイドラインを作成し、新型コロナウイルス感染症の予防を行いながら、多くの市民にスポーツの会場として提供することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	施設ごとのガイドライン作成、陽性者等が出た場合の対応準備、定期的な除菌、換気や、マスク着用の案内徹底、適切な会場の収容人数の制限等を行った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 60

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健係長 鈴木 恭子							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	いきいきプラザの活用										
1 事業概要	①事業概要	健康増進施設いきいきプラザのアリーナを貸出し、市民の体力の向上と健康の維持増進を図る。									
	②令和2年度活動実績	貸出数 241回 利用延べ人数 6619人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		貸出件数		目標値	380	380	380	380	380	380	
		指標種別	単位	実績値	387	241					
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用者延べ人数		目標値	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	
		指標種別	単位	実績値	11,030	6,619					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	478	千円	支出額	6,022	千円	歳入額	284	千円	支出額	4,796	千円
5 結果	感染症予防対策のため閉館となり、前年比約5割の利用にとどまった。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き施設を貸出すことで、利用者の体力向上と健康維持・増進を図る。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	対策を徹底し安全に運営し、感染者を出さずに終了できたため。（新型コロナウイルス感染症の影響があるため、A評価とする）										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	日々の環境整備、動線の整理、施設ガイドラインの作成、遵守等									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 61

担当課	観光推進課	作成者職氏名	課長補佐兼係長 小川 高德								
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理										
1 事業概要	①事業概要	野外活動・キャンプ等のための施設を備えている豊里ゆかりの森、筑波ふれあいの里、荃崎こもれび六斗の森などの施設の管理運営を行う。									
	②令和2年度活動実績	<p>豊里ゆかりの森では、キャンプ場のサービス棟が老朽化していたため、サービス棟改修を行った。</p> <p>筑波ふれあいの里では、老朽化したコテージの床修繕を行った。</p> <p>荃崎こもれび六斗の森では、管理棟への空調設備の設置、キャビンの非常照明器具の交換及び屋根付きパーベキュー場専用駐車場の整備を行った。更に、キャンプ利用者の利便性を図るため、更衣室、シャワー室、トイレ（多目的トイレを含む。）、授乳室及び洗い場を備えたサニタリー棟を、キャンプ場内に建築した。</p> <p>※天候の影響を受けるため、目標値は設定しない。</p>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	91,565	29,549					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	84,604	千円	支出額	270,801	千円	歳入額	35,952	千円	支出額	191,753	千円
5 結果	各施設とも修繕工事等の実施により、施設利用者の安全性の確保と魅力向上が図れた。										
今後の取組	6 課題・	<p>【課題】</p> <p>各施設とも老朽化した施設があり今後も修繕の必要性がある</p> <p>【取組】</p> <p>利用者の満足度向上のため各施設とも令和3年度に修繕工事等を予定している。</p>									
	7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
	A		おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
	B		やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
	C		遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	各施設とも適正な維持管理が行われ、利用者の安全と施設の魅力向上が図られたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7～9割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用ガイドラインの策定</li> <li>施設利用方針の策定</li> </ul>									

担当課	観光推進課		作成者職氏名	主事 盛永 了太							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
事業・取組	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化										
1 事業概要	① 事業概要	筑波山周辺の登山道、ハイキングコース、ウォーキングコース、道案内表示看板等を整備し、筑波山周辺観光の活性化を図る。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山頂付近登山道の除草を実施 ※年二回関係機関との協働により実施</li> <li>・筑波山周辺のゴミ拾い（通年）</li> <li>・筑波山梅林内の案内看板を修繕</li> <li>・梅林木道修繕工事を実施</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	45,775	千円	支出額	63,893	千円	歳入額	35,712	千円	支出額	61,429	千円
5 結果	<p>筑波山梅林木道修繕工事の実施により、観光客の安全性の確保と魅力向上が図られた。 筑波山登山道の除草作業・清掃を実施し、登山者の利便性向上が図られた。</p>										
今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した施設があるため、今後も修繕の必要がある。</li> </ul> <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化及び外国人観光客に対応するため、令和3年度に筑波山観光案内所の改築工事を実施する。</li> </ul>										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	筑波山梅林内にある梅林木道の改修工事が完了し、来場者の満足度向上及び安全な筑波山梅林観光に繋がったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言時の市営筑波山駐車場閉鎖</li> <li>・各施設に消毒液を設置</li> </ul>									

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 宮本 喜代子							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
事業・取組	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ推進委員を任命し、スポーツ推進委員協議会を組織し、研修会その他の事業を実施することによって、スポーツ推進委員の活動の促進と資質の向上を図る。									
	②令和2年度活動実績	つくば市スポーツ推進委員協議会研修会は、集合型の研修会に代えて、市が実施する健康・スポーツ関連事業を紹介する形で、ランニングマップ、ウォーキングコース等の資料及び体操動画(DVD)の配布を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	4,161	千円	歳入額	-	千円	支出額	244	千円
5 結果	予定していた市主催事業が実施されず、運営協力の機会がなかった。また、様々な研修の機会も提供できなかった。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、研修を通してスポーツ推進委員の資質の向上を図る。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できなかったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	ソーシャルディスタンスを保ち、屋外で実施できる種目を検討した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 64

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
事業・取組	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上										
1 事業概要	①事業概要	(一社)つくば市スポーツ協会及び関係団体のスポーツ指導者の養成及び資質向上を支援する									
	②令和2年度活動実績	<p>スタートコーチ養成講習会の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により(公財)日本スポーツ協会が中止としたことを受け、開催しなかった。</p> <p>※スタートコーチ：地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供するための資格</p> <p>※令和元年度まで養成していたスポーツリーダーに代わり、スタートコーチという資格の養成講習会を今後開催していく。</p>									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		リーダー(スタートコーチ)養成講習会受講人数	目標値	50	50	50	50	50	50		
		指標種別	単位	実績値	63	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	今年度からスタートコーチ養成講習会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。										
今後の取組	6 課題・	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、指導者の養成及び資質の向上を図るため、講習会の必要性を団体と共有し、取り組んでいく。									
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施できなかったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行っていない(検討していない)			
	対策の内容										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施										
1 事業概要	①事業概要	学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。									
	②令和2年度活動実績	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育実技講習会		目標値	45	45	45	45	45	45	
		指標種別	単位	実績値	45	0					
		活動結果指標	参加人数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施せず。										
今後の取組 6 課題・	取組継続										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県が事業を中止したことにより、実施しなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
事業・取組	学校体育コーディネート事業										
1 事業概要	①事業概要	茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。									
	②令和2年度活動実績	県事業の体育授業アドバイザー派遣事業を、松代小・竹園西小の2校で活用した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		県体育授業アドバイザー派遣		目標値	5	5	5	5	5	5	
		指標種別	単位	実績値	2	2					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	県事業の体育授業アドバイザー派遣を、松代小・竹園西小の2校で活用し、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。しかし、市内全体への研修については、コロナの影響で実施できなかった。										
今後の取組	6 課題・ 取組継続										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	派遣校では大学講師等の専門家のアドバイスにより、授業力の向上に役立ったが、市内全体での研修がコロナの影響で実施できなかった。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容										

担当課	健康増進課		作成者職氏名	主任 地齊 麻未							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施										
1 事業概要	①事業概要	運動普及推進員の養成講座を行い、資格を付与し、委嘱を行い、健康増進事業の協力、企画運営、地域での運動のきっかけづくり、地区での組織的な活動の推進を図る。									
	②令和2年度活動実績	・養成講座 今年度実施なし（隔年開催のため） ・事業協力 回数 179 回 延べ協力者数 604 人									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		運動普及推進員養成講座実施回数		目標値	6	実施なし	6	実施なし	6	実施なし	
		指標種別	単位	実績値	6	実施なし					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		運動普及推進員活動回数		目標値	380	390	400	410	420	430	
		指標種別	単位	実績値	357	179					
		活動結果指標	回								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	1,814	千円	歳入額	-	千円	支出額	386	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で運動普及推進員の活動回数が減ったが、実施したものに関しては、適切な対策を講じた上で実施することができた。										
今後の取組 6 課題・	令和2年度同様、感染症対策を講じた上で活動する。令和3年度は運動普及推進員養成講座を開催し、会員を増やす。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での活動ができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒の実施、距離の確保、物品の消毒の実施									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 68

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	スポーツ教室開催事業										
1 事業概要	①事業概要	市民のニーズに応じて多様なスポーツ教室を開催する。									
	②令和2年度活動実績	教室参加延べ人数 バドミントン 84名 ランニング 36名 体幹 105名 スラックライン 33名 車いすバスケ 16名									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数		目標値	12	12	12	12	12	12	
		指標種別	単位	実績値	11	5					
		活動結果指標	教室数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室参加者延べ人数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	896	274					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	621	千円	支出額	6,402	千円	歳入額	123	千円	支出額	672	千円
5 結果	当初 12 教室の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、7 教室を中止とし、感染症拡大状況を勘案して 5 教室を開催した。										
今後の取組	6 課題・ 感染防止対策を講じながら、教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね 80%以上 100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね 60%以上 80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね 60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	規模を縮小するなど、感染防止対策を講じながらスポーツ教室を開催し、スポーツをはじめるきっかけを提供することができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	開催規模の縮小や体調チェック、手指の消毒等の対策を講じた。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 69

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
事業・取組	出前体操教室の開催										
1 事業概要	①事業概要	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体に対し、健康体操を行う多世代健康体操教室を実施する。企業連携教室として、企業が提供した場所で、市民なら誰もが参加できる教室を行う。1団体年間最大12回まで、継続して自主的な活動を希望する団体に支援を行う。									
	②令和2年度活動実績	・多世代健康体操教室 実施回数：247回 実参加者数：445人 延参加者数：1,882人 自主活動実施団体数：10団体									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		多世代健康体操教室実施回数		目標値	460	470	480	490	500	510	
		指標種別	単位	実績値	405	247					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	11,690	千円	歳入額	-	千円	支出額	9,247	千円
5 結果	コロナ禍による教室中止やキャンセルで実施回数は減少したが、多世代健康体操教室では1団体新規申込みがあった。タオルを配布し、インストラクターが自宅でできるタオルを使用した運動を指導したり、フレイル予防のためのDVDを希望者に配布した。事業休止中、代表者への電話連絡や訪問で運動や栄養のチラシなどを配布した。企画教室を新たに2ヶ所で実施し、教室の周知やPRを行った。										
今後の取組 6 課題	コロナ禍で参加者が減少したため、引き続き既存団体への支援を行う。出前体操教室を実施していない地区に働きかけることで、利用を促していく。庁舎と大穂保健センターでも企画教室を行い、教室の周知やPRを行う。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	コロナ禍で事業の中止やキャンセルはあったが、感染症拡大防止策を徹底し事業を継続することができた。										
9 新型コロナウイルスの影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	手指消毒や換気を徹底した。距離をとって行き、ボールなどの共有も中止した。自宅での検温を促し、体調チェックを徹底した。企業・企画教室は、定員を半数以下にして行った。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 70

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 宮本 喜代子							
施策	スポーツ活動における安全の確保										
事業・取組	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底										
1 事業概要	①事業概要	運動やスポーツの指導者や推進員の資格認定や講習会において、安全管理に関する教育研修を徹底する。									
	②令和2年度活動実績	リーダー養成講習会は、スタートコーチ養成講習会に移行しているが、今年度は、(公財)日本スポーツ協会が講習会を中止したため実施しなかった。(一社)つくば市スポーツ協会所属団体のうち一部の種目(野球、ミニバス)の審判講習会は実施できた。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	74	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	63	-					
		活動結果指標	人								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	スポーツの指導者やスポーツ推進委員に対して、研修や講習会を十分に行うことはできなかった。										
今後の取組	6 課題・ 今後指導者の養成及び資質の向上を図る講習会の必要性を団体と共有し、取り組んでいく。										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できなかったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止		対策の有無	行った(検討した)				
	対策の内容	感染症対策については、国や県の動向を注視しながら、随時、指導者に周知した。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 71

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	スポーツ活動における安全の確保										
事業・取組	中学校武道等指導推進										
1 事業概要	①事業概要	中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。									
	②令和2年度活動実績	例年、県保健体育課主催の体育実技指導者研修会で武道を受講することになっているが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		武道等講習会参加人数		目標値	5	8	8	8	8	8	
		指標種別	単位	実績値	6	-					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施せず。										
今後の取組	6 課題・ 取組継続										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県が事業を中止したことにより、実施しなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 72

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	スポーツ推進審議会事業										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ団体関係者、学識経験者などから構成されるつくば市スポーツ推進審議会を設置し、本市のスポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じて調査、審議及び建議を行う。									
	②令和2年度活動実績	つくば市スポーツ推進審議会を7月6日に開催し、スポーツ施策について意見を伺った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目標値	1	1	1	1	1	5	
		指標種別	単位	実績値	2	1					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	400	千円	歳入額	-	千円	支出額	72	千円
5 結果	スポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況を報告し、審議会委員から意見を伺った。										
今後の取組 6 課題・	審議会の円滑な運営のため、スポーツの推進に関する事項の情報収集や議事の検討、会議資料の作成を適切に行い、会議に備える。 また、審議会の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症の対策を適切に行う。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	つくば市スポーツ推進計画の進行管理や今後のスポーツ事業等について、助言を受け、施策の参考とすることができた。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>出席者数の調整（出席者を入れ替え制で入室させた。）</li> <li>審議会資料を送り、事前に審議会委員からの質問を提出していただいた。</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 73

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ団体との連携・協働										
事業・取組	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携										
1 事業概要	①事業概要	民間のスポーツ団体と相互協力に関する協定を締結し、地域連携を行う。また、本市に拠点を置くトップスポーツチームと連携して、スポーツの振興や地域の活性化を行う。									
	②令和2年度活動実績	トップスポーツチームとの協定は次のとおり。 ・つくば市と鹿島アントラーズ・エフ・シーとの相互協力に関する協定（H24～） ・学校法人東京家政学院、NPO 法人つくばFCと「スポーツのまちつくば」に関する協定（H27～） ・つくばユナイテッドサンガイアとのスポーツ連携協定（H29～） 鹿島アントラーズ：広報の協力、試合開催日の抽選イベントの景品として、つくば市の特産品を提供 つくばFC:広報の協力、試合会場の予約 つくばユナイテッドサンガイア：広報の協力、試合会場の予約									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		指標種別	単位	実績値	805	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	2,368	千円	歳入額	-	千円	支出額	0	千円
5 結果	協定を締結しているトップスポーツチームと連携し、スポーツの振興や地域活性化を図ることができた。トップスポーツチームと連携して開催しているスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の影響のため、開催中止となった。										
今後の取組	6 課題・引き続き、スポーツチームとの連携を図り、事業を実施していく。また、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の対策を行っていく必要がある。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	開催中止となったイベントはあるが、各団体との連携が図れているため。										
9 イルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	スポーツフェスティバルは、次年度に向け、開催規模を縮小しての開催や、参加者及び関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 74

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主任 竹内 理恵							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事業概要	①事業概要	地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。									
	②令和2年度活動実績	新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		医療救護件数		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	267	0					
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	11,058	千円	支出額	11,058	千円	歳入額	11,098	千円	支出額	9,837	千円
5 結果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったが、筑波大学の医療担当者とは次年度大会の開催に向けた意見交換等を行った。</p> <p>当初負担金確定後、4月に大会中止を決定し実行委員会で予算を承認したため、負担金の予算額が実行委員会の予算額を上回っている。</p>										
今後の取組	<p>6 課題・</p> <p>筑波大学や市内医療機関と連携し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた大会の運営を計画していく。</p> <p>また、日本陸連のガイドラインに従い、新たに感染症対策室を設置し、コロナウイルスのガイドラインを策定し、運用する。</p>										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	今年度は大会は実施できなかったが、次年度に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じた運営を検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	次年度に向けて、開催規模を縮小しての開催や参加者や関係者の体調チェック等を検討している。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 75

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催										
1 事業概要	①事業概要	筑波大学とスポーツ振興等に関する連携を推進するために協定締結に基づくスポーツ連携推進連絡協議会を開催する。									
	②令和2年度活動実績	連携推進連絡協議会について、今年度から必要に応じ少人数での打合せを行うこととなったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、行わなかった。 また、令和元年度より実施している「スポーツ連携・マッチング制度」について、2件の申請（庁内1件、大学1件）があったほか、筑波大とメールで打合せを行い、庁内向けに制度の紹介を行った。 なお、必要に応じて行う事業であることから、指標の設定は行わない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	「スポーツ連携・マッチング制度」について、どのような場合に活用が可能か筑波大学と調整を行い、それを踏まえた上で庁内へ周知したところ、制度活用の申請があった。										
今後の取組	6 課題・ 「スポーツ連携・マッチング制度」の具体的な活用方法や認知度の向上について検討していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	会議は実施していないが、スポーツ連携・マッチング制度など、連携のための事業について、具体的な活用方法を検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

担当課	オリンピック・パラリンピック推進室		作成者職氏名	主任 金野 理和							
施策	大学及び研究機関との連携・協働										
事業・取組	2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携										
1 事業概要	①事業概要	2020年の東京オリンピック競技大会に向けて、スイス選手団事前キャンプ等に関して筑波大学、茨城県、スイス・オリンピック協会(SOA)と連携・協力する。									
	②令和2年度活動実績	筑波大学、茨城県及びつくば市による3者会議を定期的に開催した。(対面又はwebを併用)									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		筑波大学・茨城県・つくば市で開催する3者会議の回数		目標値	3	12	12	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値							
		成果指標	回		17	18					
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値							
		-	-		-	-					
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	11,394	千円	歳入額	-	千円	支出額	24	千円
5 結果	東京オリンピック競技大会が一年延期となったが、2021年度の開催に向けて、関係者間の意見交換を円滑に行った。										
今後の取組 6 課題・	内閣官房、組織委員会からの新型コロナウイルス感染症対策に関する情報共有を3者で行い、事前キャンプ受入れマニュアルを作成した上で、スイス選手団の受入れを行う。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	予定どおり3者会議を行い、延期後の課題について、情報共有と意見交換ができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	7~9割程度			対策の有無	行った(検討した)			
	対策の内容	内閣官房、組織委員会からの事前キャンプ受入マニュアルの作成に係る指示を確認し、計画を立てている。									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 77

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	行政部局間の連携の促進										
事業・取組	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議										
1 事業概要	①事業概要	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定においてスポーツ関連施策に関する事業を調整し、関係部局と連携・協議して計画を策定する。									
	②令和2年度活動実績	<p>令和元年度に策定された「つくば市未来構想」・「第2期つくば市戦略プラン」のうち、「個別施策1-2-④ スポーツでつながるまちの推進」について、以下の取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ランナーに愛されるまちの実現：ランニングマップの配布、ランニング教室の実施</li> <li>ランニングステーションの検討</li> <li>関係機関・団体と連携したスポーツの推進：（一社）つくば市スポーツ協会と連携してバドミントン教室を開催</li> <li>スポーツ施設等の改修及び不足しているスポーツ施設等の整備検討：必要に応じたスポーツ施設の改修等の実施、陸上競技場整備基本構想の検討</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業もあるが、具体的に取り組むことができた。										
今後の取組 6 課題	引き続き、「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、取組みを行っていく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	具体的な取組を行い、施策の進捗を図ることができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>手指消毒</li> <li>検温</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 78

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	行政部局間の連携の促進										
事業・取組	スポーツ推進計画の策定										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ推進審議会、関係部局、関係団体、市民などと協議し、スポーツ推進計画を策定する。									
	②令和2年度活動実績	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進捗状況について、進行管理を行った。また、7月6日に開催されたつくば市スポーツ推進審議会において、関連部局が集まり、進行管理票を基に審議会委員から意見を伺った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	1					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進行管理を行うことで、スポーツ関連事業の情報集約を行うとともに、課題の共有や事業の改善を図ることができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、事業の進行管理を行う。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	進行管理の実施により、つくば市スポーツ推進計画に基づく施策の推進を図ることができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 79

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	国のプロジェクトの活用										
1 事業概要	①事業概要	国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けて公益的なスポーツ事業を実施している民間のスポーツ団体と連携する。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（一社）つくば市スポーツ協会が、（公財）日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講習会」を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催しなかった。</li> <li>・学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について、教育局と打合せを行った。</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー（スタートコーチ）養成講習会受講人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値							
		活動結果指標	人		63	0					
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値							
		-	-		-	-					
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	今年度からスタートコーチ養成講習会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。国が実施する施策について、他部署と打合せを行い、情報共有することができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、利活用可能なプロジェクト等に関する情報を収集する。 また、（一社）つくば市スポーツ協会以外の団体との連携を検討する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	国のスポーツに関する事業について、他団体などと情報共有を行っているため。（新型コロナウイルス感染症の影響があるため、A評価）										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	4～6割程度		対策の有無	行っていない（検討していない）				
	対策の内容	-									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 80

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援										
1 事業概要	①事業概要	国及び関係団体が実施している総合型地域スポーツクラブ及び拠点クラブに関係する事業と連携し、本市における地域スポーツクラブの設立及び運営を支援する。									
	②令和2年度活動実績	総合型地域スポーツクラブであるつくばFCの求めに応じ、広報の協力やホームゲームで使用するサッカー場の予約を行った。 また、拠点クラブであるサンガイアの求めに応じ、ホームゲームで使用する会場として、つくばカピオの予約を行った。 なお、必要に応じて行う事業であるため、指標の設定は行わない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	広報活動への協力やホームゲーム開催場所の確保等を行うことで、総合型地域スポーツクラブなどの活動を支援することができた。										
今後の取組	6 課題・ 総合型地域スポーツクラブなどへの支援方法について、引き続き検討していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	総合型地域スポーツクラブなどの運営を支援することができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事 永岡 範之							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	学校体育関連事業との連携										
1 事業概要	①事業概要	外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。									
	②令和2年度活動実績	例年、体力・運動能力テストの結果をもとに各校で目標値を決めて取り組んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施せず。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体力アップ推進プランの取組		目標値	45	45	45	45	45	5	
		指標種別	単位	実績値	45	0					
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施せず。										
今後の取組	6 課題・ 取組継続										
7 原課評価	—	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県が事業を中止したことにより、実施しなかったため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止	対策の有無	行っていない（検討していない）					
	対策の内容										

担当課	総合交通政策課		作成者職氏名	主査 渡辺 幹高							
施策	国、茨城県等との連携										
事業・取組	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業										
1 事業概要	①事業概要	茨城県「いばらきサイクルツーリズム推進事業」によるつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用促進活動と連携して、つくば霞ヶ浦りんりんロードを有効活用するために、沿線市町村による広域レンタサイクル事業、つくば霞ヶ浦りんりんロードのPR事業等を実施する。									
	②令和2年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BiViつくば内つくば総合インフォメーションセンターにて、広域レンタサイクルの貸出実施</li> <li>・つくば霞ヶ浦りんりんロードのパンフレットを茨城県主導で改訂し、その中でつくば市を走行する新たなサイクリングコースを記載</li> </ul>									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数		目標値	166	182	200	220	242	266	
		指標種別	単位	実績値	148	170					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	985	千円	歳入額	-	千円	支出額	830	千円
5 結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの関係で、延べ1カ月半程度休業期間が発生したが、対前年度比で貸出実績は増加しており、三密に強いレジャーとしてサイクリングが選択されたと考えられる。</li> <li>・りんりんロードパンフレットにつくば市発のコースが追記されたことにより広報が強化された。</li> </ul>										
今後の取組	6 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き広報活動等とおして、つくば市からの広域レンタサイクル利用者が増えるよう努める。</li> <li>・サイクリング目的でのつくば市来訪者獲得や隣接市を含めた広域でのサイクリングの盛り上げのため、広域サイクリングモデルコース構築の検討をおこなう。</li> </ul>									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標数値182台に対して、170台の貸出実績となり、指標の達成率が100%に届かなかったため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城県独自の緊急事態宣言期間に合わせた休業措置の実施</li> <li>・返却後の自転車、ヘルメットの消毒</li> </ul>									

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 飯村 賞賜							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	陸上競技場の整備検討										
1 事業概要	①事業概要	陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。									
	②令和2年度活動実績	つくば市の陸上競技場の在り方や機能・規模及び基本的な方向性を示す陸上競技場整備基本構想を策定した。 ※事業の方向性を含めて検討しているため、指標設定はできない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	11,709	千円	歳入額	-	千円	支出額	9,553	千円
5 結果	スケジュールどおり、陸上競技場整備基本構想を策定することができた。										
今後の取組 6 課題・	令和3年度は、市民説明会を実施し、大規模事業評価を経て、整備の方向性を決定して行く予定。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	策定検討会議を開催するとともにパブリックコメントを実施し、意見を取りまとめ、基本構想を策定することができたため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い			対策の有無					
	対策の内容										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築										
1 事業概要	①事業概要	障害者のためのスポーツの推進について必要な事業を検討するとともに、関連する行政組織、関係団体、特別支援学校、大学などとの間での組織的連携や実施体制を構築し、関連する事業及び取組を企画、立案し、実施する。									
	②令和2年度活動実績	障害者スポーツを支援する人材の育成を目的とした「車いすバドミントン体験&障スポサポーター養成講座」を下記の日程で実施した。 Aコース：9月19日・26日、Bコース：10月4日・11日、Cコース：11月1日・8日									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツサポーター養成講座受講者数		目標値	20	20	20	20	20	20	
		指標種別	単位	実績値	21	20					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	493	千円	歳入額	-	千円	支出額	388	千円
5 結果	「車いすバドミントン」を題材に、障害者スポーツに取り組む・携わる機会を市民に提供できた。受講者同士で会話をする、教え合うなど、スポーツを通じた交流を行うことができた。										
今後の取組	6 課題・ 受講者や障害者スポーツに興味を持っている方のニーズを把握し、講座や体験会の向上につなげていく。また、他団体などの取組みを参考に、障害者スポーツを行う・支える体制を構築していく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	障害者スポーツの推進に向けて、具体的な取組を行えているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者及びスタッフの検温（参加前2週間検温を実施した）</li> <li>・受講者間で車いすやラケット等の貸し借りを行わない</li> <li>・荷物置場の指定</li> <li>・手指消毒の徹底</li> </ul>									

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 85

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映										
1 事業概要	①事業概要	スポーツの推進のための基礎情報を収集し、施策や計画の企画・立案に活用するために、継続的にスポーツ施策の調査を実施する。また、本市の統計情報において、スポーツに関する情報と関係がある事項について把握し、施策で活用することが可能な施策指標の改良を行う。本市の行政評価に対応し、スポーツの推進の状況を評価・分析できるスポーツ施策に関する評価指標を研究し考案する。また、これらの検討の結果を実際の施策に反映させる。									
	②令和2年度活動実績	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進捗状況について進行管理を行った。また、これらの事業について、令和2年度の取組みへの新型コロナウイルス感染症の影響をどのように測るか検討した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	1					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約及び共有することができた。各事業における新型コロナウイルス感染症の影響や対策を調査票から読み取れるようにした。										
今後の取組	6 課題・	引き続き、事業の進行管理を行うとともに、スポーツに関する施策等の調査を実施していく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	進行管理の実施により、つくば市スポーツ推進計画に基づく施策の推進を図ることができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 87

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整										
1 事業概要	①事業概要	河川敷や堤防のスポーツ・レクリエーションの利用について、関係機関との連携及び調整を行い、利用方策について検討する。									
	②令和2年度活動実績	河川堤防を利用したコースが掲載されているランニングマップを約2,000部配布した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		関係機関との協議回数		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	0					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	つくば市ランニングマップを配布することで、スポーツ空間としての河川の活用について周知を図れた。										
今後の取組	6 課題・ 河川敷等の活用について、関係機関と引き続き協議を行っていく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	協議は行わなかったが、河川堤防のスポーツ的利用について周知することができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	つくば市 SDGs の対応										
1 事業概要	①事業概要	つくば市 SDGs とスポーツ推進計画に示す事業・取組との関係を検討する。									
	②令和2年度活動実績	SDGs の理念（3. すべての人に健康と福祉を、4. 質の高い教育をみんなに、11. 住み続けられるまちづくりを）に基づき、包摂性や持続可能性を意識しながらスポーツ施設の整備・改修や障害者スポーツなどの事業を実施した。なお、スポーツ関連事業を行う上で、適時SDGs の理念を取り入れていくため、指標の設定は行わない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	スポーツ関連事業について、SDGs の理念に基づき包摂性や持続可能性を意識して取り組むことができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、スポーツ関連事業の実施に当たっては、SDGs の理念を取り入れ、全ての人がスポーツに親しむことができるよう、環境の整備や機会の提供を検討する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	SDGs の理念に基づき事業の実施・検討が行えているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 89

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設の整備については、平成29(2017)年に策定した「つくば市公共施設等総合管理計画」(公共施設等資産マネジメント方針)における基本方針1(保有資産を効率的に維持管理する)に示された方向性に基づき、大規模な修繕や更新等の際に障害者や高齢者などが安心・安全に施設を利用できるようユニバーサルデザインへの対応を進める。									
	②令和2年度活動実績	ユニバーサルデザインに係る工事等を以下のとおり行った。 ・桜総合体育館トイレ改修工事 ・大穂体育館階段手すり設置 また、既存施設の中長期的な整備計画を示す個別施設計画を策定し、その中で、施設の整備にあたっては、ユニバーサルデザインに対応した機能の付加を図ることについて言及している。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		0	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		0	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	工事や計画の策定等により、ユニバーサルデザインへの対応を進めることができた。										
今後の取組	6 課題・	今後は、個別施設計画の中長期的な施設整備計画に基づき、施設の改修工事や改築を行う際に、併せてユニバーサルデザインへの対応を進めていく。									
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	ユニバーサルデザインへの対応を計画的に進められているため。										
9 新型コロナウイルスの影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 90

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	課長補佐 山口 嘉宏							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設の整備については、平成29(2017)年に策定した「つくば市公共施設等総合管理計画」(公共施設等資産マネジメント方針)における基本方針1(保有資産を効率的に維持管理する)に示された方向性に基づき、大規模な修繕や更新等の際に障害者や高齢者などが安心・安全に施設を利用できるようユニバーサルデザインへの対応を進める。									
	②令和2年度活動実績	ユニバーサルデザインへの対応を以下のとおり行った。 ・竹園サンパークトイレ改修 多目的トイレ 1基 ・二の宮公園多目的トイレ修繕 1基									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	ユニバーサルデザインへの対応を以下のとおり行った。 ・竹園サンパークトイレ改修 多目的トイレ 1基 ・二の宮公園多目的トイレ修繕 1基										
今後の取組 6 課題・	引き続き施設のユニバーサルデザインへの対応を実施する。										
7 原課評価	C	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	大規模な修繕があった際にユニバーサルデザインへの対応を進めることとなっているが、公園施設については、ユニバーサルデザインへの対応がまだされていないものが多いことからこのような評価となった。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 91

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	ランニングなどの普及啓発と環境の整備										
1 事業概要	①事業概要	ウォーキング、ジョギング・ランニング・トレイルランニングに適したコースを選定し、教室等の講座を開催して普及啓発を図るとともに、本市ならではの環境の整備を検討する。									
	②令和2年度活動実績	令和元年度に作成したランニングマップを、市内公共施設やスポーツ用品店に設置するほか、スポーツ推進委員の研修やランニング教室等で配布した。また、ランニングマップ掲載のコースを活用した教室等の講座を2回実施する予定だったが、1講座は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。									
2 指標	指標①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		ランニングマップを活用した教室の実施回数	目標値	1	1	1	1	1	1		
		指標種別	単位	実績値	0	1					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
		-	目標値	-	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額				4 決算額							
歳入額	-	千円	支出額	583	千円	歳入額	-	千円	支出額	206	千円
5 結果	ランニングマップを配布し、また、ランニング教室等の講座の開催するなど、ランニングの普及啓発のための取組みを行うことができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、ランニングマップの配布や、様々なランニングコースでの教室等の講座を開催するほか、ランニングの普及啓発のためのその他の事業について検討していく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	ランニングの普及啓発について、具体的な取組みができているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者及びスタッフの検温・手指消毒の徹底</li> <li>2m程度距離をとる</li> <li>定員の減少（例年30人超→今年20人）</li> <li>市内在住のみを対象とする（例年は市内在住・在勤・在学が対象）</li> <li>集団で走る人数を少なくする</li> </ul>									

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	子どものスポーツを推進するための連携体制の検討										
1 事業概要	①事業概要	子どものスポーツを推進するために学校や関係するスポーツ団体などとの連携体制を検討する。									
	②令和2年度活動実績	学校部活動について、教育局と協議・打合せを行った。また、（一社）つくば市スポーツ協会の事業として、スポーツ少年団の県大会出場報奨金や子どものスポーツ大会等について情報を共有した。なお、必要に応じて検討や協議を行うため、指標は設定しない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	教育局やスポーツ協会等との協議を通して、情報共有や体制の検討を図ることができた。また、スポーツ少年団に登録するチーム・選手が関東大会以上の出場権を得るも、新型コロナウイルス感染症の影響により大会中止、辞退した者に対して、出場権を得た功績を称えるとともに、今後の活動を奨励する市長奨励賞を授与した。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、教育局やスポーツ協会との協議や情報共有を行っていく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	子どものスポーツの推進について、具体的に検討しているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 93

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。									
	②令和2年度活動実績	安心・安全なスポーツ環境の充実のため、下記の工事等を行った。 ・ウェルネスパーク防護柵等修繕 ・ウェルネスパーク園路投光器設置工事 ・筑波総合体育館柔剣道場スピーカー撤去 ・桜総合体育館ほか4施設消防設備修繕									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		0	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	施設の整備をとして、安心・安全なスポーツ環境の充実を進めることができた。										
今後の取組 6 課題・	安全管理対策及び事故防止対策を実施するため、定期的に施設の確認を行い、現状を把握する。 また、R2年度末に策定した個別施設計画に基づき、計画的に施設の改修等を行っていく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	施設の整備を通して、事故防止対策等を行えているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度		対策の有無	行った（検討した）				
	対策の内容	新型コロナウイルス感染症対策の財源拠出のため、実施予定の工事4件（フットボールスタジアムつくば人工芝張替工事、谷田部総合体育館通路照明更新工事、谷田部総合体育館更衣室壁床修繕工事、東光台体育館駐車場舗装工事）の施工をR3年度に見送った。									

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主任技師 潮田 将							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。									
	②令和2年度活動実績	学校現場と連携し、また使用者からの連絡をもとに、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行った。 また、安心・安全なスポーツ環境の充実のため、以下の取組を行った ・2国補大穂中学校武道場非構造部材耐震改修工事（屋内天井及び建具等の耐震改修）									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	施設の整備等を通して、安心・安全なスポーツ環境の充実を進めることができた。										
今後の取組 6 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手代木中学校武道場、高山中学校武道場について、非構造部材耐震改修工事を順次実施する。</li> <li>・学校現場と連携し、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行う。</li> </ul>										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	学校現場と連携し、建物や設備、器具の適切な維持・管理を行った。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	1～3割程度			対策の有無	行った（検討した）			
	対策の内容	施設・設備の維持・修繕工事等を支障なく実施できるよう、公共施設整備課と協議・調整を図った。									

担当課	公園・施設課		作成者職氏名	課長補佐 山口 嘉宏							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	安心・安全なスポーツ環境の充実										
1 事業概要	①事業概要	スポーツ施設や学校体育施設などの安全管理対策や事故防止対策を図るなど、安心・安全なスポーツ環境の充実を進める。									
	②令和2年度活動実績	安心・安全なスポーツ環境の充実のため、管理人による日常点検、市による状況確認を実施した。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	安心・安全なスポーツ環境の充実のため、以下の取組を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理人による施設巡回</li> <li>・利用の注意喚起看板の設置</li> <li>・職員による施設状況確認作業</li> </ul>										
今後の取組	6 課題・ 安心・安全なスポーツ環境の充実のため、管理人による日常点検、職員による状況確認を引き続き実施する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	安心・安全なスポーツ環境の充実のため、管理人や市による状況確認を実施したことからこのような評価となった。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	本市のスポーツ関連部局による連携体制の強化										
1 事業概要	①事業概要	本市のスポーツに関連する事務事業を行っている担当部局が情報を交換し、連携を深め、本市のスポーツ推進を総合的に実施していくために、スポーツ関連部局による推進会議を開催し、本市のスポーツの推進とそのため連携体制について強化する。									
	②令和2年度活動実績	7月6日に開催されたつくば市スポーツ推進審議会において、スポーツ関連部局が集まり、各部局の事業の状況や課題等の情報共有を行った。そのほか、施設管理部署間や障害者スポーツなど同様の事業を行っている部署間で情報の共有を行った。なお、適時、連携や体制の強化を図る事業のため、指標の設定は行わない。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	各部局の現状や課題等の情報共有を行うことで、連携の体制を維持することができた。										
今後の取組	6 課題・	引き続き、関係部局の課題等を共有し、協力して事業を行っていく。									
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	適時、部署間で連絡調整や情報共有等が図れているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い		対策の有無						
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 97

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立										
1 事業概要	①事業概要	スポーツの推進に関する基本的な情報をスポーツ振興課が集約できる体制の創設を検討する。これによって、特に、スポーツ施設の利用状況、スポーツ関連イベントの開催状況、各関係施設でのスポーツ活動の実施状況、住民のスポーツに関する意識、民間スポーツ団体の活動実態など、スポーツの推進に関する基本的な情報を集約し、政策課題の分析、関連部局間の連携、計画及び施策の統一性・体系性の確保などのために活用できるようにする。									
	②令和2年度活動実績	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進捗状況について、進行管理を行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目標値	1	1	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	1	1					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	事業の進行管理を行うことで、情報を集約するとともに、課題の分析・事業の改善を図ることができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、進行管理を実施する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い				対策の有無				
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 98

担当課	スポーツ振興課	作成者職氏名	主事 井上 未来								
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための連携促進										
1 事業概要	①事業概要	本市のスポーツ推進を図り、関係者の連携・協働体制を整備・充実を図るために、筑波大学との連携協定に基づき実施すべき具体的な取組を検討する。									
	②令和2年度活動実績	「筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度」について、具体的な活用事例を大学と検討し、その内容を庁内へ周知した。また、その他連携に関する打合せをメールでのやり取りを含めて2回(12/2、2/4)行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		連携に関する協議回数		目標値	2	2	2	2	2	2	
		指標種別	単位	実績値	3	2					
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結果	「筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度」について、大学からの申請のほか、庁内で1部署が活用申請した。										
今後の取組 6 課題・	「筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度」について、具体的な活用方法や認知度の向上について、引き続き検討していく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	「筑波大学とつくば市とのスポーツ連携・マッチング制度」などの連携のための事業について、具体的な活用方法を検討しているため。										
9 新型コロナウイルス感染症の影響	影響の有無	影響なし	影響の度合い					対策の有無			
	対策の内容										

令和2年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票 No. 99

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	主事 井上 未来							
施策	施策の推進のために取り組む事項										
事業・取組	国及び茨城県の関連施策との連携の促進										
1 事業概要	①事業概要	子どもの体力向上、地域スポーツクラブの育成・推進、国際競技大会等の招致・開催に関する連携、スポーツ指導者の養成・研修など、国及び茨城県の関連するスポーツに関する事業を積極的に連携・活用できるように、その体制や方策を検討する。さらに、必要があるときは、関係するスポーツ団体やその他の関係機関との連携や協議を行う。									
	②令和2年度活動実績	（一社）つくば市スポーツ協会が（公財）日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講習会」を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催しなかった。 文部科学省の事業である学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について、教育局と打合せを行った。									
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー（スタートコーチ）養成講習会受講人数		目標値	50	50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	63	0					
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目標値	-	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実績値	-	-					
		-	-								
3 予算額					4 決算額						
歳入額	-	千円	支出額	19,000	千円	歳入額	-	千円	支出額	17,612	千円
5 結果	今年度からスタートコーチ養成講習会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。国が実施する施策について、他部署と打合せを行い、情報共有することができた。										
今後の取組	6 課題・ 引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、指導者の養成に取り組んでいく。 また、その他の国・県スポーツに関する事業について、関係部署との情報共有を行っていく。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	スタートコーチ養成講習会は開催できなかったが、その他の国・県スポーツに関する事業について、他団体等との協議を行っているため。										
9 ルス感染症の影響	影響の有無	影響あり	影響の度合い	完全に中止			対策の有無	行っていない（検討していない）			
	対策の内容	-									

## 会 議 録

会議の名称		令和3年度第2回スポーツ推進審議会	
開催日時		令和3年11月19日（金） 開会 14:30 閉会 15:30	
開催場所		つくば市役所2階 防災会議室2・3	
事務局（担当課）		市民部スポーツ振興課	
出席者	委員	酒井利信委員（会長）、齊藤まゆみ委員（職務代理）、 萩原武久委員、青戸克哉委員、片岡千恵委員、 石黒澄子委員、吉原憲夫委員、木村一男委員、 野村友香里委員、木村陸委員、横田修一委員	
	その他	飯野哲雄副市長	
	事務局	稲葉市民部次長、伊藤スポーツ振興課長、 宮下スポーツ振興課長補佐、武笠スポーツ施設整備室長、 中山係長、竹前係長、瓜阪係長、吉崎主任、井上主事	
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 1名
議題		辞令交付式  会長の選任及び職務代理の指定について  事業報告	
会議次第	1 開会 2 辞令交付 3 あいさつ 4 委員紹介 5 会長の選任及び職務代理の指定について 6 議事 報告事項 （1）スポーツ推進審議会について		

	<p>(2) スポーツ振興事業について</p> <p>(3) スポーツ施設の整備について</p> <p>7 その他</p> <p>8 閉会</p>
<p>&lt;審議内容&gt;</p> <p><b>1 開会</b></p> <p><b>事務局（伊藤課長）：</b></p> <p>本日は、お忙しい中、スポーツ推進審議会に御出席いただきましてありがとうございます。只今から、令和3年度第2回つくば市スポーツ推進審議会を開催いたします。</p> <p>本日、司会進行を務めさせていただきます、スポーツ振興課の伊藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>当審議会は、前審議会委員の任期が令和3年9月30日で任期が満了となり、本日から2年間、新たな審議会委員として皆様をお願いすることとなります。再任の委員の方が5名、新任の委員の方が7名の計12名での構成となり、また今回から新たに市民委員の方が加わりましたので御報告します。</p> <p>また、本審議会はつくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例に基づきまして、原則公開する会議となっております。傍聴を希望される方がいらした場合には、会場内にお通ししますので、御承知おきください。</p> <p>また、議事録作成のため、本会議中は録音をさせていただきます。お手数ですが、御発言される際は、お近くのマイクをご使用いただきますよう、お願いいたします。</p> <p>それでは、次第に従い、進めて参ります。</p> <p><b>2 辞令交付</b></p> <p>まずは辞令交付を執り行います。お1人ずつお名前をお呼びいたしますので、</p>	

呼ばれましたら、その場で恐れ入りますが御起立をお願いいたします。

**【お一人ずつ呼名】**

代表といたしまして青戸委員に、副市長の飯野より辞令を交付させていただきます。恐れ入りますが青戸委員、前へお越してください。

**飯野副市長：**

**【辞令の読み上げ】**

どうぞよろしくをお願いいたします。

**事務局（伊藤課長）：**

皆様御着席ください。

なお、皆様の辞令につきましては、あらかじめ机上に配付させていただきましたので、御確認ください。また、本日欠席の、木村修寿委員の辞令は後程、事務局から、御本人様へお届けさせていただきます。

### 3 あいさつ

**事務局（伊藤課長）**

続きまして、副市長の飯野より御挨拶をさせていただきます。

飯野副市長よろしくをお願いいたします。

**飯野副市長：**

本日はお忙しい中、スポーツ推進審議会にお集まりいただき、ありがとうございます。そしてまた皆様には、日頃からつくば市のスポーツ振興・発展に御尽力を賜りお礼申し上げます。

さて、こういう場でいつもコロナの話しをしなくてはいけないのですが、最近、大分感染者数も落ち着いていますが、どうも下げ止まりになっているのではないかと感じます。

これから日本は寒い時期を迎えますが、ドイツなどでは、コロナウイルスはまだまだ予断を許さない状況のようです。

そういう中で、つくば市でも様々な取り組みをしております。市独自の PCR 検査、1 日 30 人以上は受けていると思います。その他、経済支援等も行っています。

スポーツの現場では、つくばマラソンを始め、各種イベントが軒並み中止となりました。しかしそのような中でも、1 年遅れで東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催されました。

つくば市にゆかりのある選手もだいぶ活躍しました。男子柔道 81 kg 級で筑波大学出身の永瀬選手が金メダルを獲得しました。先日お会いしましたが、今でもつくば市で選手活動をされていて、アスリートとして、つくば市の環境は、本当に素晴らしいと、おっしゃっていました。大変ありがたいことです。

つくば市では、スポーツでつながるまちつくばを基本理念としまして、誰もが健康な生涯スポーツ社会の実現を目指して、様々な取り組んできました。

その基本方針の中核となるのがスポーツ推進計画です。現在の計画は、令和 5 年度で、計画期間の期限を迎えます。新たな計画を策定する際は、審議会委員の皆様からも、忌憚のない御意見・御助言をいただきたい。

もちろん、この計画策定以外でもお気づきの点について、皆様には一層の御協力と格別なる御指導を賜りますよう、お願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

**事務局（伊藤課長）：**

ありがとうございました。

続きまして次第 4、委員の紹介に移らせていただきます。

今回、先程申し上げましたように、改選によりまして、構成メンバーが、変更となってから初めての会議となりますので、各委員の皆様から自己紹介を兼ねて一言ずつ御挨拶をいただければと存じます。大変恐れ入りますが、片岡委員から順に、右回りで、御挨拶の程よろしく申し上げます。

**【委員それぞれが自己紹介】**

**事務局（伊藤課長）：**

委員の皆様ありがとうございました。

ここで、本日出席している執行部職員も紹介させていただきます。

**【執行部職員紹介】**

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、恐れ入りますが飯野副市長におきましては、次の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。

**飯野副市長：**

みなさん、よろしくお願ひします。

**5 会長の選任及び職務代理の指定について**

**事務局（伊藤課長）：**

それでは続けて参ります。

今回の会議は、先ほど申しましたように新型コロナウイルス感染症防止のため、できる限り必要最小限に開催し、円滑に進行したいと存じますので、委員の皆様御協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

議事進行につきましては、つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき、会長に議長をお願いすることとなっておりますが、審議会委員が改選され、これより次第5の、会長の選任及び職務代理者の指定を行わせていただきますので、会長が選任されるまでの議事進行は、引き続き事務局で進めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは議事を進めて参ります。

次第5 会長の選任及び職務代理の指定について、まずは事務局から説明いたします。

**事務局（中山）：**

つくば市スポーツ推進審議会条例第5条第1項に、審議会に会長を置き、委員の互選により選任するとあります。

また同条第3項に会長に事故があるときは、あらかじめその指定する委員が、その職務を代理する、とありますので、まず委員の互選により会長を選任していただきまして、会長が決まりましたら、会長からその職務を代理する委員の指定をお願いいたします。

以上です。

**事務局（伊藤課長）：**

ただいま事務局から説明がございました。互選ということですがけれども、委員の中でどなたか御推薦等ございませんでしょうか。

萩原委員。（挙手した萩原委員を指名）

**萩原委員：**

推薦をさせていただきたいと思います。

大学でスポーツ教育に関わっておられ、現在、スポーツ協会の理事でもあり、スポーツ推進審議会の前任期も委員を務められるなど、スポーツ全般に大変造詣の深い酒井先生を御推薦したいと思っておりますけれども、いかがでしょうか。

**事務局（伊藤課長）**

只今、萩原委員から酒井委員の御推薦がありましたが、他に御推薦等ございませんか。

それでは、酒井委員でよろしいでしょうか。

**委員：**異議なし。

**事務局（伊藤課長）：**

それでは全員に御承認いただきましたので、つくば市スポーツ推進審議会条例第5条第1項の規定に基づき、酒井委員を会長に選任いたします。

続きまして、会長職務代理者の指定に移ります。同条第3項の規定に基づき、酒井会長から会長職を代理する委員の指定をお願いいたします。

**酒井会長：**

会長職の代理につきましては、齊藤委員を指定したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

**事務局（伊藤課長）：**

ありがとうございます。

ただいま酒井会長より、会長職の代理について、齊藤委員の指定がございました。齊藤委員、お受けいただいてよろしいでしょうか。

**齊藤委員：**はい

**事務局（伊藤課長）：**

ありがとうございます。

改めて皆様、拍手をお願いいたします。

それでは酒井会長並びに、職務代理の齊藤委員は、お席を準備しますので御移動をお願いいたします。

ここで会長及び会長職代理の就任にあたりまして、代表しまして、酒井会長より一言御挨拶を頂戴したいと存じます。よろしくお願いいたします。

**酒井会長：**

はい。座ったまま失礼いたします。

今期、会長の役を仰せつかりました酒井です。よろしくお願いいたします。

私は、つくばの生まれではなく大学入学の時ですので、1983年、こちらに参りまして、紆余曲折ありましたが、40年近くこの地にお世話になっています。私自身、この地に育てていただいたという気持ちが非常に強くありますので、今回、この役を通しまして、皆様方の御協力を得ながら、スポーツをとおして市民の皆さんの健康に寄与するということで、恩返しをさせていただければと、思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

それと議長をします立場で申し上げますと、会議は十分に議論することが重

要だと考えております。しかし、コロナ禍、それから期間中にアフターコロナということもあろうかと思いますので、長い会議は不要とも考えております。

円滑な議事の進行に、御協力をいただけますようお願いしまして、私からの挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

**事務局（伊藤課長）：**

酒井会長ありがとうございました。

この後の議事進行は、つくば市スポーツ推進審議会条例に基づきまして、酒井会長にお願いいたします。

## **6 議事**

### **報告事項**

#### **（１）スポーツ推進審議会について**

**酒井会長：**

それでは本日の会議成立を確認するため、委員の出席状況について報告いたします。本日のつくば市スポーツ推進審議会は委員 12 名のところ 11 名の出席となっています。出席委員数が半数以上に達していますので、つくば市スポーツ推進審議会条例第 6 条第 3 項の規定により、本会議は成立することを御報告いたします。

それでは続けさせていただきます。

報告事項 1、スポーツ推進審議会について、事務局から説明をお願いします。

**事務局（中山）：**

よろしくお願いいたします。

スポーツ推進審議会について御説明させていただきます。

お手元のお配りいたしました資料の 1、つくば市スポーツ推進審議会条例、それと資料の 3、スポーツ推進審議会について、最後に資料 4、つくば市次期スポーツ推進計画策定スケジュール案を御用意ください。

設置につきましては、スポーツ基本法 31 条及びつくば市スポーツ推進審議会条例の規定に基づき設置された機関であります。

根拠法令はスポーツ基本法及びつくば市スポーツ推進審議会条例となります。

お配りしました条例も併せて御覧いただきますと、条例に沿った内容となっております。

委員の皆様は、市長に任命された委員 12 人以内で組織されます。学識経験のある方、関係行政機関の職員、スポーツ団体の代表者の方、市議会議員の方、市内に在住し、在勤し、又は在学する方で構成されます。委員の皆様の任期は 2 年となります。ただし、どなたかが途中でお辞めになったことによって、後任として就任された場合には、他の方と同じ、残りの期間が任期となります。

4 番目、会長及び職務代理者についてですが、先程、酒井会長及び職務代理者が齊藤委員に決定いたしました。

5 番目の会議の開催について、審議会の会議は会長が招集され、会議の議長となります。そして審議会は、委員の半数以上の方が出席をしなければ開くことができません。ですので、必ず事前に皆様と調整をさせていただきまして、半数以上の出席を確認させていただいた上で、日程を決定したいと思っております。

次に、審議会の内容についてですが、スポーツ推進計画やその他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議するものです。それと、市長の諮問を受けて、スポーツでつながるまち推進のため、スポーツに関する事業や取り組みについて審議させていただきます。

最後ですが、委員の報酬につきましては、1 回の出席につきまして、報酬 8,000 円と、費用弁償、交通費ですが 2,000 円とをお支払いさせていただきます。

次に資料 4、次期つくば市スポーツ推進計画策定スケジュール案を御覧ください。先程、飯野副市長から、御挨拶させていただいた際にスポーツ推進計画

のお話がありましたが、その計画策定に係るスケジュールです。皆様にはこの審議会で、随時、御意見を頂戴したいと考えております。開催予定ですが、次年度令和4年度は3回程度、その次の令和5年度は5回程度を予定しております。なお、現時点でのスケジュールですので、変更となる可能性もありますので、御了承いただきたいと思います。

それと、今回、スポーツ推進計画、冊子になっているものをお配りさせていただきましたので、お時間のある時に是非、御覧いただけたらと思います。

以上となります。

**酒井会長：**

はい、今、事務局から説明ありましたが、本件につきまして、御質問、御意見のある方はございませんか。

はい、それでは次に進みたいと思います。

## (2) スポーツ振興事業について

**酒井会長：**

報告事項2番、スポーツ振興事業について

**事務局（吉崎）：**

スポーツ振興課、吉崎です。

つくば市では、ランナーに愛されるまちを掲げておりまして、マラソンやランニングに関する施策を実施しております。

今回は実施事業の中からいくつかピックアップして、報告をさせていただきます。

まず私からは、ランニングに関する事業の報告を三つさせていただきます。

一つ目が、ランニングステーションの試験運用についてです。お手元の青いチラシ、資料の5-1を御覧ください。ランニングステーションとは、通称ランステと呼ばれておりまして、ランナーの拠点となる施設のことを指します。シ

ャワー室や、更衣室などの貸出しを行う施設になります。令和3年の7月末から、スポーツクラブジョイフィットつくば竹園と協定を結び、現在進行形でランニングステーションの試験運用を実施し、利用者の声や御意見を頂戴しております。御自身でランニングされる際は、もちろんお使いいただきたいですし、御友人にも拡散いただければ幸いです。

二つ目が、つくば市ランニングマップです。参考資料の方になっているかと思えます。こちらは一般の方から提案していただいた、市内9コースからなっております。ホームページで公開しているほか、体育館や窓口センターなどで配布をしております。

三つ目が、ランニングマップの広報動画についてです。先程申し上げた、つくば市ランニングマップ、こちらをPRするため、思わずコースを走って見たくなるような、動画を作成いたしました。You Tube のつくば市の公式アカウントであります「世界のあしたが見えるまちつくば」こちらで動画を公開しておりますので、ぜひ御覧ください。

私からは以上です。

#### **事務局（竹前）：**

スポーツレクリエーション係の竹前と申します。続けて事業を御紹介させていただきます。

資料5-2を御覧いただけますでしょうか。

まず、つくばマラソンについてですが、現地での開催は2年連続でできませんでしたが、代わりとしてオンライン大会というものを企画しました。エントリーは締め切っていますが、こちらは参加者各自がスマートフォンを持って、そのGPSで距離を計測するというもので、今までのように1か所に集まって開催するのではなくて、参加者個人が各々の場所を走るイベントになっております。

特徴としては参加特典のところがありますが、参加者の方には、今回の大会

のために収録したランニングに関するレッスン動画を見ていただくこととして  
います。筑波大学の鍋倉先生、福田先生、榎本先生に、動画を監修していただ  
いて、初めてランニングをする方や、今ちょっと伸び悩んでいる方に見ていた  
だいて、ランニングのレベルアップを目指していただけるような動画になって  
います。その他、参加記念品なども作っておりますが、こういった企画をと  
おして、つくばマラソンらしいイベントになったのではないかなと思っております。

続きまして、資料5-2をめぐっていただくと、別の企画として、つくば健  
康マラソンというイベントを今準備しております。こちらは、今回で第29回  
になります。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で開催できませんでしたが、今回、開  
催できたらなというところで、来年2月5日に予定しております。

新型コロナウイルスの対策として、例年と違って、参加資格をつくば市内在  
住者限定としまして、例年は設けていない定員を設けて開催する予定です。

研究学園駅前の研究学園駅前公園を会場に、2km、3km、5kmという距離で、  
小学生から大人まで、楽しみながら走っていただけるようなイベントになって  
おります。こちらは11月30日まで募集しておりますので、身近な方で運動し  
てみたいという方がいらっしゃったら、是非お声掛けいただければと思います。

以上です。

**酒井会長：**

はい、では今の件につきまして何か御質問、御意見ある方はございませんか。  
つくばマラソンオンライン大会はもう、応募期間は終わっているのですね。  
どれくらい集まっていますか。

**事務局（竹前）：**

はい、エントリーは締め切っております、エントリー数は全体で842人とな  
っております。

酒井会長：

昨日、鍋倉先生とお会いして、この企画はお得だと言っていました。  
このレッスン動画を作っている方たちは、うちのエース級ですので。  
他何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。

## (2) スポーツ施設の整備について

酒井会長：

次ですね、報告事項3番。スポーツ施設の整備について。

事務局（瓜阪）：

スポーツ施設整備室、瓜阪と申します。

私の方からは、スポーツ施設の整備状況について御説明いたします。

現在、市内にある体育館、テニスコートや野球場、サッカー場等17の体育施設について、日常の維持管理等を行っております。こちらの課題としましては、年々の老朽化に伴いまして、大規模な修繕等が多く発生している状況でございます。そのため、今年の3月にスポーツ施設個別施設計画を策定しまして、施設ごとに今後の方向性や対策を定め、対象施設の全体の再編再配置及び、長寿命化等の保全に関する計画を立てております。

その他、新たな事業としまして、陸上競技場の整備とみどりの学校プールの建設も進めております。

お手元の資料、まず資料6-1を御覧ください。今年の4月に策定しました、つくば市陸上競技場整備基本構想でございまして、1ページ、策定の背景と目的、必要性につきましてですが、現在、市内には陸上競技場がないことから、市内の小中学生が公式記録の取れる陸上記録会等を行うことができず、近隣の自治体などを借用して開催するという非常に不便な状況が続いております。そのため、この課題を解決するために、市内に公営の陸上競技場を整備するということで、本構想を策定させていただきました。

3 ページ、基本方針につきましてですが、基本的な役割としましては、小中学生の公式記録が取れるとともに、つくば市陸上競技選手権大会も開催でき、かつ、障害者、高齢者等誰もが利用できる施設としての整備を進めたいと考えております。また、附随的役割としましては、地域の交流拠点として、気軽に利用できるスペースを提供するための対応であるとか、災害に備えた施設整備を考えております。

6 ページ、候補地についてですけれども、本構想におきましては、上郷高校跡地と高エネ研南側未利用地の二つの候補地を比較検討しまして、様々な観点から調査をした結果、上郷高校跡地を整備候補地として採用しております。

7 ページ 8 ページが、施設の配置のイメージでございます。現在の上郷高校跡地に競技場を配置する場合のパターンとして2パターンを考えております。プランの1の方が左側、現状の敷地をそのままいかすパターンでございます。8 ページがプラン2で、中央に走る市道を廃道にして、施設を一体型に配置した計画となります。こちらの計画につきましては、今後の基本計画等で、細かいところを調整していきたいと考えております。

9 ページ、今後のスケジュールにつきましては、今年度は大規模事業評価という外部評価委員の方の評価をいただいております。その結果を持ちまして、来年度、基本計画を策定し、令和5年度、基本設計実施設計を行い、令和6年度7年度に工事を施工しまして、令和8年度の供用開始を目指しております。

続きまして資料6-2、みどりの学校プールについて御説明いたします。

こちらにつきましては、TX沿線地区を主とした一部の学校プールを集約し、学校の授業以外の時間は一般解放を行うことで、市民の健康づくりの場となる通年利用可能な屋内温水プールを建設します。

場所につきましては、みどりの駅の南側にあります2万5千㎡の敷地内に約3千㎡ほどで建設します。

メインプールにつきましては25mプールを2面、幼児用プールを1面建設い

たします。こちらは、基本が学校プールとして利用するため、他校の生徒同士が、同時に利用できるようにということで、メインプールを2面、設置する予定です。

また、授業等で使わない時間帯は一般開放しますので、一般の方が御利用される際の更衣室、トレーニングルームや地域の交流拠点となるためのコミュニティスペース等も設置する予定です。

概要説明は以上でございます。

**酒井会長：**

はい。今の件に関しまして何か御質問等ございますか。

陸上競技場に関しましてはですね、2年前お聞きした時から、大分、何かこう改善されている印象を持ちましたが、直接係わりが深い吉原委員、いかがですか。

**吉原委員：**

はい。我々としては待ちに待ったものです。

令和元年の頃から、総和の方や石岡の方に借りに行っている状況で、その頃から是非にと、ずっとお願いしていました。中体連としては、うれしく思っています。陸上の他に、サッカー等でも使える仕様になっているようなので、中学校としては様々な場面で活用していきたいと思っています。

お聞きしたいのですが、アクセスする道路などは、どのような計画になるのでしょうか。大型バス等の利用もあると思うのですが。

もし、分かっているところがあれば。

**事務局（瓜阪）：**

スポーツ施設整備室です。

道路の拡幅配置等につきましては現在検討中でございますが、7ページ8ページに2プラン挙げさせていただいておりますけれども、重要になるのが駐車場の配置がどこになるのかによって、どのような道路のアプローチを考えるか

が決まってくると思います。

7ページの方ですと、駐車場が敷地の中央下側となりますので、メインのアプローチとなる道路の拡幅等が少なからず必要になるかと考えております。また8ページの、敷地を一体的に使うパターンですと、敷地の北側に大きな駐車場を設けることができますので、こちらの駐車場であれば、アプローチとなる道路が、2車線で広い道路となり、アクセスしやすい状況かなと思います。いずれもまだプランが決定しておりませんので、そこも含めて今後、詳細なことを検討させていただければと考えております。

以上です。

**吉原委員：**

はい。ありがとうございました。

**酒井会長：**

2年前、この話を伺った時、石黒さんからは、ずいぶん厳しい御意見がありましたが、私もそうだと思っていました。

ずいぶん改善されたという印象がありますけどいかがでしょう。

**石黒委員：**

近隣の方の迷惑にならないようにということを一番に考えていただきたい。

それと一般市民も利用できるのでしょうか。

**事務局（瓜阪）：**

スポーツ施設整備室、瓜阪です。

一般の方の利用も、もちろんできます。

施設の維持管理につきましては、指定管理を考えておりますけれども、その中で一般の方への開放等していきたいと考えております。

以上です。

**酒井会長：**

他、何かございますか。

陸上競技場ですね、昨日ここへ行ってみました。あれだけ広い土地を長い時間置いておくというのは地域にとっても良くない。

あの土地をこういった素晴らしい形で生き返らせるというのは、次のみどりのプールと並んで、これはもう、つくば市の力の見せどころかなというような感じがしました。

是非とも良い形で進めていただきたいと思います。

他、ございますでしょうか。

はい。

**萩原委員：**

今、会長がおっしゃったとおりで。

実は陸上競技場基本構想策定の委員会の委員長を努めさせていただきました。

この会議を始める時、11校の廃校を見て歩きました。11校廃校して、校舎も、土地も、グラウンドも、何にも使わないで、朽ちるのを待つのか。もう衝撃でした。100年を超えるような学校ばかりで、「100年間ありがとう」なんていう横断幕なんかを見ると、本当に涙が流れましたよ。

基本的には、その委員会で何を議論したかと申しますと、高エネ研南側未利用地が約50haあるぞ。それは、広い土地を全部使って、全てのものが完備されるのであれば、これは作ったらいいでしょう。

でも、人口が減ってくる今この時期に。たまたま、つくば市は、あと20年間は、まだ増えいく。でも他の自治体は、否応なしに減ってきている。

その状況を鑑みたときに、本当に将来に負債を残さないために何をするか。

使えるところを使う努力しよう。抑えられる費用は、できるだけ抑えよう。土地も建物も使ったらいいじゃないの。基本的には、そのスタンスで取り組みました。

だから、普通の陸上競技場を作るよりも、遥かに安価です。安いです。

でも、そこで使われる、トラックだとか、フィールドだとか、機器だとか、それはちゃんと最新のものを揃えて、皆さんに満足していただきましょう。

今から大きなスタンドを作って、人口が減る中で何をなさるのですか。誰がそんな1万人も1万5千人も、しょっちゅう見に来るのですか。無理でしょ。だったら、つくば市が、こんなに使いやすい陸上競技場を作ったというものを皆さんで考えていただけませんかと言って、委員の皆さんに提案をさせていただいた。そして上郷高校に落ち着いたのです。

もちろん、その議論の過程では、こっちがあるじゃない。なんであそこでやらないんだよ。先ほど申し上げたような形でできるのであれば、やったらいい。でも、不可能です。

そして建物にしても、アリーナにしても、プールしても、何にしても、多分、30年前つくば市が合併したときに、この議論をしておいていただければいけなかった。厳しい状況になってから議論をして、何かを作る、そういった意味では、今、めちゃくちゃ厳しい時期ですよ。コロナ禍、人口は減ってくる。違うところに、もっと予算投入しろよ。当たり前の御意見です。でも、じゃあ、いつ皆さんの希望に応えるのですか。何十年、陸上競技場、陸上競技場と言ってきたのですか。

幸か不幸か分かりませんが、前々回の陸上競技場策定委員会の委員も、私は務めさせていただきました。ものの見事に、みんなポシャっていく。もちろん、いろんな理由があるでしょ。でも、そのことで不利益を被ってきた市民の皆さんもたくさんいらっしゃる。だったら、どこかで決断しなきゃいけない。

現在だって、諸手を挙げて賛成されている訳でもないけれども、でも、陸上競技場という大きな箱物が、この状況の中で、これくらいにできるのであれば、やっぱりそれは、ひょっとしたら、すごいことじゃないかなと、私は思います。

そんな観点で、陸上競技場検討をずっとやってきて、だったら上郷高校。そしてまた、その周りの皆さんを含めて、いろんな事を考えながらやっていくこ

とで、まず陸上競技場を作るという場所の選定をし、次にその中身について議論させていただきました。

そういった意味では、先程言いましたように、ほっとけば朽ちる、ほっとけば建物が朽ちるだけです。朽ちたら壊します。壊すのに、どれぐらいの費用が掛かるのか。そういうことを含めて、我々は検討させていただきました。そして上郷高校という結論を導き出した。

この時期に陸上競技場を作るか、という御意見、分からない訳ではないけれども、でも、その議論をやっていると、ずっとまた、それは何もできないことになってしまう。

ここが一つの決断の時期じゃないかなと思います。

この審議会の委員の皆さんにも御理解いただいて、また、バックアップいただければありがたいな、と思います。

以上です。

**酒井会長：**

ありがとうございました。経緯も含めてお話をいただきました。

今のお話につきまして、何か御質問等ございますか。

質問がないようでしたら、本日の議事はここまでとします。

円滑な議事進行に御協力いただきまして、どうもありがとうございました。

では、進行を事務局にお返しします。

**事務局（伊藤課長）：**

酒井会長、どうもありがとうございました。

それでは次第の6、その他でございますけれども、事務局から事務連絡をさせていただきます。

**事務局（宮下課長補佐）：**

本日はどうもありがとうございました。

今年度の審議会につきましては、今回が最後の予定でございます、次回は

年度が変わり、令和4年度春頃を予定しています。

開催の際には、改めて日程を調整させていただきますので、どうぞ引き続き  
よろしく願いいたします。

**事務局（伊藤課長）：**

本日の審議会では審議はございませんでした。

次回以降、実際に、審議等をいただく場面が多くなるかと思えます。その際  
には、本日は資料を当日にお配りさせていただきましたが、審議がある場合は、  
事前に委員の皆様へ資料お送りし、目を通していただいてから、会議に、臨ん  
でいただく形をとって参りますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは以上をもちまして、令和3年度第2回つくば市スポーツ推進審議会  
を閉会させていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

## 令和3年度第2回つくば市スポーツ推進審議会次第

日時：令和3年（2021年）11月19日（金）14時30分から

場所：つくば市役所2階 防災会議室2・3

- 1 開会
- 2 辞令交付
- 3 あいさつ（飯野副市長）
- 4 委員紹介
- 5 会長の選任及び職務代理の指定について
- 6 議事  
報告事項
  - （1）スポーツ推進審議会について
  - （2）スポーツ振興事業について
  - （3）スポーツ施設の整備について
- 7 その他
- 8 閉会

【配付資料】

- ・資料1 つくば市スポーツ推進審議会条例
  - ・資料2 つくば市スポーツ推進審議会委員名簿
  - ・資料3 つくば市スポーツ推進審議会について
  - ・資料4 つくば市次期スポーツ推進計画策定スケジュール（案）
  - ・資料5 マラソン・ランニングに関する資料
  - ・資料6 スポーツ施設整備に関する資料
- 
- ・参考資料1 つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例
  - ・参考資料2 つくば市情報公開条例（一部抜粋）
- 
- ・つくば市スポーツ推進計画
  - ・（仮称）つくば市陸上競技場整備基本構想
  - ・つくば市ランニングマップ

【配付資料】

- ・資料1 つくば市スポーツ推進審議会条例
  - ・資料2 つくば市スポーツ推進審議会委員名簿
  - ・資料3 つくば市スポーツ推進審議会について
  - ・資料4 つくば市次期スポーツ推進計画策定スケジュール（案）
  - ・資料5 マラソン・ランニングに関する資料
  - ・資料6 スポーツ施設整備に関する資料
- 
- ・参考資料1 つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例
  - ・参考資料2 つくば市情報公開条例（一部抜粋）
- 
- ・つくば市スポーツ推進計画
  - ・（仮称）つくば市陸上競技場整備基本構想
  - ・つくば市ランニングマップ

つくば市スポーツ推進審議会条例

平成24年3月23日

条例第11号

改正 令和3年7月1日条例第29号

つくば市スポーツ振興審議会条例（平成3年つくば市条例第28号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第31条の規定に基づき、つくば市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

（所掌事務）

第2条 審議会は、スポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じ調査審議し、及び当該事項に関し市長に建議する。

（組織）

第3条 審議会は、委員12人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) スポーツ団体の代表者
- (4) 市議会議員
- (5) 市内に在住し、在勤し、又は在学する者

（令3条例29・一部改正）

（委員の任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長）

第5条 審議会に会長を置き、委員の互選により選任する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめその指定する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係職員の意見の聴取)

第7条 審議会は、必要があるときは、議事に関係する市の職員の出席を求め、意見を述べさせ、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、市民部において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に旧スポーツ振興法（昭和36年法律第141号）第18条第4項の規定により任命されたつくば市スポーツ振興審議会（以下この項において「旧審議会」という。）の委員であった者は、この条例の施行の日に、第3条第2項の規定により、審議会の委員として任命されたものとみなす。この場合において、その任命されたものとみなされる者の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、同日における旧審議会の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

3 この条例の施行の際現に改正前のつくば市スポーツ振興審議会条例（次項にお

いて「改正前の条例」という。)第4条第1項に規定する会長の職にあった者は、この条例の施行の日に、第5条第1項の規定により会長として選任されたとみなす。

4 この条例の施行の際現に改正前の条例第4条第3項に規定する会長があらかじめ指定した委員であった者は、この条例の施行の日に、第5条第3項に規定する会長があらかじめ指定する委員として指定されたものとみなす。

(つくば市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

5 つくば市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和62年つくば市条例第15号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(令和3年条例第29号)

この条例は、公布の日から施行する。

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

任期: 令和3年11月19日から令和5年11月18日

No	氏名	性別	所属等	備考	選任区分
1	青戸 克哉 (アオト カツヤ)	男	霞ヶ浦医療センター 整形外科医長 医学博士 整形外科専門医 体育協会公認スポーツドクター	新規	学識経験者
2	片岡 千恵 (カタオカ チェ)	女	筑波大学体育系 助教 学校保健学、健康教育学	新規	学識経験者
3	齊藤 まゆみ (サイトウ マユミ)	女	筑波大学体育系准教授 体育学、アダプテッド・スポーツ科学	継続	学識経験者
4	酒井 利信 (サカイ トシノブ)	男	筑波大学体育系教授 博士(体育科学) 武道学	継続	学識経験者
5	石黒 澄子 (イシクロ スミコ)	女	(一社)つくば市スポーツ協会副会長	継続	スポーツ団体の代表者
6	萩原 武久 (ハギワラ タケヒサ)	男	(一社)つくば市スポーツ協会会長 つくば市スポーツ振興担当理事	新規	スポーツ団体の代表者 関係行政機関の職員
7	吉原 憲夫 (ヨシハラ ノリオ)	男	つくば市中学校体育連盟会長 (つくば市立並木中学校校長)	継続	スポーツ団体の代表者
8	木村 修寿 (キムラ シュウシウ)	男	つくば市議会議員 (市民経済常任委員会委員長)	継続	市議会議員
9	木村 一男 (キムラ カスオ)	男	市民委員	新規	市民
10	木村 陸 (キムラ リク)	男	市民委員	新規	市民
11	野村 友香里 (ノムラ ユカリ)	女	市民委員	新規	市民
12	横田 修一 (ヨコタ シュウイチ)	男	市民部長	新規	関係行政機関の職員

## つくば市スポーツ推進審議会について

### 1 設置

「つくば市スポーツ推進審議会（以下、「審議会）」は、スポーツ基本法第 31 条及びつくば市スポーツ推進審議会条例の規定に基づき設置された機関である。

### 2 根拠法令

スポーツ基本法（第 31 条）  
つくば市スポーツ推進審議会条例

### 3 委員（条例第 3 条、4 条）

審議会は次にあげる者のうち市長に任命された委員 12 人以内で組織する。

- （1）学識経験のある者
- （2）関係行政機関の職員
- （3）スポーツ団体の代表者
- （4）市議会議員
- （5）市内に在住し、在勤し、又は在学する者

委員の任期は 2 年とし、ただし補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

※任期：令和 3 年 11 月 19 日から令和 5 年 11 月 18 日

### 4 会長及び職務代理人（条例第 5 条）

委員の互選により会長を選任する。会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

会長に事故があるときは、あらかじめその指定する委員が、その職務を代理する。

### 5 会議の開催（条例第 6 条）

審議会の会議は会長が招集し、会長が会議の議長となる。

審議会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

※年間 3 回から 6 回程度開催予定

6 審議内容（スポーツ基本法第31条、条例第2条）

スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する。（スポーツ基本法）

市長の諮問に応じ、「スポーツで“つながる”まち」の推進のため、スポーツに関する事業や取組等について審議する。（スポーツ推進審議会条例）

7 委員の報酬

会議への出席1回につき報酬8,000円、費用弁償2,000円（交通費）

※源泉徴収税含む

【次期つくば市スポーツ推進計画策定スケジュール（概要）】

※スポーツ推進審議会スケジュール含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
令和4年度 (2022年度)	業務委託契約仕様書作成		業務委託契約締結		進行管理表から見る施策結果の 検討及び分析 アンケート調査票の設計			アンケート実施 印刷・発送		アンケート集計・ 報告書作成			
	審議会開催 (令和3年度進行管理)		審議会開催 (アンケート内容)		審議会開催 (陸上競技場整備関係 意見聴取)								
令和5年度 (2023年度)	アンケート集計・ 報告書作成		推進計画策定に係る 施策等の検討及び分析		原稿作成・構成及び編集			ダイジェスト版の企 画・ 立案・作成及び パプコメ実施		推進計画及び			【成果品提出期限】 ○アンケート結果に係る成果品 令和5年4月末から5月中旬 ○最終成果品 令和6年3月末日
	審議会開催 (令和4年度進行管理・ アンケート結果報告)		審議会開催 (検討及び 分析結果)		審議会開催 (計画素案)		審議会開催 (新委員委嘱状交付・ 計画原案構成・パプコメ)		審議会開催 (最終)				

※スケジュールは現時点での案であり、大きく変更となる可能性があります。



# つくばマラソン2021 オンライン大会

## オンライン大会期間

2021年11月27日（土） 0:00 ～ 2021年12月10日（金） 23:59

## エントリー期間

2021年10月16日（土） 10:00 ～ 2021年11月10日（水） 23:59

## 種目/定員/参加料

- A：10kmマラソン / 500名 / 1,500円  
 B：ハーフマラソン / 1,000名 / 3,500円  
 C：フルマラソン / 1,500名 / 3,500円  
 D：「マラソンを科学する」特別プラン/上記に含む/15,500円※  
 ※オンラインマラソン参加料とRunmetrix端末代を含む

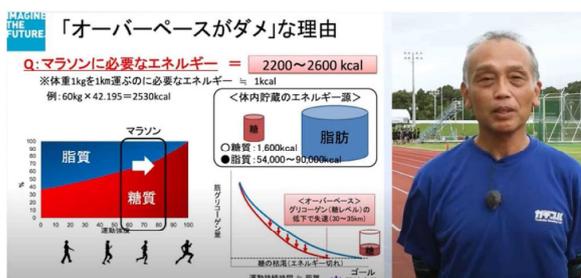


Runmetrixと  
モーションセンサー

## 参加特典

- 参加者全員に、今回のオンライン大会のために収録した、ランニングに関するレッスン動画（筑波大学監修）の視聴URLをお送りします。

テーマ	講師
オンラインマラソンの取組方法とマラソンについての概要	鍋倉 賢治教授
トレーニング方法～脂肪を使う能力を高める	鍋倉 賢治教授
ウォームアップとクールダウン～ランニング障害の予防	福田 崇准教授
ランニングフォームのポイント～エネルギーを無駄にしない	榎本 靖士准教授
ペース戦略とペース感覚～オーバーペースを避ける	鍋倉 賢治教授



【第1回】オンラインマラソンの取組方法とマラソンの概要



【第3回】ウォームアップとクールダウン

- 参加記念品として、種目ごとに下記を進呈します。

- A：10kmマラソン・・・ランニングポーチ  
 B：ハーフマラソン・・・オリジナルTシャツ  
 C：フルマラソン・・・オリジナルTシャツ

※参加記念品には、今年1月から8月まで募集し、現在審査中の「つくばマラソン」大会タイトルロゴをプリントする予定です。

## 快走特典

開催期間中に各種目の指定距離以上を走られた方の中から抽選で下記をプレゼントします。

- 「第42回つくばマラソン」優先出場権（フルマラソン）・・・300名
- つくば市物産品・・・100名（上記の抽選に外れたB・C完走者から抽選）



## 1. 基本構想策定の背景と目的

つくば市は、平成31年（2019年）2月、「つくば市スポーツ推進計画〔中間年度見直し版〕」（以下、「スポーツ推進計画」という。）を策定し、スポーツを通して人と人、人と地域、文化・社会がつながるまちを将来像として、様々なスポーツ施策の推進に取り組んでいます。また、SDGsの基本理念を取り入れ、市民誰もが気軽にスポーツを行うことのできる環境を充実させるため、地域の実情や市民の意見を反映したスポーツ施設の整備や改修を行っています。

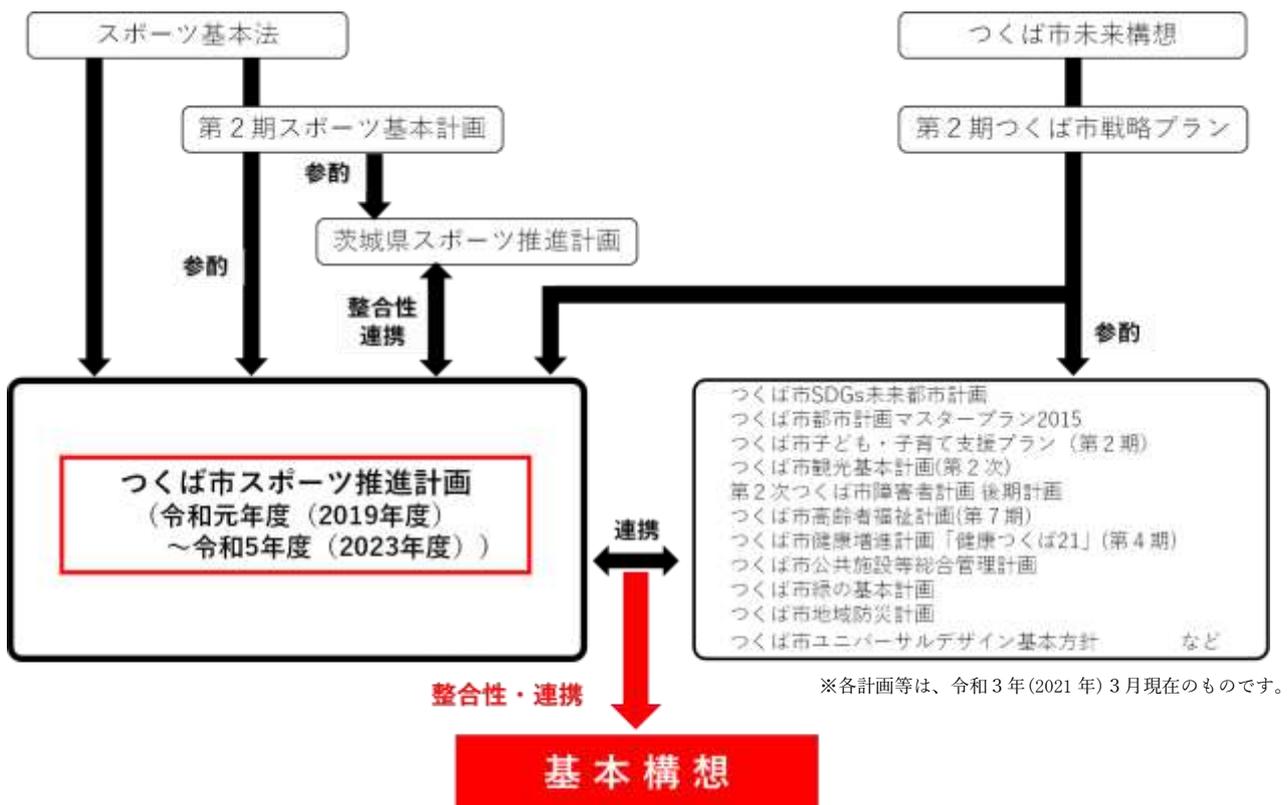
本市では、市町村合併前の施設を引き継いでいることから、小規模な施設を数多く所有しています。一方、陸上競技場に関しては、小・中学生の公式記録の取れる陸上記録会や、公認競技場での実施が条件となる市の競技会が開催可能な市営の施設がなく、これらの記録会や競技会においては、近隣の自治体などの施設を借用する状況が続いています。

このような課題を解決するために、「スポーツ推進計画」においても、陸上競技場の整備検討を重点事項として位置づけ、上郷高校跡地及び筑波地区の小中学校跡地の計11校を対象に「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」を実施し、陸上競技場整備の可能性について比較検討を行いました。

「（仮称）つくば市陸上競技場整備基本構想」（以下、「本構想」という。）は、つくば市にふさわしい陸上競技場の整備について、スポーツに対するニーズを踏まえ、施設の内容と整備水準、整備上の留意点等を検討した上で、基本的な方向性を示すものです。

## 2. 基本構想の位置づけ

本構想は、下図の各種関連計画との連携および整合性を踏まえ、検討を進めます。



### 3. これまでの経緯

つくば市は、これまで陸上競技場を含めた複合施設の検討として、「(仮称)つくば市総合運動公園整備候補地調査」(平成10年(1998年)6月)、「(仮称)つくば市総合運動公園基本構想」(平成26年(2014年)3月)、「(仮称)つくば市総合運動公園基本計画」(平成27年(2015年)2月)を策定しました。その後、「市長公約事業のロードマップ」(平成29年(2017年)6月)や「スポーツ推進計画」(平成31年(2019年)2月)を踏まえ、「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」(平成31年(2019年)2月)を実施するとともに、令和元年(2019年)に住民説明を行いました。

### 4. 現状と課題の検討

陸上競技場の基本的方向性、施設内容、規模及び整備水準等の検討に当たり、将来の人口と年齢構成の変化を把握することで、市の将来的な財政状況を想定し、陸上競技場の整備及び管理運営に係るコストの考え方を整理しました。

また、市内の公共スポーツ施設の概況を整理した上で、市民ニーズについて、「スポーツ環境に関するアンケート調査」(平成29年(2017年)3月)から陸上競技場整備に係るニーズを把握するとともに、みるスポーツの普及や環境の整備・充実に係るニーズ、及びスポーツ団体の意向等を確認し、導入機能、施設整備水準並びに観客席の収容人数等を検討するための参考としました。

### 5. つくば市における陸上競技場整備の必要性

市内に公式記録の取れる陸上競技場がなく、他自治体などの施設を借用していることや、市内スポーツ団体の意向等を踏まえると、陸上競技場の整備が必要と考えます。加えて、アンケート調査の結果などから、ウォーキングコース、多目的広場などの市民ニーズが高く、陸上競技場の整備に併せて検討すべきと考えます。

## 6. 基本方針

つくば市のスポーツにおける現状と課題を整理し、陸上競技場の目指すべき方向性について検討した結果、以下のように整備に向けた基本的な考え方を設定しました。

### 【基本的役割】

市内の小中学生の公式陸上記録会・競技会及びつくば陸上競技選手権大会開催が可能であり、障害者や高齢者等誰もが利用できる施設

- 小中学生の公式記録が取れるとともに、つくば陸上競技選手権大会に含まれる投てき種目も実施できる施設整備
- SDGsの基本理念を取り入れ、障害者、高齢者、子どもたちなど市民の誰もが、安全・安心に利用できる施設整備（健常者と障害者が一体で利用できる環境づくり）

### 【整備上の配慮事項】

- 将来の人口減少を見据えた適切な施設整備を意識し、既存施設の有効活用をはじめとする施設整備とコスト低減が前提
- サブトラックとして活用できるウォームアップ空間・雨天時にも活用できる空間の確保
- ウォーキングに代表される健康の維持増進に対応した空間や日常的な軽い運動やトレーニング空間の充実
- 多様化するライフスタイルに対応し、いつでも気軽に利用でき、スポーツに親しめる環境づくり（夜間照明施設の設置等）と自由度の高い管理運営を想定した施設計画（収益施設の併設等、民間ノウハウ活用）
- 上記と連携した多様な「スポーツプログラム」の提供、参加型イベントや教室等の開催、情報提供の充実、ビジネスパーソン、女性及び障害者等これまでスポーツに関わってこなかった人の誘引・スポーツ実施率向上につながる整備

### 【付随的役割】

防災機能を備えた地域活性化拠点

- 地域の交流拠点として、多世代が気軽に利用できるスペースを提供するための対応
- 災害に備えた施設整備（広域避難場所／物資輸送の中継地点等の役割を想定）

### 【整備上の配慮事項】

- 市内の既存公共スポーツ施設に加え、体育館、公園緑地及び河川等との連携を意識したネットワークの拠点として整備
- スポーツに加え、多様な集客イベント等が開催可能な環境整備
- スポーツツーリズムへの波及を考慮
- 避難・輸送を考慮した複数の入口とスムーズでゆとりある動線の確保（バリアフリーにも配慮）
- 周辺地域との一体的な景観形成など環境に配慮した空間づくり
- 科学技術の実証実験の場など「つくばらしさ」の追求

## 7. 整備内容と水準／整備上留意点等

整備の内容		検討経緯・留意点等	
運動施設	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●400mトラック1面（全天候舗装8レーン）</li> <li>●インフィールドは天然芝（サッカー等の多目的な球技の利用を想定）</li> <li>●雨天走路（テント掛け）</li> </ul>	<p>【全天候舗装とした理由】</p> <p>①大会や雨天時の利用、降雨直後の利用を考慮 ②障害のある方の使いやすさを考慮③市内中学生の大会が他市の全天候舗装の施設で行われることから、同様の環境を考慮</p> <p>【天然芝とした理由】</p> <p>①つくば陸上競技選手権大会に投てき種目があり、やり投げに対応（第4種公認以上の公認に必要な「投てき対応人工芝」と比べてライフサイクルコストが割安）②つくば市は日本一の芝の産地でつくばらしさにつながることを考慮</p> <p>【雨天走路を確保した理由】</p> <p>第3種・第4種公認では「無くても可」の施設であるが、「ウォームアップ空間」や「雨天時の活動空間」等の利用活性化を重視</p> <p>【第4種公認（第3種相当整備）とする理由】</p> <p>①コストをできる限り抑える（必備用器具の差約2,400万円）②市の想定する中学生の大会及びつくば陸上競技選手権大会、障害者の大会など、第3種公認と同規模の大会開催が可能なこと③必要に応じ、将来的に第3種公認にも容易に対応可能となる整備をすることができること等を考慮</p>
	用器具・備品等	第4種公認に必要な用器具	<p>【用器具の内容・数量】</p> <p>公認に必要な最低限を確保</p>
	観客席	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メインスタンド 1,500席</li> <li>●芝生スタンド 2,500席</li> </ul>	<p>【メインスタンドの客席数の設定】</p> <p>市内中学の陸上競技大会時の同時来場者数に対応する規模確保</p> <p>【芝生スタンドの設定】</p> <p>①低コスト化を見据え、つくば市らしく芝を主体とする整備を重視②芝生を活用したスタンドとすることで柔軟な利活用を促す。（観客席におけるフィジカルディスタンスを十分に確保しやすくすることで、新型コロナウイルス感染症にも対応）③必要があれば大会等開催時には適切な席数を仮設対応可能とする。</p>
	管理棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>●管理事務スペース（受付・医務室等を含む）</li> <li>●本部室、放送記録室、審判控室、多目的室、会議室、控室</li> <li>●トイレ（男・女・多機能）／更衣室・シャワー室</li> </ul>	<p>【施設の規模・配置】</p> <p>①必要最低限の施設面積とする。特別室等は、必要時のみ仮設対応可能とする。②敷地形状・規模に合わせて分散・多棟化も含め、柔軟な施設配置を検討するとともに、施設の多機能化を考慮</p> <p>【更衣室・シャワー室】</p> <p>第4種公認では「無くても可」の設備であるが、利用者の利便性や快適性を考慮</p>
	運動器具倉庫	第3種公認相当の用器具・備品の格納スペースを確保	<p>【運動器具倉庫の規模】</p> <p>将来的に多様な大会の開催を可能とするためのスペースを確保する。</p>

整備の内容			検討経緯・留意点等
園地	園路広場 ・ 休憩空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>●修景・休養・緑陰空間／遊戯空間／多目的広場</li> <li>●入口・拠点広場／外周散策路・ジョギングコース</li> </ul>	① 園地は、サブトラックとして利用できるウォームアップ空間として利用するとともに、日常の憩い空間としての利用に配慮した整備 ② 敷地全体を一周できるコースを確保するとともに、魅力的な散策空間となるよう、線形や園路周辺の四季の景観変化に配慮
便 益 施 設	防災機能	防災担当部署と調整して規模・内容を検討（避難場所）	日常的な利用だけでなく、災害時の避難場所としての活用を想定し、屋外トイレの配置を考慮
	屋外 トイレ	災害対応も考慮した男・女・多機能の各施設	
	夜間照明 ・ 電気設備	いつでも気軽に利用できスポーツに親しめる施設として、夜間の利用に必要な照度を確保	<b>【夜間照明】</b> 夜間帯の利用を促すために、一般利用に必要な照度を常設確保  <b>【電気設備】</b> イベント時等の仮設を考慮した整備
	駐車場・ 駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通車用 400～500 台程度（バス 33 台分に転用できる 83 区画及び身体障害者用 10 台程度を含む）</li> <li>●駐輪場 100 台程度</li> </ul>	利用者が少ない平常時の駐車場の扱いを考慮し、駐車場面積の 1/3 程度を芝生等とすることで、平常時には多目的広場として利用できるように整備
附 帯 施 設	セミナー ハウス等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●会議室・研修室等</li> <li>●地元企業との連携による物販施設も検討</li> <li>●地域交流の場</li> <li>●避難所、備蓄倉庫</li> </ul>	① スポーツ以外の利用や地域活性化のため多様な機能を確保 ② 災害時の避難所としての活用を想定した整備 詳細は今後、防災担当部署と協議・検討

※バリアフリー対応：「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」（平成 18 年(2016 年)）及び「茨城県ひとにやさしいまちづくり条例」（平成 8 年茨城県条例第 10 号）に配慮した整備

## 8. 候補地の比較検討

整備に必要な敷地規模について、過年度に検討を行った上郷高校跡地と、高工ネ研南側未利用地（全体面積の内、上郷高校跡地と同程度の約 7.0ha を陸上競技場整備敷地として想定）の2箇所を活用可能な候補地とし、「基本条件」、「コスト」、「事業進捗の速度」、「敷地内及び隣接部の条件」、「関連施策等との関係」及び「環境・景観条件」について比較評価した結果、「コスト」「事業進捗の速度」の面で優れ、着実に整備をすすめるべきという観点から、上郷高校跡地を整備候補地として採用しました。

### 上郷高校跡地の概要

北側敷地 約 3.1ha + 南側敷地 約 3.9ha = 約 7.0ha

項目	内容
所在地	つくば市上郷 2494 番地 3
敷地面積	70,089.30 m <sup>2</sup>
地目	学校用地
現況	校舎、附属施設の敷地及び運動場
区域区分	市街化調整区域
建築制限	建蔽率 60% / 容積率 200%
交通 アクセス	<ul style="list-style-type: none"><li>● つくばエクスプレス研究学園駅から約 8.0km</li><li>● つくばエクスプレス万博記念公園駅から約 6.9km</li><li>● 関鉄パープルバス：「上郷大宿」からつくばセンターまで約 30 分</li><li>● つくバス：上郷シャトル「手子生」から研究学園駅まで約 25 分</li><li>● 西部シャトル「上郷台宿」から万博記念公園駅まで約 30 分</li><li>● 圏央道常総 I C から約 5.8km</li><li>● 圏央道（仮称）つくばスマート I C（2022 年以降供用開始予定）から約 6.2km</li></ul>
上水道	<ul style="list-style-type: none"><li>● 整備中</li></ul>
下水道	<ul style="list-style-type: none"><li>● 整備済</li></ul>

## 9. 施設の配置

候補地である上郷高校跡地は、筑波山をはじめとする景観や隣接する農地、周辺地域の住環境と調和した一体的な土地利用を図るとともに、既存の緑地や建物を活用した配置などを考慮した「①南北の現状敷地を活用するプラン」、「②南北敷地を一体化して活用するプラン」の2通りの施設配置を検討しました。

### ①南北の現状敷地を活用するプラン

上郷高校跡地は市道によって南北に分かれています。北側の敷地だけでも400mトラックと観客席スペース、倉庫等の第4種公認（第3種相当整備）の陸上競技場施設の配置が可能です。この配置は、大規模な造成や施設撤去を伴わずに主要施設の整備が可能で、特徴的なランドマークとなっている良好な既存樹木（かつての学校の面影を残すイチョウ並木やサクラ並木等）も保全できます。

#### ゾーニング図



## ②南北敷地を一体化して活用するプラン

敷地中央部を東西に横切る市道を廃止し、南北の敷地を一体として整備することで、主要施設の配置の自由度が高まります。特に、北側敷地にまとまった規模の駐車場を配置することができるため、幅員に余裕のある既存道路をアプローチ道路として活用可能であることが大きなメリットです。加えて、筑波嵐（つくばおろし）と呼ばれる冬季の北西風を防ぐバッファー（芝生スタンドと一体の樹林帯を伴う築山）の整備により、快適な利用が担保でき、強風により記録が未公認となるリスクの低下も期待されます。さらに、車道によって動線が遮られることなく敷地内を一周する安全で快適な周回動線（ジョギング・散策ルート）の配置が容易となります。

### ゾーニング図



## 10. 管理運営の方向性

### (1) 陸上競技場の管理・運営の一体的取組みの推進

陸上競技場の管理運営に当たっては、市民ニーズに対応したサービスを提供するため、民間事業者が有するノウハウの活用が考えられます。また、コスト縮減及び財源確保のため、民間資金やPPP※1などの手法の導入を検討します。

### (2) フォローアップの実施方針（PDCAサイクルに沿った運営）

陸上競技場の維持管理等について、PDCAサイクルに沿って進めるため、具体的な評価方法（スケジュール、実施主体、評価基準、運用への反映方針等）及び評価の反映方法の検討を行います。

### (3) SDGsへの対応（ユニバーサルデザインの推進）

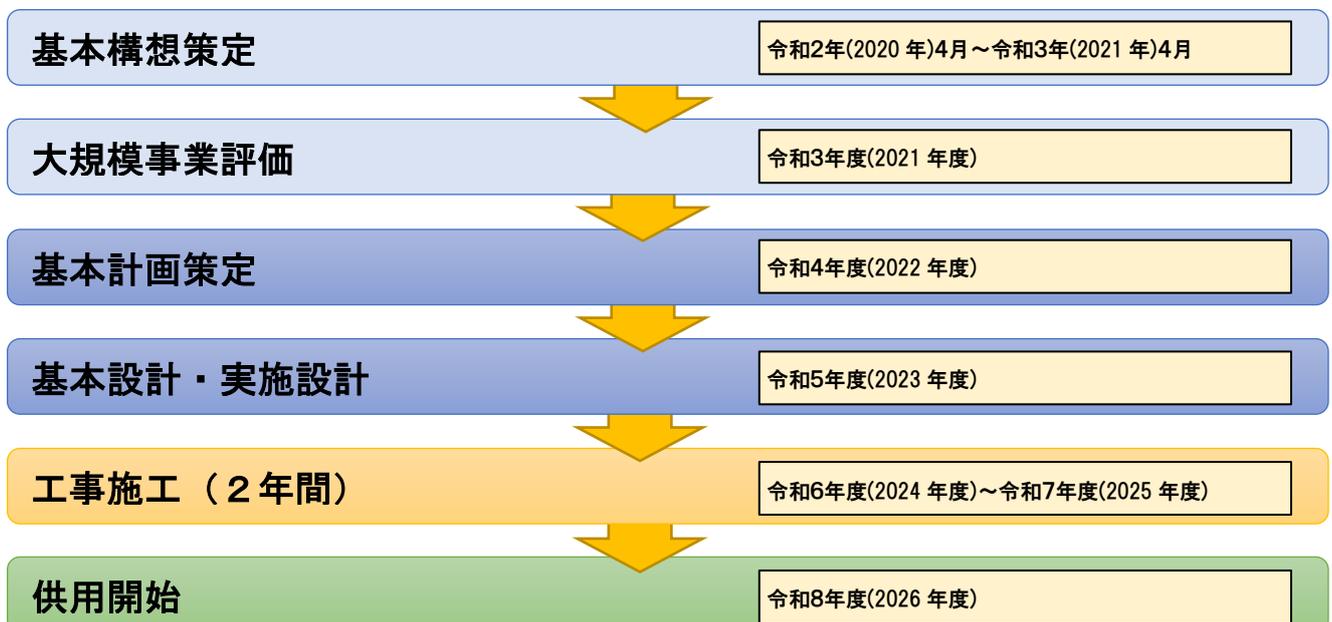
将来の管理運営に当たっては、SDGs※2の基本理念を取り入れ、障害者、高齢者、子どもたちなど誰もが、安全・安心に利用できる施設とするため、計画・設計の段階から多様な利用者を想定し、有識者等へのヒアリングを実施します。また、市民の利用に当たっては、情報を含めたアクセシビリティの充実を図るとともに、完成後も市民が利用しやすいよう継続的な改善を行います。

※1 PPP：Public Private Partnershipの略。公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指すもの。

※2 SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。

## 11. 整備スケジュールの想定

本構想策定後の計画・設計・施工の流れ及びスケジュールを以下のように想定します。なお、本スケジュールは現段階のものであり、今後の検討状況によっては変更となる可能性があります。



令和3年(2021年)11月19日  
スポーツ施設整備室

(仮称)みどりの学校プールについて

1 目的

TX沿線地区を主とした一部の学校プールを集約し、学校の授業以外の時間帯は一般開放を行うことで、市民の健康づくりの場となる、通年利用可能な屋内温水プールを建設する。

2 場所

つくばしみどりの南14番地1

3 スケジュール予定

設計 : 令和2年から令和3年まで

建設工事 : 令和4年から令和5年まで

供用開始 : 令和6年4月

4 導入施設及び設備

(1) メインプール

25mプール2槽、1槽は水深の調整を行う可動床とする。

(2) 幼児用プール

(3) 採暖室

(4) 更衣室・トイレ

(5) 身障者用更衣室・

ロッカー室、シャワー室、トイレを設置する。

(6) 監視室・監視員控室(救護室)

(7) トレーニング室(スタジオ)

(8) 談話室(休憩スペース)

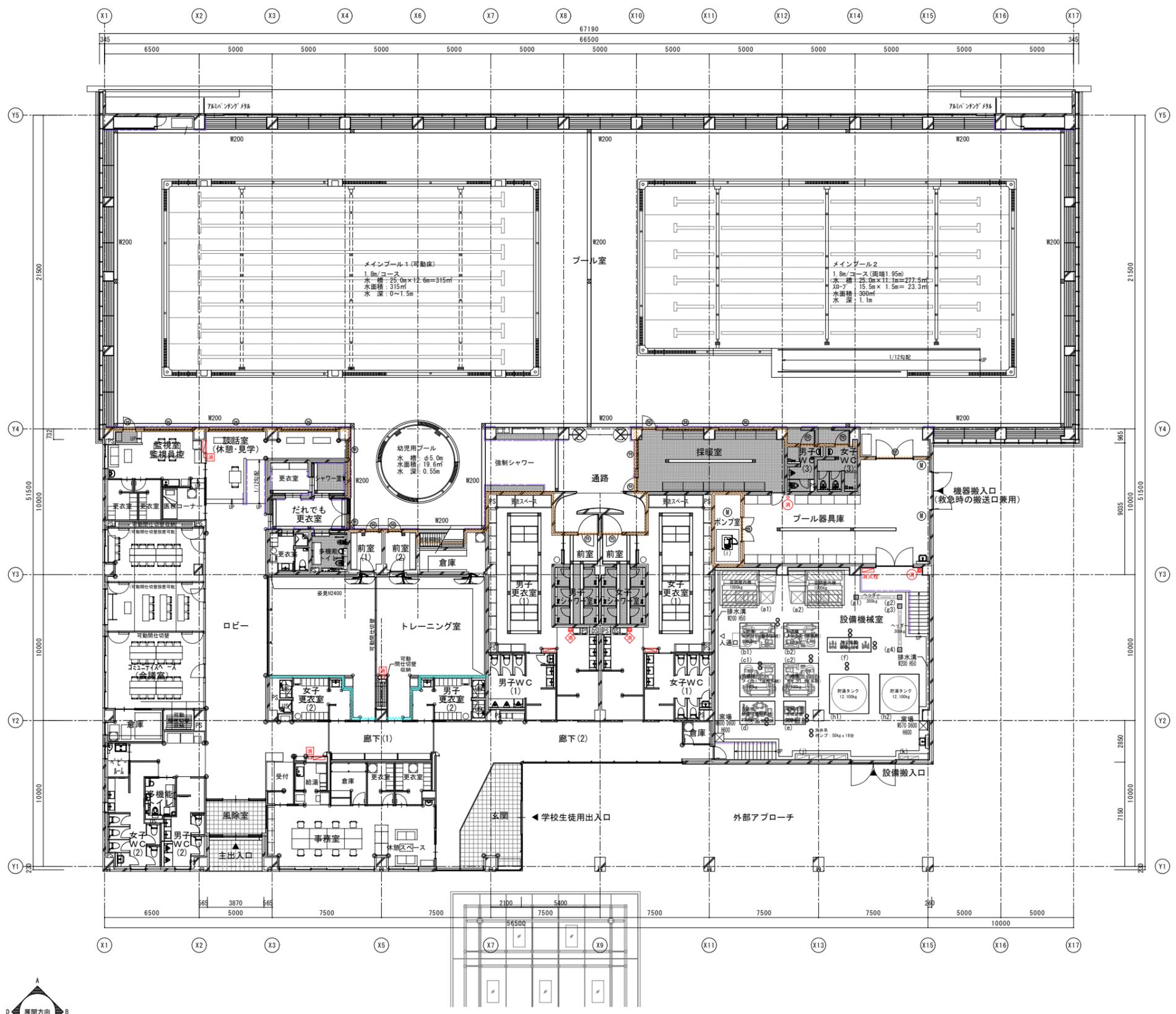
(9) 会議室

間仕切りを可能とし、市民が集い交流できる仕様とする。

(10) 駐車場

大型バス、一般車両、障害者用駐車場、駐輪場を整備する。





設備基礎リスト

(a1) ~ (a2)	2700 × 2400 × 200H
(b1) ~ (b2)	2400 × 1750 × 200H
(c1) ~ (c2)	2400 × 2300 × 200H
(d)	2400 × 1600 × 200H
(e)	1500 × 1600 × 200H
(f)	3000 × 1000 × 200H
(g1) ~ (g4)	300 × 300 × 200H
(h1) ~ (h2)	2700 × 2700 × 200H
(i)	700 × 960 × 200H
(j)	3600 × 450 × 200H
(k)	2080 × 450 × 200H

コンクリート : FC21N/mm<sup>2</sup>  
鉄筋 : SD295A D10@200\*アル



凡例

	面積区画を構成する壁 (令第112条第1項 1時間準耐火)
	軽量遮音壁 (A-2000・WI数目板タイプ/吉野石膏同等品)
	軽量間仕切壁
	埋込型消火器ボックス (ABC10型共) ※UBF-1F-3025/ユニオン同等品
	露出型消火器ボックス (ABC10型共) ※UBF-3S-2401/ユニオン同等品
	消火器 (ABC10型 SUS) ※発錆に配慮した製品とすること
	一号消火栓 (警戒範囲25m フラット表示灯) ※設備工事
	特定防火設備 (令第112条第14項二号)
	排水樹・排水溝 (特記なき部分W150)
	床下点検口: 600角 防臭・防水型 ボルト固定式 (5箇所)
	マンホール: 600φ 防臭・防水型 (3箇所)
	柱・壁の出隅処理 (床から天井まで) コーナーボード15R / チョウダーテ同等品 コーナーガード30 / カイダーベースボード工業同等品 ※RC出隅部分は面取り等を行い利用者の安全に配慮すること。
	手摺設置位置 (SUSφ34) 端部 L600 立ち上げ

1階 平面図

岡野・増山建築設計特定業務共同企業体  
株式会社 岡野建築設計事務所 株式会社増山建築設計事務所

承認 設計 担当	縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300	工事名称 2-3市単(仮称)みどりの学校プール建設基本・実施設計業務委託
	設計年月日 R03.10.26	図面名称 1階 平面図
		No. A-06-01